

土 木 研 究 所 資 料

最近発生した地すべり災害の概要について

(資料編 昭和47年～61年)

昭和62年12月

建設省土木研究所
砂防部地すべり研究室

Copyright © (1987) by P. W. R. I.

All rights reserved. No part of this book may be reproduced by any means, nor transmitted, nor translated into a machine language without the written permission of the Director General of P. W. R. I.

この報告書は、土木研究所長の承認を得て刊行したものである。したがって、本報告書の全部又は一部の転載、複製は、土木研究所長の文書による承認を得ずしてこれを行ってはならない。

最近発生した地すべり災害の概要について

(資料編 昭和47年～61年)

地すべり研究室 研究員 船崎 昌継
吉田 克美

要 旨

本報告は怒田・八畝地すべりの今後の調査・対策のための資料として、昭和47年より61年にかけて、昭和44年建設省河砂発第47号通達に基づいて各都道府県が行なった建設省所管の地すべり災害報告を、地すべり規模、原因、地質等について整理するとともに、それらの中より特に著名な箇所について、地すべりの規模、被害の概要、地形、地質、対策工法、および現在の状況をまとめた。

キーワード：怒田・八畝地すべり，災害報告，災害実態，発生原因，通達

目 次

1. 調査の概要.....	1
2. 災害報告一覧表.....	3
3. 著名な地すべり.....	39
玉ノ木地すべり.....	41
蓬平地すべり.....	45
馬場地すべり.....	48
地附山地すべり.....	53
萩の峰地すべり.....	55
深見地すべり.....	57
尾崎地すべり.....	61
御岳山大崩壊（伝上川土石流）.....	64
松越地すべり（御岳山大崩壊）.....	67
小清地すべり.....	69
長崎豪雨（鳴滝地区，奥山地区）.....	73
和田地すべり.....	77
高田地すべり.....	80

は じ め に

高知県長岡郡大豊町怒田・八畝地先に位置する怒田・八畝地すべり地区は昭和57年度より建設省の直轄地すべり地に編入され、調査・対策が鋭意実施されている。地質的には北側で三波川帯、南側で秩父帯に接する御荷鉾帯に属し、塩基性（玄武岩質）火山岩類を主体としてしばしば斑れい岩、超苦鉄質岩類、チャート、石灰岩などを伴っている。

今回、このような地質帯に発生する地すべりの発生機構や諸特性を明確にし、怒田・八畝地区の今後の調査・対策計画を反映させるため、当地区との対比の目的で全国に発生した地すべり災害の資料を収集した。

収集した資料は、昭和44年建設省河砂発47号建設省河川局砂防部長通達に基づいて各都道府県が行なった災害報告によった。それらの災害ごとに、地すべりの発生した所在地、規模、原因等を整理し、特に著名な箇所については、地すべりの規模、被害概要、地形、地質、対策工法および現在の状況をまとめた。怒田・八畝地区の今後の調査・対策のみならず、他地域においてもその防止対策、及び警戒非難等についてのひとつの資料となれば幸いである。

など、資料収集にあたっては各都道府県の担当者の方々の御協力と建設省河川局傾斜地保全課の皆様の御尽力をいただいた。ここに記して感謝の意を表します。

昭和62年12月

地すべり研究室

研究員 船崎 昌継

吉田 克美

1. 調査の概要

収集した資料は、参考－1，2に基づいて各都道府県が行なった災害報告によるもので、その詳細については下記のとおりである。

1. 報告の範囲は次のとおりとする。

地すべり危険箇所、被害の有無にかかわらず、地すべりが発生すれば全て報告する。

2. 雨量の考え方は次のとおりとする。

① 連続雨量は、雨が降り始めてから、崩壊または地すべりの発生時に至る一連の雨量とする。

② 日雨量は、崩壊または地すべりの発生時に至る24時間雨量とする。

③ 最大時間雨量は、連続雨量に係る降雨時間内の最大時間雨量とする。

3. 報告は参考－3に基づいて明記する。

4. 地質については、全国地すべりがけ崩れ対策協議会地すべり調査標準化様書（案）に基づいて明記する（参考－4）。

5. 不明について

資料については、できるかぎり調査を行ったが、疑問・推定については不明とした（表中には*印により明示した）。

災 害 報 告 一 覽 表

昭和47年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量(mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生月/日	原因	防区・地名	
	都府市	町	字	連続雨量	日雨量	最大時間雨量	長さ(M)	幅(M)	面積(M2)	移動土塊(M3)						
北海道	釧路市	釧路町	井寒台	*	*	*	150	150	23,000	300,000	25	白亜紀泥岩	7/8	降雨	井寒台	
秋田	鹿角市	小坂町	大地	155	71	*	30	120	3,600	16,200	15	シルト、粘土	7/10	〃	大地	
神奈川	愛甲市	愛甲町	平原	*	*	*	*	*	*	*	*	頁岩	7/13	〃	〃	
新潟	新潟市		下平丸	5	30.5	*	*	*	6,000	*	18	新第三紀、泥岩	7/15	〃	平丸	
〃	新潟市		北御坂	26	17	4	*	*	60,000	*	5	〃、砂泥岩互層	11/29	〃	矢津	
山梨	南巨摩郡	身延町	根根	*	*	*	*	*	*	*	20	泥岩、凝灰岩	*	*	境沢	
長野	下伊那郡		上村程野	46.5	32.5	6.5	80	60	4,000	5,000	20	接触凝灰岩、砂泥り土	6/11	降雨	*	
〃	〃	阿南町	早稲田	119.5	79.5	20.5	70	30	2,000	1,500	30	砂岩粘性土	7/12	〃	*	
富山	氷見市		長坂	*	*	*	*	*	*	*	6	砂岩	11/29	〃	長坂	
石川	鳳泉市	鹿部町	山分	193	193	*	200	100	20,000	150,000	30	溶結凝灰岩、石英安山岩質火砕岩	12/9	〃	*	
岐阜	瑞浪市		釜淵	252	119	23	60	100	6,000	25,000	15	シルト	7/12~18	〃	釜淵	
静岡	掛川市		黒沢	86	86	*	50	100	5,000	15,000	27	頁岩	4/16	〃	*	
三重	阿山郡	阿山町	石川	117	77.5	15	40	250	18,000	37,000	40	花崗岩	7/12	〃	*	
京都	舞鶴市		朝代	*	*	*	*	*	*	*	24	凝結凝灰岩	〃	〃	朝代	
〃	和歌山	和歌山町	栗畑	*	*	*	*	*	*	*	8	花崗岩	7/15	〃	東畑	
兵庫	神戸市	須磨区	妙法寺	*	*	*	*	*	*	*	*	泥岩、砂岩	7/12	〃	*	
〃	三田市		三輪	*	*	*	*	*	*	*	*	砂岩、泥岩	7/12	降雨	三輪	
奈良	生駒市		鹿畑	137	131	160	*	*	*	*	*	粘土	〃	〃	鹿の畑	
〃	奈良市		米谷	*	*	*	*	*	*	*	*	花崗岩	7/18	〃	米谷	
和歌山	那賀郡	那賀町	切畑	215.5	183	31	70	30	2,100	10,500	30	和泉砂岩	7/12	〃	切畑	
〃	有田市		畑	*	*	*	*	*	*	*	15	緑色岩	〃	〃	畑	
〃	西牟婁郡	上富田町	峠	*	*	*	*	*	*	*	18	泥岩	〃	〃	峠	
鳥取	米子市		日原	348	175	22.5	80	40	3,200	*	50	泥岩	7/11	〃	*	
島根	鏡川郡	大社町	菱根	491.1	224.5	29.5	27	20	*	2,200	37	凝灰岩	〃	〃	菱根	
〃	浜田市		茨川	578.2	206.8	27.5	*	*	*	*	*	*	〃	7/12	〃	*
〃	江津市	鏡川町	川波	585.5	238.5	32	*	*	*	*	*	*	〃	〃	〃	*
〃	鏡川郡	佐田町	毛津	543	216.1	28	*	*	*	*	35	頁岩	〃	〃	〃	*
〃	〃	湖陵町	中畑	491.1	224.5	29.5	*	*	*	*	21	砂岩	〃	〃	〃	中畑
〃	〃	多岐町	小田	491.1	224.5	29.5	*	*	*	*	20	砂岩、礫岩	〃	〃	〃	小田
〃	仁多郡	横田町	高根	487.4	164.1	17.2	*	*	*	*	*	*	〃	7/11	〃	*
〃	松江市		土居	442	210	36	*	*	*	*	25	頁岩	7/12	〃	〃	土居
〃	那賀郡	三隅町	井野	655	348.5	60.5	*	*	*	*	*	*	〃	〃	〃	*
〃	〃	〃	倉掛	655.5	348.5	60.5	*	*	*	*	*	*	〃	〃	〃	*
〃	〃	〃	米谷	655	348.5	60.5	*	*	*	*	*	*	〃	〃	〃	*
〃	仁多郡	仁多町	坂根	787.4	164.1	17.2	*	*	*	*	*	*	〃	〃	〃	*
〃	鏡川郡	佐田町	別所	543	216.1	28	*	*	*	*	35	安山岩	〃	〃	〃	別所
〃	〃	〃	赤水	543	216.1	28	*	*	*	*	30	砂岩	〃	〃	〃	赤水
〃	出雲市	古志町	上新宮	491.1	224.5	29.5	*	*	*	*	40	〃	〃	〃	〃	上新宮
〃	益田市	旭町		571.7	215.4	31	*	*	*	*	*	頁岩	〃	〃	〃	*
〃	鹿足郡	日原町	特原	648.9	324.9	51	*	*	*	*	*	*	〃	〃	〃	特原
〃	那賀郡	三隅町	下吉和	655	348.5	60.5	*	*	*	*	*	砂質片岩	〃	〃	〃	*
〃	松江市		南平町	442	210	36	*	*	*	*	30	砂岩	〃	〃	〃	南平町
〃	邑智郡	羽須英町	上田	531.1	174.6	27	*	*	*	*	*	*	〃	〃	〃	*
〃	〃	〃	川角	531.1	174.6	27	*	*	*	*	*	*	〃	〃	〃	*
〃	美濃郡	美濃町	金谷	595.5	214.5	35.5	*	*	*	*	20	片岩	〃	〃	〃	金谷
岡山	御津郡	建部町	美田	123.5	123.5	30	40	50	2,000	10,000	20	粘板岩	6/8	〃	〃	美田
〃	〃	〃	祝木	123.5	123.5	30	50	80	4,000	40,000	20	〃	〃	〃	〃	祝木
〃	川上郡	川上町	天原	341.5	191.5	39	50	70	3,500	18,000	15	砂岩、頁岩	7/12	降雨	〃	天原
〃	〃	〃	地蔵	341.5	191.5	39	*	*	*	*	30	〃	〃	〃	〃	地蔵
〃	久米郡	旭町	大谷	271.5	126.5	31	70	50	3,500	20,000	30	結晶片岩	7/14	〃	〃	大谷

昭和47年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量 (mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生月/日	原因	防区名
	郡市	町村	字	連続雨量	日雨量	最大時間雨量	長さ (M)	幅 (M)	面積 (M ²)	移動土塊 (M ³)					
岡山	苫田郡	鏡野町	貞永寺	420	222	29.5	60	50	3,000	15,000	27	砂岩	7/12	降雨	貞永寺
			旭町	271.5	126.5	31	20	50	1,000	5,000	35	結晶片岩	7/11	降雨	*
			哲西町	352	166.5	27.5	30	110	3,300	20,000	16	泥岩、砂岩、玄武岩	7/12	降雨	生木
			矢田谷	*	*	*	*	*	*	*	15	泥岩	7/12	降雨	矢田谷
			福地	*	*	*	*	*	*	*	20	砂岩、頁岩	7/12	降雨	福地
	久米郡	建部町	広西	271.5	126.5	31	70	50	3,500	15,000	25	花崗閃緑岩	7/13	降雨	広西
			大竹	*	*	*	*	*	*	*	20	泥岩	7/12	降雨	大竹
			大平	271.5	126.5	31	60	90	5,400	8,000	33	結晶片岩	7/12	降雨	大平西
			津黄	320	138.5	32	300	70	21,000	105,000	11	安山岩質凝灰岩	7/12	降雨	津黄
			立石	320	138.5	32	100	50	5,000	25,000	20	砂岩、頁岩	7/12	降雨	立石
山口	大津郡	油谷町	大浦	320	138.5	32	100	200	20,000	60,000	15	砂岩、頁岩	7/12	降雨	大浦
			平坊	320	138.5	32	150	100	15,000	75,000	15	砂岩、頁岩	7/12	降雨	平坊
			久津西	320	138.5	32	40	60	2,400	7,000	25	砂岩、頁岩	7/12	降雨	久津西
			白木	320	138.5	32	200	70	14,000	70,000	10	砂岩、頁岩	7/12	降雨	白木
			久原	320	138.5	32	200	100	20,000	200,000	25	砂岩、頁岩	7/12	降雨	久原
	下関市	江の浦	大平	320	138.5	32	50	80	4,000	28,000	20	砂岩、頁岩	7/12	降雨	大平
			炭床	320	138.5	32	70	50	3,500	10,000	20	砂岩、頁岩	7/12	降雨	炭床
			黄波戸	320	138.5	32	100	50	5,000	25,000	25	砂岩、頁岩	7/12	降雨	黄波戸
			松崎	320	138.5	32	*	*	*	*	25	砂岩、頁岩	7/12	降雨	松崎
			久津	320	138.5	32	50	70	3,500	10,000	25	砂岩、頁岩	7/12	降雨	久津
徳島	大津郡	油谷町	江の浦	171.5	128.5	17.5	20	300	6,000	30,000	30	安山岩質凝灰岩	7/11	降雨	江の浦
			夢島弟子待	171.5	128.5	17.5	45	100	4,500	13,500	25	砂岩、頁岩	7/12	降雨	夢島弟子待
			川尻	149	115	15	15	30	450	1,000	45	砂岩、頁岩	7/11	降雨	川尻
			掛河	320	138.5	32	*	*	*	*	16	砂岩、頁岩	7/12	降雨	掛河
			川尻	*	*	*	100	70	7,000	35,000	15	砂岩、頁岩	7/12	降雨	川尻
	三好郡	西和谷山村	桑平	231	185.5	21.5	20	30	600	3,000	32	結晶片岩	7/5	降雨	桑平
			西の浦	196.5	196.5	50	50	30	1,500	12,000	26	砂岩、頁岩	7/12	降雨	西の浦
			災地	196.5	196.5	50	*	*	*	*	35	砂岩、頁岩	7/12	降雨	災地
			神徳	219.5	219.5	37.5	*	*	*	*	27	砂岩、頁岩	7/12	降雨	神徳
			田平	161	161	31	100	60	60,000	30,000	30	砂岩、頁岩	7/12	降雨	田平
高知	阿波郡	市島町	谷又	317	136.5	58	*	*	*	*	26	砂岩、頁岩	7/9	降雨	谷又
			災地	140	46.5	26	*	*	*	*	35	砂岩、頁岩	7/12	降雨	災地
			西傍示	140	46.5	26	*	*	*	*	30	砂岩、頁岩	7/12	降雨	西傍示
			田平	207	78.5	31	*	*	*	*	30	砂岩、頁岩	7/12	降雨	田平
			大の瀧	162	147.5	23.5	*	*	*	*	21	砂岩、頁岩	9/16	降雨	大の瀧
	香美郡	土佐山田町	金石	152	152	37	*	*	*	*	32	砂岩、泥岩	7/12	降雨	金石
			繁藤	786	742	95.5	80	170	13,600	100,000	33	砂岩、泥岩、凝灰岩	7/12	降雨	繁藤
			二島	*	*	*	*	*	*	*	12	凝灰岩	7/12	降雨	*
			柳須原	*	*	*	*	*	*	*	14	花崗岩	7/12	降雨	柳須原
			納所	670	176.5	52.5	150	60	8,000	27,000	10	砂岩、玄武岩	7/11	降雨	納所
福岡	伊万里市	南波多市	別府池の平	670	176.5	52.5	*	*	*	*	9	頁岩	7/13	降雨	池の平
			原野敷	502	186.5	60	120	110	12,000	50,000	23	砂岩、頁岩	7/13	降雨	原野敷
			晴浦	565	171.5	39	230	100	20,000	50,000	12	砂岩、玄武岩	7/2	降雨	晴浦
			楠崎	451	122.5	51.5	*	*	*	*	15	玄武岩	7/12	降雨	楠崎
			杉岳	451	122.5	51.5	130	70	8,100	30,000	14	頁岩	7/12	降雨	杉の岳
	北松郡	鹿町	平形	565	171.5	39	480	150	64,000	140,000	14	頁岩	7/12	降雨	平形
			大屋	37	37	17.5	40	50	2,000	4,000	20	砂岩、泥岩	7/4	降雨	大屋
			長坂	351	178.5	76	10	8	80	80	30	砂岩、泥岩	7/12	降雨	長坂
			浦中	393	171	80	12	20	240	250	45	砂岩、泥岩	7/11	降雨	*
			栗林	303.5	293.5	76	15	20	300	300	25	砂岩、泥岩	7/10	降雨	*

昭和47年 地すべり発生被害報告のあった箇所

[illegible]

昭和48年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量 (mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生月/日	原因	防区域名
	郡市	町村	字	連続雨量	日雨量	最大時間雨量	長さ (m)	幅 (m)	面積 (m ²)	移動土量 (m ³)					
秋田	鹿角市		蒸の湯	*	*	*	300	80	24,000	330,000	20	凝灰角礫岩	5/12	融雪	ふけの湯
//	平鹿郡	山内村	小松川	*	*	*	*	*	*	*	12	泥岩、凝灰岩	11/26	//	*
//	由利郡	矢島町	水上	*	64	*	100	80	8,000	120,000	25	泥岩	11/27	//	西館
秋田	//	東由利町	杉森	*	16	*	30	30	900	3,600	20	砂質粘土	11/25	//	*
福島	いわき市		舟場	24	22	2	30	80	2,400	20,000	20	頁岩、砂岩	9/22	降雨	舟場
//	石川郡	平田村	永田	35	35	13	70	40	2,800	11,000	12	シルト混り粘土	9/3	//	上永田
千葉	安房郡	富山町	外野	*	*	*	*	*	*	*	15	泥岩	4/21	//	外野
新潟	西頸城郡	能生町	中尾	114	109	*	*	*	3,500	*	25	新第三紀、泥岩砂岩互層	9/23	//	能生中尾
//	//	//	平	116	2	*	*	*	104,000	*	15	//	12/14	融雪	平
//	長岡市		煤平	108	37	*	*	*	800	*	25	//、泥岩	10/26	降雨	煤平
//	新井市		羽山	19	11	1	*	*	3,500	*	20	//	4/19	//	羽山
長野	上水内郡	奥無里村	炭之峰	*	*	*	2,200	200	565,000	2,350,000	30	砂質泥岩	4/18	//	炭之峰
石川	輪島市		吹木	*	*	*	*	*	*	*	*	泥岩、凝灰岩	12/28	//	*
//	鹿角郡	中島町	藤ノ瀬	247	33	*	130	730	8,450	29,575	35	凝灰岩、安山岩溶岩	11/21	//	*
岡山	勝田郡	勝央町	押田	105.5	105.5	48	90	50	4,500	13,500	25	砂岩、泥岩	5/14	//	押田
山口	厚狭郡	山陽町	郡	-	-	-	70	60	4,200	21,000	15	砂岩、頁岩	6/27	//	郡
//	大津郡	油谷町	掛河	-	-	-	50	30	1,500	4,500	20	//	9/2	//	掛河
徳島	麻植郡	美郷村	田平	125	102	18.5	50	50	2,500	15,000	28	三波川結晶片岩	8/18	//	田平
//	//	山川町	安楽寺	121	82	29	70	70	4,900	40,000	25	洪積、段丘礫層粘土	8/16	//	安楽寺
//	勝浦郡	勝浦町	三深	131	131	14	*	*	*	*	*	炭父部、砂岩、泥岩	8/17	//	三深
//	徳島市	名東郡	名東	19.1	105	36	60	60	3,000	12,000	24	三波川結晶片岩	8/16	//	名東
大分	大分市		河原内	88.3	87.5	32.5	100	100	10,000	120,000	15	砂岩、礫岩	7/27~8/1	//	中無礼

昭和49年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量 (mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生月/日	原因	防区域名
	都 市	町 村	字	連続雨量	日雨量	最大時間雨量	長さ (M)	幅 (M)	面積 (M2)	移動土塊 (M3)					
北海道	小樽市		松ヶ枝	*	*	*	15	30	500	200	30	新第三紀、凝灰岩	4/14	融雪	松ヶ枝
青森	下北郡	川内町	銀香木	*	*	*	*	*	*	*	*	*	3/31	//	*
//	南津軽郡	平賀町	白岩	*	*	*	*	*	*	*	*	*	4/1	//	*
山形	北山村	大石田町	大前	0	0	0	200	80	16,000	10,000	20	シルト岩	4/24	//	大前
//	最上郡	大蔵村	赤松	3.6	3.6	*	350	100	35,000	150,000	50	凝灰質砂岩	4/26	//	*
神奈川	横浜府市		阿部倉	21	21	5	80	50	4,000	20,000	12	泥岩、蛇紋岩	3/17	降雨	阿部倉
新潟	新井市		上平丸	206	56	*	50	50	2,500	15,000	15	泥岩	4/6	融雪	平丸
//	//		細野	104	20	*	20	50	1,000	5,000	40	//	4/10	//	細野沢
//	//		滝の入	48	10	*	150	130	19,500	100,000	*	//	4/11	//	平丸
//	//		下平丸	174	88	*	250	80	20,000	*	25	//	4/8	//	//
//	//		花立	147	56	*	50	60	3,000	10,000	18	//	4/9	//	花立
//	糸魚川市		涌池	36	4	*	150	100	15,000	*	25	//	4/16	//	涌池
//	東頸城郡	安塚町	上船倉	183	112	*	40	50	2,000	4,000	15	//	4/17	//	木入湯
長野	北安曇郡	入坂町		*	*	*	*	*	*	*	*	*	4/9	//	*
//	//	小谷村	来馬	*	*	*	*	*	*	*	10	砂岩、頁岩	4/10	//	来馬
//	//	//	白岩	*	*	*	*	*	*	*	5	砂岩、凝灰岩	4/19	//	白岩
//	長野市		七二公	*	*	*	*	*	*	*	*	*	7/9	降雨	*
//	上水内郡	奥無里村		*	*	*	*	*	*	*	*	*	7/11	//	*
//	//	//	古在家	*	*	*	*	*	*	*	15	//	//	//	古在家
石川	輪島市		深見町	72	72	*	500	200	10,000	*	20	泥岩、溶結凝灰岩	7/4	//	深見
愛知	幡豆郡	吉良町	乙川	286	286	103	30	100	2,000	500	30	砂岩	7/14	//	白旗
和歌山	西牟婁郡	上富田町	立平	171	164	42.5	30	120	3,600	20,000	40	古第三紀平基岩、砂岩、泥岩	//	//	立平
島根	平田市	屏川町	後野	*	*	*	*	*	*	*	15	砂岩、頁岩	4/1	//	後野
徳島	阿波郡	市場町	犬の塚	406	365.5	57	40	200	8,000	4,500	42	和泉、砂岩 (砂岩、頁岩)	7/7	//	犬の塚
//	麻植郡	美郷村	田平	573	525	50	70	50	3,500	15	25	三波川、結晶片岩	//	//	田平
//	//	//	樫平	573	525	50	100	100	10,000	30	26	//	//	//	樫平
//	//	山川町	楠根地	573	525	50	100	100	10,000	0	23	//	//	//	楠根地
//	三好	池田町	大和	267	267	37	150	3.5	4,500	110	30	三波川、結晶片岩	9/9	//	西物示
静岡	庵原郡	由比町	東倉沢	413.5	413.5	52	100	500	50,000	50,000	35	泥岩	7/8	//	*
							</								

昭和50年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量 (mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生日	原因	防区地名
	郡市	町村	字	連続雨量	日雨量	最大時間雨量	長さ (M)	幅 (M)	面積 (M ²)	移動土塊 (M ³)					
青森	下北郡	佐井町	矢越	126	117	29	100	90	9,000	10,000	26	粗粒玄武岩、凝灰岩	7/30	降雨	矢越
秋田	雄勝郡	羽久子町	落合	*	11	*	60	120	7,200	58,000	20	泥岩、凝灰岩	6/18	降雨	落合
山形	最上郡	真室川町	大滝	222	222	61	30	90	350	500	45	凝灰質砂岩	8/6	降雨	*
福島	河沼郡	柳津町	老沢	*	*	*	120	50	6,000	42,000	12	泥岩、凝灰岩	4/2	降雨、融雪	老沢
群馬	利根郡	水上町	湯桶内	*	*	*	260	40	10,000	15,000	45	砂岩、凝灰岩	4/15	降雨	*
千葉	鴨川市		貝渚	*	*	*	*	*	*	*	15	頁岩、凝灰岩	6/6	降雨	貝渚
神奈川	横浜市中区		秋谷	45.5	41	6.5	50	40	2,000	8,000	14	泥岩	5/10	降雨	秋谷
新潟	新潟市		平石	68	28	*	300	70	21,000	150,000	25	新第三紀、泥岩	4/17	融雪	平石
新潟	刈羽郡	高柳町	刈谷	172	54	*	500	400	200,000	1,500,000	25	泥岩	4/27	降雨	刈谷
新潟	新潟市		花立沢	0	0	0	10	70	700	3,000	18	泥岩	4/12	降雨	花立
富山	氷見市		緑の庄	*	*	*	*	*	*	*	11	砂岩	1/13	降雨	緑の庄
石川	輪島市		大谷内	*	*	*	*	*	*	*	11	砂岩	1/20	降雨	*
石川	珠洲市		清水	81	64	15.5	13	9	38.3	80	40	泥岩、溶結凝灰岩	8/7	降雨	清水
奈良	宇陀郡	御杖村	小川	236	211.5	20	60	50	3,000	18,000	20	凝灰岩、泥岩、頁岩	8/22	降雨	小川
徳島	美馬郡	半田町	長野	348	308	46	*	*	*	*	35	三波川、結晶片岩	8/23	降雨	長野
徳島	美馬郡	半田町	大惣	348	308	46	150	30	4,500	*	25	泥岩	8/23	降雨	大惣
徳島	美馬郡	半田町	樫尾	348	308	46	15	20	150	60	60	泥岩	8/23	降雨	樫尾
徳島	美馬郡	半田町	一宇	812	678	96	40	6	200	230	40	泥岩	8/23	降雨	一宇
徳島	美馬郡	半田町	森達	558	490	55	20	10	200	150	40	泥岩	8/22	降雨	森達
徳島	美馬郡	半田町	谷口カゲ	558	490	55	17	12	200	230	40	泥岩	8/23	降雨	谷口カゲ
徳島	美馬郡	半田町	中の谷	790	462	110	60	30	7,800	2,000	20	泥岩	8/23	降雨	中の谷
徳島	美馬郡	半田町	樫平	790	462	110	120	60	7,200	8,500	27	泥岩	8/23	降雨	樫平
徳島	美馬郡	半田町	養圃	482	326	40	20	30	600	100	30	泥岩	8/22	降雨	養圃
徳島	美馬郡	半田町	元山	482	326	40	15	30	300	100	30	泥岩	8/22	降雨	元山
徳島	美馬郡	半田町	小竹	221	173	30	50	40	200	500	30	鉄交群、凝灰岩	8/23	降雨	小竹
徳島	美馬郡	半田町	西庄	193	150	30	*	*	*	*	30	三波川、結晶片岩	8/23	降雨	西庄
徳島	美馬郡	半田町	金泉	482	326	40	10	5	50	30	55	みかぶ緑色岩類	8/23	降雨	金泉
徳島	美馬郡	半田町	神木	790	326	40	6	20	120	30	30	三波川、結晶片岩	8/23	降雨	神木
徳島	美馬郡	半田町	中筋	790	426	110	1.2	40	4,800	6000	30	泥岩	8/23	降雨	中筋
徳島	美馬郡	半田町	植山	790	426	110	10	15	150	50	25	泥岩	8/23	降雨	植山
徳島	美馬郡	半田町	田平	790	462	110	100	40	4,000	3,500	30	泥岩	8/23	降雨	田平
徳島	美馬郡	半田町	古井	790	462	110	500	10	5,000	10,000	30	泥岩	8/23	降雨	古井
徳島	美馬郡	半田町	坂	790	462	110	100	80	8,000	9,000	35	泥岩	8/23	降雨	坂
徳島	美馬郡	半田町	照尾	790	462	110	100	50	5,000	8,000	40	泥岩	8/23	降雨	照尾
徳島	美馬郡	半田町	旗見	790	462	110	40	30	1,200	1,800	25	泥岩	8/23	降雨	旗見
徳島	美馬郡	半田町	楠根地	790	462	110	50	30	1,500	2,000	25	泥岩	8/23	降雨	楠根地
徳島	美馬郡	半田町	大野	807	678	95.5	15	25	370	200	45	泥岩	8/22	降雨	大野
徳島	美馬郡	半田町	九輪中上	807	678	95.5	20	60	550	600	45	泥岩	8/22	降雨	九輪中上
徳島	美馬郡	半田町	桑平	807	678	95.5	5	30	150	120	30	泥岩	8/23	降雨	桑平
徳島	美馬郡	半田町	奥大野	812	678	96	15	20	300	100	30	泥岩	8/23	降雨	奥大野
徳島	美馬郡	半田町	川井	558	490	55	150	50	7,500	15,000	35	みかぶ緑色岩類	8/23	降雨	川井
徳島	美馬郡	半田町	三ツ木	558	490	55	15	15	225	200	35	三波川、結晶片岩	8/23	降雨	三ツ木
徳島	美馬郡	半田町	大北	558	490	55	40	40	1,600	450	40	泥岩	8/23	降雨	大北
徳島	美馬郡	半田町	向原	558	490	55	10	10	100	200	40	泥岩	8/23	降雨	向原
徳島	美馬郡	半田町	尾山	348.5	308	45	30	20	600	150	30	泥岩	8/23	降雨	尾山
徳島	美馬郡	半田町	成戸	348.5	308	45	10	20	200	60	25	泥岩	8/23	降雨	成戸
徳島	美馬郡	半田町	平良石	348.5	308	45	10	20	180	250	40	泥岩	8/23	降雨	平良石
徳島	美馬郡	半田町	菅生	350	280	35	5	30	150	150	45	泥岩	8/23	降雨	菅生
徳島	美馬郡	半田町	府能	350	280	35	4	30	120	80	30	みかぶ緑色岩類	8/23	降雨	府能
徳島	美馬郡	半田町	府能	1068	932	100	30	20	600	300	30	三波川、結晶片岩	8/23	降雨	府能

昭和50年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量(MM)			地すべり規模				公配	地質	発生月/日	原因	防区止名
	郡市	町村	字	連続雨量	日雨量	最大時間雨量	長さ(M)	幅(M)	面積(M2)	移動土塊(M3)					
徳島	名東郡	佐那河内村	明見谷	1068	932	100	50	30	1500	*	25	みかぶ緑色片岩	8/23	降雨	明見谷
〃	麻植郡	木原平村	今丸	558	490	55	25	10	250	250	35	三波川、結晶片岩	〃	〃	今丸
高知	谷川郡	池川町	北前	982	493.5	116	200	200	40,000	30,000	26	集塊岩、斑レイ岩	8/17	〃	北前
〃	高岡郡	越知町	野老山	982	493.5	116	200	100	20,000	50,000	11	砂岩、粘板岩	〃	〃	野老山
〃	土佐郡	鏡村	吉原	662	326	74	120	70	8,400	25,000	17	〃 〃	〃	〃	吉原
〃	〃	土佐町	瀬井	1,112	678.5	135	250	80	20,000	40,000	10	斑レイ岩	〃	〃	瀬井
〃	谷川郡	谷北村	長引	1,112	678.5	135	200	100	20,000	20,000	21	粘板岩	〃	〃	長引
〃	高岡郡	越知町	楠神	982	493.5	116	120	40	4,800	10,000	20	砂岩、粘板岩	〃	〃	楠神
〃	〃	佐川町	峯	82	493.5	116	200	110	22,000	30,000	22	粘板岩	〃	〃	峯
〃	〃	〃	針ヶ森	*	*	*	*	*	*	*	12	〃	〃	〃	針ヶ森
〃	土佐郡	土佐町	樺	1,112	678.5	135	150	100	15,000	150,000	23	結晶片岩	〃	〃	樺
〃	〃	〃	三島	*	*	*	*	*	*	*	21	黒色片岩	〃	〃	三島
鹿児島	大島郡	鉾之島町	亀津	*	*	*	*	*	*	*	16	泥岩	7/2	〃	山田

昭和51年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量 (mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生日 月/日	原因	防区 地名
	郡市	町村	字	連続 雨量	日雨量	最大時 間雨量	長さ (M)	幅 (M)	面積 (M ²)	移動土塊 (M ³)					
秋田	由利郡	烏海町	栗沢	31	29	*	200	120	24,000	360,000	25	泥岩、凝灰岩	4/20	融雪	栗沢
群馬	高崎市		清水寺	*	*	*	60	50	3,000	15,000	20	砂岩、礫岩、凝灰岩	4/29	降雨	石原
新潟	糸川市		越	82	26	*	550	130	71,500	220,000	12	新第三紀、泥岩	3/14	融雪	越
〃	北魚沼郡	小出町	四日町	0	0	0	120	70	8,400	20,000	*	第四紀、シルト、砂、礫	4/18	〃	*
〃	西蒲原郡	分水町	渡部	117	101	*	270	55	14,850	100,000	7	新第三紀、泥岩	8/14	降雨	渡部
〃	岡部市		赤玉	2	2	*	5.5	15	83	160	22	〃、凝灰岩	12/14	〃	赤玉
〃	刈羽郡	高柳町	山中	58	18	*	23	9	200	1,800	12	〃、泥岩	12/21	融雪	山中
〃	中野郡	板倉町	水窪	*	*	*	*	*	*	*	15	〃	12/22	〃	水窪
山梨	南巨摩郡	南郷町	塩沢	87.5	65.5	12	15	10	150	75	20	砂岩、泥岩	6/25	降雨	塩沢
〃	〃	身延町	横根	101	132	35	10	5	50	50	10	〃	9/13	台風17号	南沢
〃	〃	〃	鏡沢	181	132	35	10	10	100	50	20	泥岩、凝灰岩	9/10	〃	境沢
〃	西八千代郡	六郷町	落居	181	132	35	200	80	16,000	80,000	20	砂岩、泥岩、凝灰岩	9/14	〃	島の岡岩
長野	北安曇郡	池田町	馬休め	107.5	*	*	350	120	4,900	*	30	砂質泥岩	6/25	降雨(台風17号)	馬休め
〃	〃	〃	足崎	107.5	*	*	250	200	53,000	*	20	〃	〃	〃	足崎
〃	〃	八坂村	塩の口	107.5	*	*	190	100	20,000	*	25	〃	〃	〃	塩の口
富山	氷見市		一ノ瀬	*	*	*	*	*	*	*	8	泥岩	8/14	降雨	一ノ瀬
〃	〃		岩ヶ瀬	*	*	*	*	*	*	*	9	砂岩	〃	〃	岩ヶ瀬
〃	〃		三尾	*	*	*	*	*	*	*	9	〃	〃	〃	三尾
石川	羽咋郡	志保町	所司原	164.5	163.5	34	15	30	450	100	45	砂岩、礫岩、砂泥互層	〃	〃	所司原
〃	〃	〃	見砂	164.5	163.5	34	*	*	*	*	*	砂岩、砂泥互層、泥岩	〃	〃	見砂
〃	〃	〃	原	164.5	163.5	34	8	20	160	20	30	砂岩、礫泥り土	〃	〃	*
〃	〃	〃	新宮	164.5	163.5	34	20	30	600	200	45	泥岩、〃	〃	〃	新宮
〃	七尾市		大泊	92	26.5	5.5	8	30	240	150	70	凝灰岩、砂岩	12/10	〃	大泊
〃	輪島市		東山	304	99	24.5	7	30	210	70	45	閃緑岩、東印内互層	9/11	降雨(台風17号)	東山
〃	鳳凰郡	能都市	大平	184	69.5	107	4	6	42	42	30	凝灰岩、安山岩	9/13	〃	大平
〃	珠洲郡		真浦	215	125.5	17	25	30	1,200	2,100	50	凝灰岩、頁岩	9/12	〃	真浦
〃	〃		高尾	215	125.5	17	8	15	120	30	35	石英安山岩、東印内互層	〃	〃	高尾
〃	〃		清水	215	125.5	17	20	400	20	20	40	凝灰岩、泥岩、砂岩	〃	〃	清水
〃	鹿島郡	中島町	河崎	168	81.5	17	5	8	40	5	40	礫岩、泥岩、砂岩	〃	〃	河崎
〃	輪島市		光浦	304	99	24.5	25	60	4,200	90	25	シルト、砂岩、泥岩	9/11	〃	光浦
〃	〃		鶴入	304	99	24.5	20	8	96	30	45	砂岩、泥岩、礫岩	〃	〃	鶴入
〃	〃		貴船	304	99	24.5	8	50	400	70	30	砂岩、泥岩	〃	〃	貴船
〃	鳳至郡	門前町	西内山	211	81.5	22	17	30	180	900	*	〃	〃	〃	西内山
〃	輪島市		椋利地	304	99	24.5	6	45	270	30	45	泥岩、含珪藻泥岩	〃	〃	椋利地
〃	鳳至郡	門前町	馬場	211	81.5	22	3.5	15	52.5	78	65	石英安山岩、粗粒砂岩	〃	〃	馬場
静岡	加茂郡	南伊豆	伊浜	397.5	389.5	69.5	120	40	4,800	10,000	45	凝灰岩	7/11	降雨	伊浜
愛知	知多郡	南知多町	豊浜	*	*	*	*	*	*	*	*	頁岩	4/26	〃	半月
三重	飯南郡	飯高町	加波	910.9	234	82	280	140	39,000	780,000	11	結晶片岩	9/11~12	〃	加波
京都	加佐郡	大江町	小谷	*	*	*	*	*	*	*	12	斑レイ岩、粘板岩	9/10	〃	小谷
兵庫	郡名郡	一宮町	高山	433	194	76	110	60	6,000	53,000	20	礫泥り粘土	9/12	〃	山田
〃	大東郡	一宮町	横地	464	177	19	700	600	400,000	600,000	20	閃緑岩	9/13	〃	横地
島根	八頭郡	八頭町	横地	198	53	35	200	80	16,000	100,000	30	蛇紋岩、安山岩	3/26	〃	横地
岡山	川上郡	川上町	鶴栗	365.5	178	21	600	350	4,200	80,000	30	砂岩、頁岩	9/12	〃	鶴栗
〃	〃	〃	白藤	464.5	94	21	850	350	80,000	90,000	30	〃	9/13	〃	白藤
〃	〃	成羽町	山本	195	81.5	21	300	500	50,000	70,000	30	〃	9/11	〃	山本
〃	〃	〃	東枝	486	106.5	21	250	400	20,000	30,000	25	〃	9/13	〃	東枝
〃	勝田郡	勝田町	大畑	404.5	99.5	27	250	350	32,000	20,000	20	泥岩、砂岩、礫岩	9/12	〃	大畑
広島	深安郡	神部町	大ニ五	*	*	*	*	*	*	*	*	〃	〃	〃	〃
〃	佐伯郡	湯来町	本多田	*	*	*	*	*	*	*	*	〃	〃	〃	〃
〃	福山市		柳津	*	*	*	*	*	*	*	*	〃	〃	〃	〃

昭和51年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量 (mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生月/日	原因	防区名
	郡市	町村	字	連続雨量	日雨量	最大時間雨量	長さ (M)	幅 (M)	面積 (M ²)	移動土塊 (M ³)					
山口	大津郡	由谷町	川尻	85.5	43.5	12	6	13	80	100	45	砂岩、頁岩	2/18	降雨	川尻
〃	〃	〃	久原	225	137.5	15	10	15	150	200	45	〃	4/30	〃	久原
徳島	美馬郡	木野平村	谷口	1898	760	117	15	20	200	100	40	結晶片岩	9/8	〃 (台風17号)	谷口
〃	〃	〃	森迫	1898	760	117	*	*	*	*	20	〃	9/11	〃	森迫
〃	〃	〃	目比字	1898	760	117	300	50	1,500	10,000	35	〃	〃	〃	目比字
〃	〃	〃	八幡	1898	760	117	30	150	4,500	10,000	40	〃	〃	〃	八幡
〃	〃	〃	内川内	1898	760	117	*	*	*	*	*	〃	〃	〃	内川内
〃	〃	〃	竹尾	1898	760	117	15	10	100	100	35	〃	〃	〃	竹尾
〃	〃	〃	久保	1898	760	117	20	5	100	20	50	〃	〃	〃	久保
〃	〃	〃	大北	1898	760	117	80	30	240	*	40	〃	〃	〃	大北
〃	〃	〃	今丸	1898	760	117	5	8	40	40	35	〃	〃	〃	今丸
〃	〃	〃	向原	1898	760	117	8	5	40	4	40	〃	9/12	〃	向原
〃	〃	穴吹町	川瀬	1898	760	117	100	40	12,000	60,000	28	〃	9/11	〃	川瀬
〃	〃	〃	大佐古	1898	760	117	80	30	4,800	24,000	30	〃	〃	〃	大佐古
〃	〃	〃	半平	1898	760	117	100	50	40,000	20,000	33	〃	〃	〃	半平
〃	〃	〃	北又	1898	760	117	100	40	60,000	30,000	25	〃	〃	〃	北又
〃	〃	〃	長尾	1898	760	117	100	40	40,000	20,000	28	〃	〃	〃	長尾
〃	〃	〃	雄掛	1898	760	117	50	10	1,500	3,000	35	〃	〃	〃	雄掛
〃	〃	〃	姥山	1898	760	117	100	50	6,000	6,000	32	〃	〃	〃	姥山
〃	〃	〃	拝立	1898	760	117	300	100	60,000	10,000	28	〃	〃	〃	拝立
〃	〃	〃	大内	1048.5	455	47	150	50	7,500	15,000	40	〃	〃	〃	大内
〃	〃	〃	首野	1898	760	117	200	200	40,000	20,000	26	〃	〃	〃	首野
〃	〃	〃	支納	1898	760	117	150	100	3,000	5,000	40	〃	〃	〃	支納
〃	〃	〃	猿飼	1048.5	445.5	47	150	100	15,000	5,000	35	〃	〃	〃	猿飼
〃	〃	〃	丸山	1048.5	445.5	47	100	100	10,000	15,000	35	〃	〃	〃	丸山
〃	〃	〃	文出原	1048.5	445.5	47	150	50	4,000	5,000	30	〃	〃	〃	文出原
〃	〃	〃	拝村	1048.5	455.5	47	40	30	1,500	800	40	〃	〃	〃	拝村
〃	〃	〃	不定	1048.5	455.5	47	40	50	6,000	10,000	30	〃	〃	〃	不定
〃	〃	〃	尾山	1048.5	455.5	47	70	50	3,500	10,000	40	〃	〃	〃	尾山
〃	〃	〃	成戸	1048.5	455.5	47	150	100	15,000	15,000	35	〃	〃	〃	成戸
〃	勝浦郡	上勝町	生夷	1584	360	55	90	350	31,500	630,000	22	砂礫泥岩	9/13	〃	生夷
〃	名東郡	佐那河内村	北山	1045	262	48	100	220	22,000	440,000	25	結晶片岩	9/12	〃	北山
〃	〃	〃	府能	1045	262	48	200	150	30,000	600,000	25	〃	〃	〃	府能
〃	美馬郡	一字村	奥大野	1837.5	726	64.5	50	30	1,500	600	26	緑色岩	〃	〃	奥大野
〃	〃	〃	川又	1837.5	726	64.5	70	60	6,000	350	26	〃	9/13	〃	川又
〃	〃	〃	中野	1837.5	726	64.5	60	40	9,000	300	26	結晶片岩	9/12	〃	中野
〃	〃	〃	平	1837.5	726	64.5	50	50	5,000	50	20	〃	9/13	〃	平
〃	〃	〃	明谷	890.1	295.5	38	100	50	9,000	1,100	27	〃	9/12	〃	明谷
〃	〃	〃	伊良原	890.1	295.5	38	20	20	400	1,100	50	〃	〃	〃	伊良原
〃	〃	〃	大野	890.1	295.5	38	100	150	3,000	300	25	〃	9/11	〃	大野
〃	〃	〃	一字	890.1	370	42.5	100	50	5,000	60	24	〃	9/13	〃	一字
〃	〃	〃	貞光町	890	295.5	38	80	40	3,200	16,000	28	〃	9/13~14	〃	貞光 猿飼
〃	〃	〃	宮内	890	295.5	38	50	20	1,000	5,000	29	〃	9/12	〃	宮内
〃	〃	半田町	西久保	1048.5	455.5	47	50	70	7,000	50	23	〃	9/13	〃	西久保
〃	〃	〃	平良石	1048.5	455.5	47	60	70	4,500	10,000	*	〃	9/11	〃	平良石
〃	〃	〃	曾野	890	411	42	30	20	800	1,600	*	〃	〃 ~ 12	〃	曾野
〃	〃	〃	曾我	1048.5	455.5	47	120	200	40,000	*	23	〃	9/11	〃	曾我
〃	〃	脇町	坪田	890	411	42	300	70	18,000	36,000	40	砂質泥岩相	9/11~12	〃	坪田
〃	〃	〃	中釜	890	411	42	200	80	16,000	112,000	30	〃	9/12	〃	中釜
〃	麻植郡	英郷村	中筋	1,212	223	40	15	8	100	50	35	結晶片岩	〃	〃	中筋

昭和51年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量(MM)			地すべり規模				勾配	地質	発生日 月/日	原因	防区 地名
	郡市	町	字	連続 雨量	日雨量	最大時 間雨量	長さ (M)	幅 (M)	面積 (M2)	移動土塊 (M3)					
徳島	美馬郡	美郷村	大神	1,212	223	40	*	*	*	*	*	結晶片岩	9/12	降雨(台風17号)	大神
〃	〃	〃	川俣	1,212	223	40	*	*	*	*	*	〃	9/10	〃	川俣
〃	〃	山川町	桶根地	1,212	223	40	100	100	15,000	10,000	40	〃	9/11~12	〃	桶根地
〃	三好郡	東祖谷山村	小島	1837.5	726	64.5	50	40	2,000	100	35	〃	9/13	〃	小島
〃	〃	山城町	赤野	417	247	30	40	50	2,000	200	35	〃	9/11	〃	赤野
〃	〃	池田町	白地	506	128	42.5	10	10	100	50	27	〃	9/13	〃	白地
〃	〃	三加茂町	加茂山	345	247	30	20	10	200	20	35	〃	9/11	〃	加茂山
〃	〃	〃	白内	345	247	30	80	10	800	200	30	〃	〃	〃	白内
〃	名西郡	神山町	本根川	1,462	324	52	50	60	5,400	*	25	みかぶ緑色岩	9/13	〃	本根川
〃	〃	〃	岐宮	1,462	324	52	100	80	17,000	50	25	結晶片岩	9/12	〃	岐宮
〃	〃	〃	川又	1,462	324	52	200	200	40,000	800,000	35	〃	9/11	〃	神山 川又
〃	〃	〃	宮分	1,462	324	52	500	650	325,000	6,500,000	26	〃	〃	〃	宮分
〃	〃	〃	西小野	1,462	324	52	450	130	58,000	1,170,000	15	〃	9/12	〃	西小野
〃	〃	〃	骨井天	1,663	444	63.5	300	350	105,000	2,100,000	26	〃	9/11	〃	骨井天
〃	〃	〃	北上角	1,462	324	52	150	100	15,000	300,000	19	〃	9/12	〃	北上角
〃	〃	〃	元山	1,663	444	63.5	350	200	70,000	1,400,000	18	みかぶ緑色岩	〃	〃	元山
香川	三豊郡	詫間町	肥地木	*	*	*	*	*	*	*	*	花崗岩	〃	〃	*
愛媛	伊予郡	広田村	総津	*	*	*	*	*	30,000	50,000	25	結晶片岩	6/29	梅雨前線豪雨	総津
〃	宇摩郡	新宮村	黒田	1,252	499	51	100	80	8,000	90,000	27	〃	9/13	台風17号	黒田
〃	〃	〃	大影	1,252	499	51	50	100	5,000	85,000	26	〃	〃	〃	大影
〃	〃	〃	大蔵	*	*	*	*	*	*	*	22	〃	〃	〃	大蔵
〃	〃	〃	中野	*	*	*	*	*	*	*	24	〃	〃	〃	中野
〃	〃	〃	泉田	1,252	499	51	80	100	8,000	80,000	26	〃	〃	〃	泉田
〃	〃	〃	嵯峨野	1,252	499	51	50	100	5,000	75,000	19	〃	〃	〃	嵯峨野
〃	伊予三島市	〃	岩鍋	1,252	499	51	150	200	30,000	250,000	34	〃	〃	〃	岩鍋
〃	〃	〃	上狼田	1,801	583	62	200	100	20,000	140,000	33	〃	〃	〃	上狼田
〃	〃	〃	城師	1,801	583	62	100	200	20,000	120,000	33	〃	〃	〃	城師
〃	〃	〃	戸女	1,801	583	62	300	400	120,000	680,000	20	〃	〃	〃	戸女
〃	〃	〃	池之尾	1,252	499	51	200	300	60,000	490,000	20	〃	〃	〃	池之尾
〃	〃	〃	上小川	1,252	499	51	300	200	60,000	60,000	23	〃	〃	〃	上小川
〃	西条市	〃	峠	920	295.5	30	950	100	95,000	840,000	30	〃	〃	〃	峠
〃	〃	〃	大松	920	295.5	30	750	100	75,000	650,000	25	〃	〃	〃	大松
〃	〃	〃	上の原	920	295.5	30	700	150	105,000	840,000	25	砂岩、頁岩	〃	〃	上の原
〃	〃	〃	千町	920	295.5	30	200	100	20,000	200,000	20	結晶片岩	〃	〃	千町
〃	〃	〃	荒川	920	295.5	30	350	200	70,000	360,000	29	〃	〃	〃	荒川
〃	〃	〃	八之川	920	295.5	30	300	100	30,000	240,000	24	〃	〃	〃	八之川
〃	〃	〃	細野	920	292.5	30	250	180	45,000	225,000	25	〃	〃	〃	細野
〃	新川浜市	〃	波瀬	1,567	540	47	700	100	70,000	350,000	35	〃	〃	〃	波瀬
〃	伊予郡	広田村	総津	*	*	*	*	*	*	*	25	〃	〃	〃	総津
〃	大洲市	〃	平坂	354.5	153	34.5	70	230	16,100	9,600	30	〃	〃	〃	平坂
〃	上野六郎	久万町	段	*	*	*	*	*	*	*	12	安山岩	〃	〃	段
〃	〃	面河村	相の峰	*	*	*	*	*	*	*	12	黒色片岩	〃	〃	相の峰
高知	土佐郡	鏡村	とちの木	1,835	746	59	500	250	125,000	500,000	14	砂岩、粘板岩	9/12	降雨	とちの木
〃	〃	〃	上大利	1,835	746	59	300	500	150,000	550,000	19	〃	〃	〃	上大利
〃	〃	大川村	小松	1,850	610	50	120	260	31,200	93,000	35	結晶片岩	〃	〃	小松
〃	〃	〃	日の浦	1,850	610	50	260	140	36,400	100,000	21	〃	〃	〃	日の浦
〃	〃	土佐町	岡	1,392	379	49	400	250	100,000	300,000	18	〃	〃	〃	岡
〃	〃	〃	相川	1,392	379	49	240	480	115,200	460,000	15	〃	〃	〃	相川
〃	長岡郡	本山村	本山	1,392	379	49	90	150	3,500	40,000	22	〃	〃	〃	本山一區
〃	高岡郡	越知郡	谷の内	1,117	460	49	200	120	24,000	120,000	20	砂岩、粘板岩	〃	〃	谷の内

昭和51年 地すべり発生被害報告のあった箇所

[illegible]

昭和52年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量 (mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生月/日	原因	防区域名
	都府市	町	村	連続雨量	日雨量	最大時間雨量	長さ (M)	幅 (M)	面積 (M ²)	移動土塊 (M ³)					
青森	中津軽郡	相馬村	坂市	328	328	63	60	80	4,800	3,000	16	凝灰岩	8/5	降雨	*
山形	西田川郡	温海町	紅葉丘	*	*	*	200	80	16,000	100,000	9	砂岩、泥岩	3/16	融雪	紅葉丘
茨城	那珂郡	山方町	東谷	67	29	22	120	100	12,000	127,000	5	砂岩、泥岩	9/10	降雨	東谷
埼玉	秩父郡	皆野町	金崎	215	211	32	250	100	25,000	125,000	20	緑色片岩、蛇紋岩	9/19	降雨	金崎
新潟	函館市		権田	19	17	*	15	100	1,500	15,000	30	新第三紀、安山岩	4/1	融雪	権田
新潟	古志郡	山古志村	細声	4	4	*	300	150	45,000	450,000	18	泥岩、泥岩	4/14	降雨	細声
新潟	糸魚川市		堀山	13	10	*	600	70	42,000	420,000	25	砂岩、砂岩泥岩互層	4/16	降雨	堀山
新潟	新井市		日の沢	8	8	*	300	40	12,000	120,000	30	泥岩	4/13	降雨	日の沢
山梨	南巨摩郡	南都町	大和	536	241	23	20	10	20	10	20	泥岩、凝灰岩	8/17	降雨	大和
山梨	身延町	鏡沢		536	241	23	20	20	400	200	20	泥岩	8/20	降雨	鏡沢
山梨	西八代郡	六郷町	向村	350	182.5	35.5	5	5	25	20	30	砂岩、泥岩	8/16	降雨	*
山梨	山梨市	戸市		350	182.5	35.5	10	5	50	25	30	安山岩質凝灰岩	8/17	降雨	戸市
山梨	西八代郡	六郷町	加入道	350	182.5	35.5	20	1	20	20	20	砂岩、泥岩	8/16	降雨	加入道
長野	南安曇郡	豊科町	高森	5	5	*	40	40	1,600	4,800	14	泥岩	4/9	降雨	高森
富山	米見市		五十谷	*	*	*	1,200	350	400,000	10,000,000	15	凝灰岩、砂岩	3/29	融雪	五十谷
静岡	磐田郡	倉山村	新道	0	0	0	10	3	30	5	45	結晶片岩	6/29	降雨	岩明
兵庫	神戸市		大谷	*	*	*	*	*	*	*	12	砂岩、泥岩	5/3	降雨	*
島根	隠岐郡	海士町	崎(A)	265	100	94	20	15	300	600	50	玄武岩、溶岩	8/8	降雨	崎
島根	隠岐郡	海士町	崎(B)	265	100	94	10	5	50	100	45	*	降雨	降雨	*
島根	隠岐郡	海士町	崎(C)	265	100	94	8	15	120	250	60	*	降雨	降雨	*
島根	隠岐郡	海士町	崎(D)	265	100	94	40	40	1,600	480	45	*	降雨	降雨	*
島根	隠岐郡	海士町	崎(E)	265	100	94	12	6	30	70	70	*	降雨	降雨	*
島根	隠岐郡	海士町	崎(F)	265	100	94	30	70	1,500	4,500	50	玄武岩、溶岩	降雨	降雨	*
島根	隠岐郡	海士町	崎(G)	265	100	94	15	20	300	80	60	砂岩、泥岩	降雨	降雨	*
島根	隠岐郡	海士町	崎(H)	265	100	94	6	15	90	120	50	泥岩	降雨	降雨	*
島根	隠岐郡	海士町	崎(I)	265	100	94	6	16	90	100	60	泥岩	降雨	降雨	*
島根	隠岐郡	海士町	崎(J)	265	100	94	8	20	160	80	60	泥岩	降雨	降雨	*
島根	隠岐郡	海士町	崎(K)	265	100	94	50	90	2,250	3,400	60	泥岩	降雨	降雨	仁夫里
島根	隠岐郡	海士町	崎(L)	265	100	94	40	40	1,600	1,600	60	泥岩	降雨	降雨	*
島根	隠岐郡	海士町	崎(M)	265	100	94	12	6	30	70	70	泥岩	降雨	降雨	*
山口	玖珂郡	大高町	大高	107	112	21	46	35	1,600	12,000	35	花崗閃緑岩	6/9	降雨	大高

昭和53年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量 (mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生月/日	原因	防区地名
	都 市	町 村	字	連続 雨量	日雨量	最大時 間雨量	長さ (M)	幅 (M)	面積 (M ²)	移動土塊 (M ³)					
北海道	三笠市	留住村	留住	20	17	10	150	100	15,000	50,000	30	古第三紀泥岩	4/15	融雪	*
宮城	仙台市		緑ヶ丘	*	*	*	300	200	60,000	600,000	15	凝灰質砂岩	6/12	地震(震度5M=7.4)	緑ヶ丘
秋田	由利郡	矢島町	立石	*	*	*	200	300	60,000	1,000,000	20	泥岩	3/30	融雪	行平
福島	耶麻郡	熱塩加納村	馬内畑	242	3	2	130	110	14,300	35,750	20	泥岩、凝灰岩	6/28	降雨	馬内畑
茨城	久慈郡	水府村	大仁田	18	18	3	70	70	5,000	40,000	5	砂岩、泥岩	12/2	//	*
群馬	安中市		畑子尾	*	*	*	100	80	8,000	40,000	20	泥岩、凝灰岩	4/10	//	畑子尾
新潟	糸魚市		下早川	26	16	*	80	20	1,600	9,000	20	新第三紀、泥岩	4/3	融雪	谷根(被害後)
//	新井市		小瀬	1	1	*	20	80	1,600	16,000	*	第四紀、砂礫	4/6	//	下瀬川(//)
//	糸魚市		テング沢	27	12	*	150	150	22,500	450,000	*	新第三紀、泥岩	4/13	//	テング沢(構造改善)
//	三島郡	三島町	宮沢	10	5	*	30	60	1,800	*	*	第四紀、シルト	4/7	//	未指定地
//	新井市		長沢	9	9	*	170	80	13,600	136,600	20	新第三紀、泥岩	4/21	//	よしお沢
//	//		寸分道	221	118	*	30	50	1,500	*	18	//	10/21	降雨	寸分道
//	//		平丸	127	48	*	100	50	5,000	*	20	//	10/31	//	平丸
//	//		長沢	232	118	*	4	7	28	28	20	//	10/22	//	よしお沢
//	栃尾市		半蔵金	265	191	*	*	*	9,200	12,700	*	新第三紀～第四紀、砂岩	6/26	//	笹山
//	岡部市		野前	*	*	*	*	*	*	*	40	流紋岩	//	//	野前
//	//		赤玉	*	*	*	*	*	*	*	35	安山岩	//	//	赤玉
//	//		豊岡	*	*	*	*	*	*	*	40	//	//	//	豊岡
//	佐渡郡	羽茂町	西方	353	254	*	50	50	2,500	20,000	*	新第三紀、泥岩	//	//	*
//	//	//	大崎	353	254	*	20	10	200	500	*	//	//	//	*
//	//	赤沼村	前津	353	254	*	100	80	8,000	*	*	//	//	//	*
//	西湖原郡	分水町	渡部	240	185	*	10	8	80	60	*	//	//	//	渡部
//	中魚沼郡	津南町	樽田	122	85	*	20	30	600	600	40	新第三紀～第四紀、砂岩泥岩互層	//	//	樽田
//	長岡市		ニゴリ沢	265	191	*	50	50	2,500	5,000	15	新第三紀、泥岩	//	//	濁沢(被災後)
//	//		高島	429	191	*	60	50	3,000	1,000	*	新第三紀～第四紀、砂岩	6/27	//	*
//	北魚沼郡	入広瀬村	茅新田	433	233	*	70	100	7,000	10,000	23	新第三紀、泥岩、凝灰岩	//	//	茅新田
//	中頸城郡	古川町	尾神	154	70	*	40	15	600	*	13	//	//	//	尾神
//	//	//	高沢入	154	70	*	60	45	2,700	*	12	//	//	//	高沢入
//	//	//	西向	154	70	*	8	7	56	28	*	//	//	//	西向
//	//	柿崎町	岩向	154	70	*	150	300	45,000	225,000	20	//	//	//	岩ノ向
//	//	//	吉露川	154	70	*	30	40	1,200	6,000	9	//	//	//	吉露川
//	佐渡郡	羽茂町	上山田	400	254	*	100	40	4,000	*	*	//、安山岩	//	//	未指定地
//	南魚沼郡	小出町	青島	375	189	*	10	10	100	30	26	//	//	//	青島
//	東頸城郡	松代町	松代	203	93	*	25	30	750	1,500	*	//、泥岩	//	//	未指定地
//	//	松の山町	東川	203	93	*	150	50	7,500	40,000	*	//	//	//	東川
//	中頸城郡	柿崎町	上輪	203	93	*	90	50	4,500	22,500	*	//、安山岩	//	//	上輪
//	栃尾市		下山沢	429	191	*	50	80	4,000	*	*	//、泥岩	6/28	//	下山沢
//	東頸城郡	松の山町	腰倉	203	93	*	200	50	10,000	80,000	*	//	//	//	腰倉
//	三島郡	和島村	中沢	368	185	*	30	20	600	2,000	25	//、砂岩泥岩互層	6/27	//	中沢
長野	飯山市		濁池	*	*	*	30	50	1,500	500	5	ローム粘土	4/4	融雪	濁池
//	上水内郡	鬼無里村	財門	*	*	*	*	*	*	*	20	砂質泥岩	4/13	//	財門
//	北安曇郡	小谷村	中服	*	*	*	*	*	*	*	30	//	//	//	戸土
石川	珠洲市	折戸町	折戸	89	82.5	17	15	18	270	15	60	安山岩、石英安山岩	6/26	降雨	*
//	輪島市		縄又	159	83	9.5	6	5	30	60	15	砂岩、泥岩	6/27	//	下縄又
静岡	加茂郡	松崎町	船田川	246	209	43	70	50	3,500	900	45	集塊岩	6/23	//	船田川
//	//	東伊豆郡	片瀬	154	116.5	24	15	30	450	800	40	安山岩	//	//	片瀬坂町
奈良	吉野郡	川上村	武木	98	26.5	21	5	30	150	5,000	70	頁岩	//	//	武木
和歌山	那賀郡	那珂郡	赤沼田	106	67	20	50	50	2,500	12,000	30	三波川礫成層、緑色片岩	//	//	赤沼田
鳥取	鳥取市		大湯棚	110.5	27	8.5	100	50	5,000	30,000	10	凝灰質粘性土及び安山岩質、凝灰角礫岩	12/24	//	大湯棚
島根	蓮座郡	仁座町	東山	83	44	34.5	25	50	4,000	24,000	15	凝灰角礫岩	7/2	//	東山

昭和53年 地すべり発生被害報告のあった箇所

[illegible]

昭和54年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量(mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生月/日	原因	防区名
	郡市	町村	字	連続雨量	日雨量	最大時間雨量	長さ(M)	幅(M)	面積(M ²)	移動土塊(M ³)					
秋田	男鹿市		中間口	*	74	*	30	20	550	3,800	30	泥岩	9/15	降雨	中間口
//	//		新堀	*	74	*	70	100	7,000	120,000	30	泥岩、凝灰岩	9/14	//	新山
山形	東田川郡	立川町	片倉	*	*	*	200	400	80,000	500,000	11	砂質泥岩	12/14	//	*
茨城	那珂郡	山方町	横沢	*	*	*	110	90	10,000	138,000	10	泥岩	12/1	//	*
千葉	安房郡	富山町	平久里(下)	87	87	10	35	200	4,400	6,100	17	泥岩、蛇紋岩	5/16	//	平久里(下)
//	//	//	// (中)	47	47	18	35	70	12,000	7,500	15	// //	7/23	//	// (中)
//	//	//	東根田	80	102	14	50	120	9,000	27,000	17	// //	10/7	//	東根田
//	鴨川市		高田	91	91	39	150	250	125,000	1,500,000	20	頁岩、 //	12/3	//	高田
新潟	東頸城郡	牧村	狐倉	52.5	14.5	1	150	100	15,000	30,000	14	泥岩	2/27	融雪	狐倉
//	新井市		上小沢	1	1	1	70	50	3,500	17,500	11	//	3/9	//	羽山
//	糸魚川市		北山	21	13	3	500	100	50,000	400,000	30	//	4/3	//	広田
//	//		上町屋	97	48	32	50	100	5,000	20,000	*	//	10/8	降雨	*
//	上越市		平山	111	51	1	750	160	120,000	1,200,000	*	//	11/17	//	平山
//	東頸城郡	牧村	平方	37	25	7	450	70	31,500	250,000	10	//	12/3	//	平方
//	新井市		長沢	46	30	8	250	80	20,000	200,000	20	//	12/23	//	よしお沢
長野	下伊那郡	阿南町	開窓	53	34.5	6.5	40	30	1,200	5,000	25	砂岩、粘性土	2/23	//	開窓
//	北安曇郡	小谷町	虫尾	162	115	14	12	15	180	200	30	砂岩、泥岩	7/2	//	虫尾
富山	砺波郡	八尾町	八十島	*	*	*	*	*	*	*	30	// //	10/1	//	八十島
//	//	山田村	宿坊	*	*	*	*	*	*	*	16	泥岩	//	//	宿坊
福井	福井市		大丹生	199	199	51	50	80	4,000	4,000	25	凝灰質泥岩、砂岩、頁岩	//	//	大丹生
//	丹生郡	滑水町	竹生	83	90	38	40	60	2,400	1,200	37	砂岩、凝灰岩	//	//	竹生
山口	下松市		尾郷	472.5	150.5	34	30	50	1,500	3,000	45	泥質接触凝灰岩	6/27	//	*
//	大島郡	橋町	安下庄	485	152	28	24	20	480	1,000	40	花崗閃緑岩	6/30	//	安下庄
//	宇部市		多賀丘	476.5	30	52	40	100	4,000	8,000	30	砂岩、頁岩	//	//	多賀丘
//	柳井郡		田布路木	460	164.5	38.5	80	40	3,200	1,600	20	花崗閃緑岩	//	//	田布路木
//	//		楠	485	164.5	38.5	25	50	1,250	2,000	60	//	//	//	楠
//	大津郡	油谷町	川尻	332	103	28	10	30	300	1,000	45	砂岩、頁岩	7/1	//	川尻
徳島	徳島市		名東	234	96	28.5	*	*	*	*	*	結晶片岩	//	//	名東
//	三好郡	池田町	ハヤシ	266	93	18	*	*	*	*	*	//	//	//	ハヤシ
//	美馬郡	一文字村	中野	621	251.5	31.5	*	*	*	*	30	//	//	//	中野
//	三好郡	山城町	大川村	98	98	16	*	*	*	*	*	//	//	//	大川村
愛媛	大州市		堂成A	367.5	127.5	20.5	30	25	800	2,500	30	//	6/30	//	堂成
//	//		// B	367.5	127.5	20.5	60	40	1,200	300	30	//	//	//	//
//	宇摩郡	新宮町	中野	232	96.5	20.5	25	40	1,000	1,300	30	//	//	//	中野
福岡	八女郡	上陽町	木浦	321.5	202.5	55.5	70	40	2,800	8,000	35	緑色片岩	6/27	//	木浦
//	//	桂原村	桂原	236.5	170.5	30.5	20	20	400	500	30	// 、砂質片岩	//	//	桂原
//	嘉穂郡	筑穂町	丸郎原	284.5	276	45	90	80	7,200	30,000	40	角閃石片岩	6/28	//	*
//	八女郡	上陽町	仏尾	597	202.5	55.5	30	20	600	1,000	30	緑色片岩	6/30	//	仏尾
//	//	里神	里神	549.6	144	32	30	50	1,500	2,000	40	泥質片岩	7/1	//	里神
//	京都郡	刈田町	猪熊	538	199	46	35	30	1,050	400	35	珪質片岩	//	//	猪熊
//	八女郡	上陽町	田代	683	202.5	55.5	70	40	2,800	5,000	40	泥質片岩	7/2	//	田代
佐賀	武雄市		楠峰	469.5	141	39	70	40	2,500	3,000	14	頁岩	6/29	//	楠峰
//	杵臼郡	北方町	杉ノ岳	469.5	141	39	150	80	11,000	44,000	14	集塊岩	//	//	杉ノ岳
//	武雄市		矢筈	469.5	141	39	100	80	7,200	20,000	18	頁岩	//	//	矢筈
//	伊万里市		立岩	397.5	123	35.5	*	*	*	*	10	砂岩、泥岩	6/30	//	立岩
//	東松浦郡	北波多村	成洲	441.5	169.5	35	35	60	1,800	4,000	12	砂岩	//	//	成洲
//	武雄市		古場	469.5	141	39	*	*	*	*	20	//	//	//	古場
長崎	北松浦郡	鷹島町	伊野利	156	141	29	120	80	9,600	19,000	20	// 、泥岩	6/27	//	*
//	西彼杵郡	杵焼町	杵焼	369.5	109.5	27	100	90	9,000	18,000	30	凝灰岩、砂岩	6/30	//	杵焼
大分	日田郡	前津江村	栗の上	*	*	*	*	*	*	*	30	凝結岩	6/28	//	栗の上

昭和54年 地すべり発生被害報告のあった箇所

[illegible]

昭和55年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量 (mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生月/日	原因	防区名
	都	市	町 村	連続雨量	日雨量	最大時間雨量	長さ (M)	幅 (M)	面積 (M ²)	移動土塊 (M ³)					
北海道	白老郡	白老町	臨海温泉区	292	196	31	36	120	6,050	10,000	45	火山灰	8/31	降雨	*
〃	室蘭市		本輪西	243	139	14	20	50	1,200	3,000	45	凝灰岩	〃	〃	*
〃	〃			243	139	14	30	100	4,000	50	35	〃	〃	〃	*
〃	〃		大沢町	243	139	14	20	40	1,500	5,000	30	集塊岩	〃	〃	*
〃	小樽市		朝里温泉	34	34	10	100	80	10,000	100,000	23	角礫集塊岩	7/12	〃	*
〃	〃		小谷石	255	139	14	40	45	1,800	2,000	60	凝灰岩	8/31	〃	*
〃	樺根郡	樺根町	潮見台	96	95	10	75	100	7,500	2,000	22	頁岩	5/17	〃	樺根
秋田	男鹿市	男鹿中	滝川	47	47	11	10	12.5			60	砂岩、泥岩	5/27	〃	滝川
〃	由利郡	矢島	城内	69	69	10	20	40	1,000	2,400	30	泥岩	6/17	〃	*
〃	男鹿市	船川港	門前	43.6	29.7	12	5	5	25	15	90	玄武岩、凝灰角礫岩	7/23	〃	門前
〃	由利郡	烏海村	栗沢	19	19	8	80	20	1,600	2,000	20	凝灰岩	3/10	融雪	栗沢
山形	最上郡	大蔵村	藤田沢	53	30	6	600	150	90,000	450,000	6	砂岩	4/8	〃	藤田沢
〃	村山市		湯の沢	53	30	6	60	40	2,400	10,000	18	凝灰岩	4/7	〃	湯の沢
茨城	久慈郡	金砂郷村	赤土	46	37	10	160	90	5,000	189,000	25	泥岩	6/19	河川侵蝕	赤土
千葉	鴨川市		高田	147	121	63	350	150	52,500	262,500	25	蛇紋岩	8/26	降雨	高田
〃	夷隅郡	夷隅町	国吉	171.5	122.5	24.5	102	500	51,000	125,000	34	泥岩	11/3	〃	刈谷
東京	三宅支所	青ヶ島村	三宅港	4.5	4.5	2	11	7.5	113	40	45	玄武岩	10/14	波	三宅港
新潟	西頸城郡	能生町	高倉	44	44	6	500	260	130,000	1,560,000	10	泥岩	4/7	融雪	高倉
〃	十日町		二ツ屋	*	*	*	25	70	1,750	12,000	80	砂岩	〃	〃	*
〃	古志郡	山古志村	虫亀	*	*	*	1,500	150	25	750,000	27	泥岩	4/9	異常融雪	虫亀
〃	岩船郡	関川村	鷹ノ巣	*	*	*	30	90	2,700	6,800	30	頁岩	3/10	融雪	*
長野	長野市	浅川	何去	52	45	18	33	40	1,300	6,500	15	砂岩、泥岩	9/11	台風13号	浅川南部
〃	〃	〃	浅川	42	32	7.5	40	15	600	1,000	35	〃	10/14	台風19号	〃
〃	上水内郡	小川村	味大豆	*	*	*	250	80	21,000	74,000	15	〃	12/26	融雪	味大豆
〃	〃	〃		24	17.5	6	350	150	40,000	400,000	25	〃	5/16	降雨等	〃
富山	鯨谷郡	山田村	白井谷	308	48	12	280	140	35,000	280,000	10	泥岩	3/3	融雪	*
石川	輪島市	大野	城瀬	*	*	*	80	120	7,200	30,000	15	砂岩、泥岩	2/22	〃	*
〃	狹州市	折戸町	木の浦	*	*	*	15	50	700	2,100	20	安山岩	3/2	〃	折戸
〃	輪島市	深見町	深見打越	14.5	8	25	9	15	135	60	50	砂岩、泥岩	〃	〃	深見打越
〃	鳳至郡	門前町	赤神	74	59.5	7.5	4	6	24	6	50	玄武岩	5/26	降雨	赤神
〃	〃	〃	安代原	74	59.5	7.5	3	10	30	20	45	砂岩、泥岩	〃	〃	安代原
〃	輪島市	小田屋町	小田屋	64	64	13.5	12	13	150	70	45	泥岩	〃	〃	小田屋
〃	〃	町野町	寺山	38	51	16	50	15	750	200	60	凝灰岩	〃	〃	寺山
〃	河北郡	津幡町	池ヶ原	148	141	37.5	8	25	200	50	40	砂岩	7/8	梅雨前線	池ヶ原
〃	鳳至郡	能都町	山田	78	525	20	15	8	120	150	38	砂岩、泥岩	〃	〃	山田
〃	〃	〃	大平	78	52.5	20	7	6	42	*	75	玄武岩	〃	〃	大平
〃	〃	門前町	和田	58.5	*	51	4	1	4	1	70	砂岩、泥岩	7/23	〃	和田
〃	輪島市	小田屋町		96.5	94	26	9	10	90	30	45	泥岩	8/27	降雨	小田屋
〃	〃	光前町		73	39	24	3	8	24	20	30	砂岩、泥岩	8/26	〃	光前
〃	〃	専利地町		96.5	94	26	5	10	50	10	45	泥岩	8/27	〃	専利地
〃	〃	里町		96.5	94	26	30	60	1,800	1,000	50	〃	〃	〃	里
静岡	地味郡	富士川町	中之郷	151	131	40	15	30	450	300	40	安山岩	6/9	低気圧による豪雨	*
三重	熊野市	井戸町	瀬戸	43.5	43.5	7	40	80	3,200	15,000	30	泥岩	4/28	降雨	*
〃	鈴鹿市		小岐須	96	94.5	20	15	100	1,500	150	35	花崗岩	9/10	台風13号	小岐須
福井	福井市	上一光町	上一光	66.5	50	29	170	0.4	90,000	200,000	25	凝灰岩	8/23	降雨	*
滋賀	甲賀郡	甲南町	鼻谷	72	57	30	8	15	10,000	50,000	10	泥岩	8/27	集中豪雨	鼻谷
京都	相模	笠置	切山	125	58	29	20	50	1,000	*	15	*	7/11	梅雨前線豪雨	*
兵庫	神戸市	北区大沢町	中大沢	162.5	64.5	23	40	20	800	1,600	5	泥岩	8/31	降雨	*
〃	〃	北区山田町	紫那	162.5	64.5	23	450	200	40,000	300,000	11	凝灰岩	〃	〃	*
〃	三原郡	西淡町	阿那賀	128	48.5	20	20	50	1,000	5,000	60	砂岩、頁岩	7/12	梅雨前線	*

昭和55年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量(mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生月/日	原因	防区名
	郡市	町村	字	連続雨量	日雨量	最大時間雨量	長さ(m)	幅(m)	面積(m ²)	移動土塊(m ³)					
兵庫	美作郡	関宮町	尾崎	92	51.5	20	3	6	20	20	10	蛇紋岩	8/31	降雨	*
〃	加藤郡	東条	天神	152.5	85	32.5	20	20	400	200	15	泥岩	〃	〃	天神
〃	三原郡	南淡	阿万	34.5	35.5	5.5	120	75	4,300	25,000	25	砂岩、頁岩	4/13	〃	*
奈良	奈良市	川上町	三笠温泉郷	66	64	10	50	60	3,000	60,000	40	*	8/29	*	*
和歌山	海草郡	下津町	土井原	144	73	33	200	50	10,000	50,000	40	結晶片岩	6/9	梅雨前線	*
島根	益田市	虫迫町	金地	240	176.5	43	50	100	5,000	20,000	45	砂岩	8/31	豪雨	金地
〃	八束郡	島根町	多古	250.5	91.5	26.5	9	10	90	7	65	玄武岩	8/29	〃	多古鼻
〃	松江市	秋鹿町	大坊	250.5	91.5	26.5	5	4	20	10	51	頁岩	8/30	〃	大坊
〃	〃	上大野町	平谷	250.5	91.5	26.5	14	30	420	10	40	泥岩	〃	〃	土川
〃	平田市	東福町	山根	286.5	140.1	31	50	60	3,000	30,000	27	〃	8/31	〃	東福
岡山	勝田郡	勝央町	豊久田	126	59.5	26.5	8	15	120	1,180	41	第三紀礫岩	〃	〃	大畑
広島	世羅郡	甲山町	馬崎	108	108	20	100	60	6,000	18,000	15	粘板岩	9/1	梅雨前線	馬崎
〃	福山市	柳井町	柳井	85.5	85.5	15.5	10	7	70	20	35	〃	7/11	〃	柳井
山口	大津郡	油谷町	谷河内	335	267	72	10	50	400	400	50	砂岩、頁岩	8/31	降雨	*
〃	〃	〃	久津	303.5	235.5	72	15	30	300	300	25	〃	8/30	〃	久津
〃	〃	〃	大前	303.5	235.5	72	10	40	300	300	30	〃	〃	〃	大前
〃	〃	〃	川尻	303.5	235.5	72	20	70	900	100	25	〃	〃	〃	川尻
〃	〃	〃	大津東	335	267	72	15	20	300	300	60	〃	8/31	〃	大前
〃	〃	〃	白木西	303.5	235.5	72	8	15	120	100	10	〃	8/30	〃	白木西
〃	〃	〃	久津西	303.5	235.5	72	30	40	120	600	35	〃	〃	〃	久津西
〃	〃	日置町	黄波戸	236	195	33.5	40	50	200	1,000	20	〃	8/31	〃	黄波戸
〃	宇都町	厚南區	多賀丘	228.5	162.5	36	15	30	900	*	31	〃	7/10	梅雨前線	多賀丘
〃	熊毛郡	熊毛町	呼坂	462.5	151.5	42	19.5	90	960	10,000	35	花崗岩	7/11	〃	*
〃	下関	〃	伊崎 A	627.5	174	55	13	40	1,000	5,000	35	ヒン岩	7/28	〃	*
〃	〃	〃	〃 B	627.5	174	55	13	35	700	350	35	〃	〃	〃	*
〃	〃	〃	彦島	210	174	55	15	170	3,000	10,000	33	〃	7/2	〃	*
〃	〃	〃	〃 A	627.5	174	55	16	56	1,400	7,000	45	〃	〃	〃	*
〃	〃	〃	〃 B	627.5	174	55	18	70	13,300	13,000	35	〃	7/28	〃	*
〃	大津郡	油谷町	越小田	328	266.5	5.5	10	15	100	150	60	砂岩、頁岩	8/30	降雨	*
〃	〃	〃	久原	303.5	235.5	72	8	10	100	20	35	〃	〃	〃	久原
〃	坊城町	〃	田島	205	107	20	180	90	16,200	32,000	10	結晶片岩	8/31	〃	中前
〃	美郷郡	秋吉町	坂水	332	267.5	46	180	250	37,500	187,500	45	粘板岩	〃	〃	*
〃	柳井市	大目積	東瀬石	212	209.5	28.5	120	250	25,000	30,000	20	花崗岩	7/9	豪雨	東瀬石
徳島	美馬郡	一宇村	伊良原	171	141	21	230	50	11,500	57,000	15	結晶片岩	10/14	19号台風	伊良原
〃	〃	〃	眞光町	386	152	23	60	40	1,600	24,000	45	〃	9/11	13号台風	浦山
〃	〃	〃	一宇村	386	152	23	170	60	10,200	51,000	30	〃	〃	〃	一宇平
〃	〃	半田町	中熊	417	152	23	300	100	14,000	140,000	28	〃	〃	〃	中熊
〃	三好郡	三加茂町	木瀬	97	48	12	5	10	50	15	70	〃	〃	〃	*
〃	〃	井川町	下影	136	48	12	5	7	35	10	40	〃	〃	〃	下影
〃	〃	〃	向	136	48	12	5	5	25	45	45	〃	9/12	〃	倉石
〃	〃	三加茂町	加茂山	96	48	12	3	10	30	30	80	〃	9/11	〃	加茂山
〃	名東郡	佐那川村	上嵯峨	213	194	44	60	30	1,500	900	40	〃	9/10	〃	上嵯峨
〃	三好郡	三好町	東山字石木	76	39	13	6	15	90	70	70	砂岩	7/10	梅雨前線による降雨	石木
〃	〃	山城町	津堀	240	75	18	40	10	300	1,000	40	結晶片岩	7/11	〃	津堀
〃	〃	三加茂町	泉野	76	39	13	8	10	80	80	70	〃	7/10	〃	泉野
〃	〃	山城町	西字	76	39	13	10	*	*	*	60	〃	〃	〃	西字
〃	〃	井川町	井の内西	90	75	18.5	85	45	3,800	20,000	30	〃	7/12	〃	安田
〃	〃	〃	向(倉石)	93	80	45	6	3	18	20	60	〃	7/2	〃	倉石
〃	〃	山城町	津堀	240	75	18	35	10	350	1,000	40	〃	7/11	〃	津堀
〃	徳島町	飯谷町	日浦	86.5	44.5	15	16	35	560	400	45	凝灰岩	7/10	〃	日浦

昭和55年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量 (mm)			地すべり規模				公配	地質	発生月/日	原因	防区・地名
	都市	町村	字	連続雨量	日雨量	最大時間雨量	長さ (M)	幅 (M)	面積 (M ²)	移動土塊 (M ³)					
徳島	三好郡	井川町	倉石	71	71	15	30	10	300	200	40	結晶片岩	7/11	梅雨前線による降雨	倉石
〃	〃	〃	〃	71	71	15	30	7	210	400	45	〃	〃	〃	〃
〃	〃	三加茂町	加茂	96	48	12	6	10	60	100	80	〃	9/11	13号台風	加茂山
高知	長岡郡	大豊町	大砂子	244	155	62.5	7.5	8	60	24	30	〃	8/28	降雨	大砂子
〃	〃	〃	〃	244	155	62.5	9	9	81	18	30	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	怒田	130	67	14	15	10	130	65	37	〃	6/8	梅雨前線	怒田
福岡	八女郡	上陽町	上横山	365.5	156	33	45	30	1,350	5,000	40	〃	8/31	豪雨	田代
〃	山田市	上山田	西川	282	134	27.5	22	100	2,200	11,000	17	砂岩、頁岩	8/30	〃	西川
〃	遠賀郡	水巻町	古賀	205.5	96	39	28	20	560	600	17	頁岩	〃	〃	古賀
〃	八女郡	立花町	上辺春	299.5	137.5	33	35	7	210	50	50	結晶片岩	7/9	梅雨前線	高倉
佐賀	藤井郡	嬉野町	不動山	154	199	51	200	30	6,000	18,000	45	凝灰岩	8/29	集中豪雨	牛の岳
〃	多久市	北多久町	小付	488.5	324.5	58	50	30	1,500	4,500	70	花崗岩	8/30	〃	柚ノ木原
〃	〃	西多久町	板屋	488.5	324.5	58	150	40	6,000	30,000	70	頁岩	8/31	〃	二重
〃	伊万里市	二里	内馬場	456.5	346.5	43	60	100	6,000	3,000	30	砂岩、頁岩	8/30	〃	〃
〃	〃	波多津町	内野	456.5	346.5	43	300	300	25,000	50,000	15	砂岩	〃	〃	柿原
〃	〃	東山代町	川内野	456.5	346.5	43	240	100	7,000	20,000	12	〃	〃	〃	〃
〃	〃	松浦町	堤川	380	318	43	200	750	15,000	300,000	18	〃	〃	〃	梅岩
〃	〃	黒川町	花房	456.5	346.5	43	110	250	22,000	27,000	16	〃	〃	〃	〃
〃	〃	波多津野	内野	456.5	346.5	43	300	300	52,000	100,000	15	〃	〃	〃	土屋
〃	唐津市	山田	〃	267.5	252	32.5	150	100	8,000	〃	40	花崗岩	8/29	〃	〃
〃	東松浦郡	御前町	新木出	543	277	43	200	80	14,000	40,000	20	玄武岩	8/30	〃	〃
〃	〃	〃	辻	420	277	43	50	30	1,500	〃	30	〃	〃	〃	〃
〃	杵島郡	北方町	杉の岳	383	112	24	4	15	16	23	62	砂岩	7/10	梅雨前線豪雨	〃
〃	東松浦郡	御前町	古保志気	458	277	43	700	220	80,000	400,000	12	玄武岩	8/30	豪雨	〃
長崎	佐世保市	江上町	上浦	280	158	37.5	400	120	48,000	100	50	頁岩、凝灰岩	〃	集中豪雨	上浦
〃	松浦市	御厨町	市場	479	377	52.5	8	7	100	50	40	玄武岩	〃	〃	市場
〃	平戸市	鏡川町	〃	479	377	52.5	15	45	700	4,700	30	砂岩、泥岩	〃	〃	鏡川
〃	松浦市	関川町	平尾	383	246	42	130	50	4,000	〃	50	砂岩	〃	〃	平尾第一
〃	〃	杵島町	杵島	383	246	42	40	40	1,600	40	35	砂岩、頁岩	〃	〃	杵島
〃	〃	関川町	白井	383	246	42	30	70	2,100	2,500	60	砂岩	〃	〃	白井岳
〃	〃	御厨町	杵島	383	246	42	40	700	10,500	100,000	20	玄武岩	〃	〃	杵島
〃	佐世保市	〃	牧ノ地	372.5	113.5	〃	200	100	20,000	〃	〃	砂岩	7/12	〃	牧ノ地
〃	西彼杵郡	杵焼町	〃	239	224	30	50	70	3,500	20,000	45	砂岩、頁岩	7/2	〃	杵焼
熊本	本渡市	本渡町	広瀬	102.5	55	37	7	15	70	35	60	頁岩	6/23	〃	大矢崎
大分	宇佐郡	院内町	上船木	187	88	22	250	200	5	228,800	15	凝灰岩	8/30	降雨	上船木

昭和56年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量(mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生月/日	原因	防区地名
	郡市	町村	字	連続雨量	日雨量	最大時間雨量	長さ(m)	幅(m)	面積(m ²)	移動土塊(m ³)					
北海道	樺皮郡	樺皮町	本町(3)	275	191	16	30	30	600	1,800	25	頁岩	7/6	梅雨前線	樺皮
〃	〃	〃	〃(1)	275	191	16	50	20	700	2,400	25	〃	〃	〃	〃
青森	北津軽郡	小泊村	下前	78	78	9	20	50	1,000	1,000	45	安山岩	9/4	台風18号	下前
宮城	志田郡	松山町	下伊場野	81	74	37	22	25	550	1,650	35	砂岩、泥岩	8/29	台風15号	*
秋田	平鹿郡	山内村	平野沢	11	11	3	60	150	6,000	28,000	45	泥岩	4/11	融雪	*
〃	男鹿市	〃	姫ヶ沢	105	59.3	14	15	14	210	420	45	砂岩、泥岩	7/6	梅雨前線	仙台
〃	〃	〃	滝川	105	59.3	14	9	15	135	180	50	〃	〃	〃	滝川
〃	〃	〃	〃	105	59.3	14	10	25	200	250	65	〃	〃	〃	〃
〃	由利郡	大内町	長根下	110	108	19	50	100	5,000	25,000	20	泥岩	8/23	台風15号	*
〃	〃	矢島町	針ヶ岡	135	134	36	40	70	2,800	22,400	30	砂岩、泥岩	〃	〃	針ヶ岡
〃	南秋田郡	五城目町	富津	15	15	8	30	150	750	750	35	泥岩	10/15	降雨	*
山形	最上郡	大蔵町	清水	*	*	*	350	150	53,000	530,000	10	シルト岩、泥岩	2/16	融雪	桂欠
〃	東村山郡	山辺町	面白	183	183	23	40	40	1,200	2,000	30	〃	8/23	台風15号	面白
福島	いわき市	〃	山王	86	86	23	30	20	600	1,800	12	結晶片岩	4/22	降雨	竹棚
茨城	那珂郡	山方町	照山	165	165	35	60	45	2,700	8,100	15	泥岩	10/24	台風24号	東谷
〃	久慈郡	金砂郷村	上宮河内	165	165	35	110	100	11,000	90,000	25	〃	10/26	〃	岩部
群馬	安中市	〃	東林間	302	302	78	110	55	6,050	266,000	15	安山岩	8/23	台風15号	*
千葉	安房郡	富山町	二部	36	25	5	50	500	25,000	125,000	15	泥岩	3/26	降雨	二部横谷
神奈川	三浦郡	葉山町	木古庭	280	280	64	39	40	1,560	5,000	15	〃	10/22	台風24号	阿部谷
新潟	新井市	〃	越屋敷	*	*	*	300	150	45,000	600,000	15	〃	1/25	融雪	馬場
〃	柏崎市	〃	五十二	17	17	4	100	100	10,000	20,000	25	〃	4/2	〃	*
〃	〃	〃	東条	*	*	*	90	50	4,500	10,000	25	〃	4/8	〃	*
〃	新井市	〃	上平丸	*	*	*	300	50	15,000	120,000	20	〃	4/10	〃	花立
〃	岩船郡	関川村	中東	*	*	*	550	400	220,000	3,700,000	25	〃	4/13	〃	*
〃	新発田市	〃	上赤谷	*	*	*	35	45	1,600	1,000	30	〃	〃	〃	*
〃	北魚沼郡	川口町	小前	*	*	*	120	80	9,600	40,000	30	〃	5/14	〃	*
〃	西頸城郡	鹿生町	小泊	111	111	17	20	30	600	3,600	70	〃	7/2	降雨	小泊
〃	東頸城郡	牧村	宇津俣	64	42	7	300	200	60,000	300,000	25	〃	10/3	〃	宇津俣
長野	中野市	〃	大熊	17	17	7	140	100	10,500	52,500	23	〃	3/15	融雪	*
〃	長野市	〃	一の瀬	40	*	*	300	150	45,000	90,000	20	〃	3/18	〃	*
〃	上水内郡	小川村	花尾	20	*	*	30	20	1,200	4,000	40	〃	2/16	〃	花尾
〃	〃	〃	北尾	20	*	*	270	290	78,300	400,000	20	〃	3/7	〃	北尾
〃	〃	中条村	戸谷腰	40	*	*	80	40	3,200	16,000	20	〃	3/19	〃	戸谷の腰
〃	北安曇郡	八坂村	峠下	20	20	7	5	45	200	50	35	〃	3/21	〃	布川
〃	〃	〃	大洞	20	20	7	50	60	300	200	40	〃	〃	〃	大洞
〃	〃	〃	上龍	20	20	7	40	40	200	150	35	〃	〃	〃	上龍
〃	東筑摩郡	生坂村	中塚	14	14	3.5	60	40	2,400	6,000	30	〃	3/22	〃	中塚
〃	〃	〃	古坂	14	14	3.5	80	40	3,200	9,000	20	〃	〃	〃	古坂
〃	上水内郡	信州新町	中塚	8.3	*	*	700	100	63,000	200,000	25	〃	3/25	〃	中塚
〃	東筑摩郡	生坂村	大倉	18	18	3	200	150	30,000	120,000	25	〃	4/3	〃	大倉
〃	北安曇郡	小谷村	解水山	47	31	2	120	60	7,200	40,000	30	〃	4/4	〃	解水山
〃	上水内郡	小川村	大洞	30	24	*	120	100	12,000	75,000	30	〃	5/13	〃	大洞
〃	長野市	〃	七二公(1)	103	86	10	15	27	400	1,200	40	〃	7/3	梅雨前線	矢沢
〃	〃	〃	〃(2)	103	86	10	9	33	300	900	30	〃	〃	〃	〃
〃	東筑摩郡	四賀村	入の沢	111	85	18	200	200	4,000	150,000	30	〃	〃	〃	片山
〃	北安曇郡	小谷村	長崎	121	121	22	130	200	26,000	100,000	40	〃	8/23	台風15号	*
富山	氷見市	〃	輪田	34	19	3	13	18	180	540	60	〃	4/3	降雨	輪田
〃	婦負郡	八尾村	北山	73	71	10	15	20	300	1,200	45	〃	7/2	梅雨前線	北山
〃	〃	〃	湯	73	71	10	33	15	225	675	60	〃	〃	〃	湯
〃	氷見市	〃	熊無	76	60	9	15	10	150	450	45	〃	〃	〃	熊無

昭和56年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量 (mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生月/日	原因	防区・地名
	郡市	町村	字	連続雨量	日雨量	最大時間雨量	長さ (m)	幅 (m)	面積 (M2)	移動土塊 (M3)					
富山	婦負郡	八尾村	楊折	37	25	3	40	40	1,600	5,000	60	花崗岩	11/8	降雨	楊折
石川	輪島市		岡原	*	*	*	120	400	200,000	700,000	10	凝灰岩	1/14	融雪	悠傾
〃	〃		光前	*	*	*	150	40	6,000	20,000	35	砂岩、泥岩	1/3	〃	光前
〃	羽咋郡	志雄町	所司原	*	*	*	80	60	3,500	5,000	40	〃	2/13	〃	所司原
〃	鳳至郡	門前町	入山	15	15	8	10	30	200	200	30	〃	3/13	降雨	入山
京都	竹野郡	丹後町	徳光	336	32	*	100	100	10,000	25,000	35	凝灰岩	3/7	融雪	徳光
〃	与謝郡	伊根町	菅野	177	41	*	90	60	5,400	20,000	30	〃	3/31	〃	菅野
兵庫	美方郡	村岡町	村岡	*	*	*	*	100	*	8,000	60	頁岩	3/12	〃	福西
〃	洲本郡	和田山村	牧田	77	29	5	50	50	2,500	*	30	花崗岩	4/16	降雨	牧田
〃	神戸市		鴨子ヶ原	3	3	2	40	40	1,200	3,000	10	〃	4/18	〃	*
〃	美方郡	村岡町	中大谷	48	59	35	120	40	4,800	*	35	砂岩	6/25	〃	大谷
〃	〃	〃	池ヶ原	7	7	4	8	20	*	600	45	凝灰質凝灰岩	6/30	〃	池ヶ平
〃	〃	〃	相岡	48	59	35	15	25	375	800	70	〃	7/3	〃	相岡
島根	簸川郡	多伎町	久村	417	241	32	4	15	60	20	40	砂岩	6/29	梅雨前線	久村
〃	〃	〃	小田	417	241	32	40	40	1,600	300	30	〃	〃	〃	小田
〃	八束郡	島根町	多古	198	91	20	20	20	400	200	70	玄武岩	〃	〃	多古鼻
〃	松江市		六坊	233	99	20	15	100	1,500	100	70	頁岩	〃	〃	六坊
〃	〃		西川津	233	99	20	30	120	3,600	800	30	凝灰岩、砂岩	〃	〃	榎木
〃	平田市		十六島	347	193	28	70	40	2,800	2,000	45	角礫岩、砂岩	〃	〃	多井
〃	〃		〃	347	193	28	30	25	750	200	50	砂岩	〃	〃	十六島
山口	玖珂郡	錦町	沼田	94	94	24	50	60	3,000	9,000	45	結晶片岩	6/25	〃	沼田
〃	大津郡	油谷町	大瀬	130	130	24	16	30	480	600	30	砂岩、頁岩	6/26	〃	大瀬
徳島	板野郡	板野町	大伏	34	17	9	130	250	32,500	280,000	28	砂岩	10/9	降雨	*
〃	名西郡	神山町	上分	35	25	7	300	50	15,000	25,000	22	結晶片岩	〃	〃	本根川
福岡	八女郡	上陽町	上槻山	287	86	37	36	31	1,110	1,600	45	〃	6/30	梅雨前線	田代
〃	北九州市		花尾	272	33	32	170	60	10,200	100,000	25	花崗岩	〃	〃	花尾
〃	〃		若松区	239	239	65	20	48	960	1,000	60	〃	7/7	〃	東二島
熊本	宇土郡	三角町	大田尾	75.8	31.5	30	95	70	3,300	26,000	25	泥岩	6/26	〃	*
宮崎	西臼杵郡	五ヶ瀬町	桑野内	216	121	83	7	10	65	325	45	蛇紋岩	6/21	〃	麦の崎
鹿児島	姶良郡	牧園町	高千穂	30	28	7	85	70	4,200	*	30	安山岩	1/	異常噴気	林田

昭和57年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量 (MM)			地すべり規模				勾配	地質	発生日 月/日	原因	防区 地名
	市	町	字	連続 雨量	日雨量	最大時 間雨量	長さ (M)	幅 (M)	面積 (M ²)	移動土塊 (M ³)					
北海道	釧路市	釧路町	大通り	*	*	*	30	130	4,000	10,000	25	白亜紀泥岩			
秋田	男鹿市		滝川	114	114	31	30	70	2,000	8,000	30	凝灰質泥岩	3/31	地震	*
山形	最上郡	八竜村	大曲	112	112	69	35	40	1,400	4,200	35	砂質土、砂岩	8/30	降雨	滝川
山形	最上郡	戸沢村	角川	*	*	*	20	25	500	2,000	45	凝灰岩	//	//	大曲
山形	最上郡	朝日町	大森山	62	62	8	11	8	80	30	50	粘性土	4/16	融雪	片倉
山形	最上郡	大蔵村	南山	56	56	11	240	20	1,000	100	31	砂質土	4/19	//	大森山
福島	東田川郡	朝日村	鱒淵	*	*	*	75	50	2,000	10,000	20	凝灰質泥岩	4/24	//	南山
福島	大沼郡	昭和村	一ツ坪田	*	*	*	150	150	22,500	45,000	6	泥岩、砂岩	5/7	//	鱒淵
福島	石川郡	玉川村	奥旗	95	4.5	3	41	32	1,312	3,380	33	シルト混り粘土	4/16	//	一坪田
茨城	那珂郡	山方町	踏沢	105.5	104	25	30	30	1,500	1,000	35	泥岩、砂岩	8/3	降雨	奥旗
茨城	久慈郡	水府村	和田	44	44	22	30	30	1,000	5,000	30	砂岩	4/16	//	沼の入
茨城	那珂郡	山方町	踏沢	127.5	75	16	60	60	3,500	*	35	泥岩、砂岩	8/3	//	*
栃木	芳賀郡	茂木町	寺山	37	23	5	100	60	3,000	60,000	30	凝灰岩	9/14	//	*
群馬	多野郡	吉井町	観野	167	133	41	500	500	250,000	8,000,000	16	凝灰角礫岩	1/3	降雨、地震	牧野
群馬	太田市		東金井	299	288	44	50	30	1,500	7,500	15	砂岩、凝灰岩	9/16	降雨	観野
埼玉	秩父郡	小栗野町	小室	352	290	65	50	70	3,500	24,500	20	凝灰岩、軽石質ローム	8/3	//	*
埼玉	秩父郡	柳野町	桜ヶ谷	360	310	36	45	35	1,575	15,750	30	砂岩、泥岩	9/12	//	北金井
千葉	安房郡	富山町	平久里中	360	310	36	100	60	6,000	30,000	20	//	9/11	//	小室
千葉	安房郡	富山町	平久里中	106	88	23	200	150	30,000	150,000	15	泥岩	9/12	//	桜ヶ谷
千葉	安房郡	富山町	平久里中	192	145	27	20	100	5,000	15,000	15	//	7/17	//	子久里中
千葉	安房郡	富山町	平久里中	136	109	27	8	20	100	500	20	//	9/12	//	平群
千葉	安房郡	富山町	平久里中	136	109	27	15	20	2,000	10,000	25	//	//	//	増間
千葉	安房郡	富山町	平久里中	136	109	27	30	30	2,100	8,000	20	//	//	//	//
千葉	安房郡	富山町	平久里中	192	145	27	20	30	1,000	3,000	30	//	//	//	//
千葉	安房郡	富山町	平久里中	192	145	27	15	30	800	4,000	20	//	//	//	大井
千葉	安房郡	富山町	平久里中	187	71	14	50	30	1,500	75,000	15	頁岩、砂岩	//	//	東京団
千葉	安房郡	富山町	平久里中	23	23	9	80	125	12,500	80,000	20	頁岩	//	//	荒戸
東京	三浦郡	三宅島村	三宅港	*	*	*	*	*	*	*	38	凝灰角礫岩	11/10	//	芝
神奈川	三浦郡	葉山町	上山口	244	130	48	35	40	1,400	5,600	12	泥岩	9/17	//	三宅港
新潟	新井市		長沢	172	60	*	150	80	12,000	60,000	22	新第三紀、泥岩	9/12	//	滝の坂
新潟	十日町市		船坂	0	0	0	150	60	9,000	90,000	*	新第三紀～第四紀、礫岩、砂岩	2/24	融雪	よしお沢
新潟	東頸城郡	安曇町	行野	132	44	*	350	150	52,500	525,000	20	新第三紀、泥岩	4/19	//	*
新潟	糸川市		姥山	19	12	3	250	100	25,000	300,000	*	//	581/20	//	平畑
新潟	東頸城郡	牧村	宇津ノ俣	22	20	5	80	30	2,700	10,000	*	//	3/16	//	姥山
新潟	十日町市	松代町	儀明上	26	26	3	140	80	11,200	22,400	20	//	4/16	//	*
新潟	糸川市		夏中	32	32	4	100	60	6,000	36,000	*	新第三紀～第四紀、礫岩、砂岩	4/15	//	儀明上
新潟	糸川市		夏中	165	129	20	60	50	3,000	3,000	8	中生代、蛇紋岩	//	//	*
新潟	新井市		上平丸	165	129	20	35	25	876	3,500	28	新第三紀、泥岩	9/13	降雨	夏中
山梨	西八代郡	六郷町	柿前	173	135	12	70	30	2,100	4,200	25	//	//	//	東中
山梨	西八代郡	六郷町	柿前	250	197	35	20	50	1,000	500	20	頁岩、砂質凝灰岩	//	//	平丸
長野	上水内郡	中条村	湯の岡台	250	197	35	5	5	25	20	20	砂岩、泥岩、凝灰岩	8/3	台風10号	柿前
長野	上水内郡	中条村	湯の岡台	136	123	13	100	50	400	8,000	30	//	//	//	湯の岡台
長野	上水内郡	小川村	馬曲	143.5	126.5	13	100	50	50,000	20,000	30	//	9/13	//	追平
長野	長野市		小坂	145	130	17	150	20	200	600	40	//	9/12	//	馬曲がり
長野	更級郡	大岡村	馬曲	164.5	150.5	14	60	40	22,000	3,000	40	//	9/13	//	小坂
長野	北佐久郡	浅科村	水地	110	110	16	120	60	7,200	5,800	15	砂岩、凝灰角礫岩	//	//	*
長野	小諸市		富士見平	79	61	34	550	700	138,600	240,000	30	凝灰角礫泥岩、礫岩	9/12	台風18号	*
長野	東筑摩郡	生坂村	中塚	128.5	81.5	30	15	35	600	500	35	砂質泥岩	8/18	台風10号	富士見平
石川	七尾市		大野木	59	59	6.5	25	150	20,000	20,000	35	泥岩、沖積堆積物	8/2	//	中塚
静岡	賀茂郡	南伊豆郡	伊豆	99	91	16	90	30	2,700	8,000	25	凝灰岩	12/12	//	*
静岡	賀茂郡	南伊豆郡	伊豆										5/31	//	伊豆

昭和57年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量 (mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生月/日	原因	防区止名
	都	市	町	延続雨量	日雨量	最大時間雨量	長さ (m)	幅 (m)	面積 (m ²)	移動土塊 (M ³)					
静岡	周智郡	森野町	中羽根	612.5	341.5	45	100	200	20,000	50,000	27	頁岩	8/4	台風10号	中羽根
〃	磐田郡	鳳山村	岩明	532	326	37.5	55	100	5,500	25,000	35	結晶片岩	〃	〃	岩明
〃	〃	佐久間町	上平山	532	326	37.5	120	150	18,000	25,000	35	〃	〃	〃	*
〃	〃	〃	相月	532	326	37.5	80	80	6,400	20,000	35	〃	〃	〃	相月
〃	〃	〃	城西	532	326	37.5	210	110	23,100	45,000	35	〃	〃	〃	*
〃	〃	〃	大井	532	326	37.5	100	200	20,000	20,000	35	〃	〃	〃	*
〃	掛川市	〃	逆川	183.5	174	35	30	20	600	1,200	30	泥岩	8/3	〃	逆川
〃	〃	〃	滝の谷	183.5	174	35	30	10	300	1,000	30	〃	〃	〃	滝の谷川
〃	榛原郡	金谷町	峰村	532	368	65	15	40	600	3,500	40	粘板岩	9/12	〃	峰村
〃	国方郡	中伊豆町	茂島	466	306	31	70	170	11,900	23,000	32	安山岩	〃	〃	大見川
愛知	知多郡	美浜町	上前田	136	136	26	30	100	15,000	100,000	20	泥岩	8/3	〃	上前田
〃	岡谷郡	阿寺	阿寺	317	317	53	300	200	20,000	200,000	20	結晶片岩	〃	〃	阿寺
〃	〃	〃	多利野	317	317	53	100	200	20,000	140,000	10	〃	〃	〃	多利野
三岐	一志郡	白山町	小杉	293.5	288	35	350	350	96,200	720,000	18	花崗岩	8/1	〃	小杉
京都	宮津市	〃	長江	178	177.5	15.5	25	4	80	10	45	第三紀層	8/2	降雨	長江
〃	与野郡	伊根町	菅野	200	200	27	60	50	3,000	5,000	12	〃、凝灰岩	〃	〃	菅野
〃	相楽郡	笠置町	切山	130.5	130.5	20	30	45	1,350	700	20	傾家礫成岩類	8/3	〃	切山
〃	〃	〃	草畑	130.5	130.5	20	10	25	250	250	20	〃	〃	〃	*
大阪	柏原市	旭ヶ丘町	旭ヶ丘	157.5	157.5	30	90	250	20,000	44	12	礫層	〃	〃	旭ヶ丘
〃	堺市	〃	富成	231	225	37	100	200	30,000	45	15	〃	〃	〃	*
〃	八尾市	〃	教興寺	164.5	161	20.5	160	50	8,000	18	35	礫混り土	〃	〃	*
兵庫	川辺郡	猪名川町	柏原	*	*	*	*	*	*	*	7	花崗閃緑岩	8/1	〃	*
〃	神戸市	〃	神影	*	*	*	80	40	3,000	3,000	*	礫岩	6/3	〃	*
奈良	吉野郡	西吉野村	和田	135	130.5	16	220	90	19,800	600,000	27	粘板岩	8/4	〃	和田
〃	生駒郡	平群町	信貴山	157	148	21	250	80	20,000	140,000	15	花崗岩	〃	〃	信貴山
和歌山	有田郡	神水町	沼	*	*	*	*	*	*	*	26	粘板岩	7/12	〃	沼
〃	西牟婁郡	上富田町	岡	238	203	24.5	4	15	60	50	40	古第三紀平栗帯、砂岩、泥岩	〃	〃	岡
〃	有田郡	金屋町	下西ヶ峰	138	118.5	38	80	30	2,400	5,000	35	三波川変成帯、緑色片岩	7/19	〃	西ヶ峰
〃	橋本市	〃	神水	285.5	150.5	28	300	100	30,000	200,000	20	〃	〃	〃	神水
〃	那賀郡	那賀町	鳥谷	312	152	29	20	10	200	200	30	和泉砂岩	〃	〃	鳥谷
〃	有田郡	神水町	沼	315	97.5	20	20	50	1,000	2,000	26	粘板岩	〃	〃	沼
〃	〃	〃	日物川	426.5	151.5	55	250	100	25,000	50,000	25	粘板岩、チャート	〃	〃	日物川
〃	海部郡	野上町	長谷	254	129.5	28	30	50	1,500	3,000	25	緑色片岩	〃	〃	長谷
広島	世羅郡	甲山	馬嶺	*	*	*	*	*	*	*	20	粗粒花崗岩	7/16	〃	馬嶺
〃	深安郡	神辺町	八勢	*	*	*	*	*	*	*	18	珪緑岩	〃	〃	八勢
〃	福山市	〃	柳津	*	*	*	*	*	*	*	48	粘板岩	7/25	〃	柳津
山口	大島郡	大島町	志佐	203	202.5	36	50	20	1,000	10,000	24	花崗閃緑岩	7/24	〃	志佐
徳島	三好郡	井川町	井の内	68	68	18	*	*	*	*	*	結晶片岩	7/14	〃	*
〃	〃	山城町	柿の尾	271	257	37	20	10	200	100	21	〃	8/27	〃	柿の尾
〃	〃	〃	水無	271	257	38	5	25	125	80	*	〃	〃	〃	水無
〃	〃	〃	重災	299	257	38	5	5	25	20	35	〃	〃	〃	重災
〃	〃	〃	西守	299	257	38	6	12	72	50	*	〃	〃	〃	西守
〃	〃	〃	重災	299	257	38	6	7	42	20	40	〃	〃	〃	重災
〃	〃	〃	日和	299	257	38	20	10	200	200	45	〃	〃	〃	日和
〃	〃	西祖谷山村	古橋	230	248	37	6	6	36	20	45	〃	〃	〃	古橋
〃	〃	〃	戸の谷	367	248	37	6	7	42	42	30	〃	〃	〃	戸の谷
〃	〃	〃	徳神	339	248	37	7	15	105	50	30	〃	8/26	〃	徳神
〃	〃	東祖谷山村	元井	403	248	37	40	10	400	150	40	〃	8/27	〃	元井
〃	〃	池田町	大川	94	60	11	100	100	10,000	25,000	26	〃	〃	〃	大川
〃	英彦郡	一宇町	伊良原	403	287.5	28	5	14	42	40	30	〃	〃	〃	伊良原

昭和57年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量(mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生月/日	原因	防区名
	都 市	町 村	字	連続雨量	日雨量	最大時間雨量	長さ(m)	幅(m)	面積(H2)	移動土塊(H3)					
徳島	英吉郡	一字町	一字(2)	306	287.5	28	8	11	88	20	50	結晶片岩	8/27	降雨	一字(2)
		半田郡	大徳	256	250	30.5	*	*	*	*	*	〃	9/25	〃	大徳
		〃	〃	256	250	30.5	200	100	20,000	300,000	26	〃	〃	〃	奥大野
		勝浦郡	上勝町	410	398	70	180	80	14,400	108,000	23	砂質泥岩	〃	〃	生災
		三好郡	西祖谷山村	164	164	38	6	15	90	50	70	結晶片岩	〃	〃	神地
	〃	〃	〃	164	164	38	5	10	50	20	35	〃	〃	〃	〃
		〃	〃	164	164	38	*	*	*	*	*	〃	〃	〃	〃
		〃	〃	164	164	38	*	*	*	*	*	〃	〃	〃	〃
		〃	〃	164	164	38	*	*	*	*	*	〃	〃	〃	〃
		〃	〃	164	164	38	*	*	*	*	*	〃	〃	〃	〃
佐賀	多久市	板屋	板屋	310.5	290	39.5	100	50	4,000	10,000	10	崩積土、砂岩	7/25	〃	谷
	北高来郡	飯盛町	古場	231	231	38	25	20	500	2,500	14	砂岩、泥岩	7/12	〃	古場
	北松浦郡	江迎町	上川内	258	142	40	8	8	64	100	45	〃	7/13	〃	*
	〃	〃	〃	291.5	291.5	110	250	180	45,500	840,000	35	結晶片岩	7/23	〃	*
	〃	〃	〃	214	214	140	70	50	3,500	28,000	25	〃	〃	〃	*
	〃	〃	〃	214	214	140	160	25	4,000	10,000	30	〃	〃	〃	*
	北高来郡	飯盛町	古場	344	344	137	40	30	1,200	2,000	40	砂岩、泥岩	〃	〃	古場
	西彼杵郡	香焼町	田ノ浦	304.5	304.5	100	3	80	250	200	30	砂岩、砂岩	〃	〃	*
	〃	〃	〃	224	224	98	15	19	280	280	60	結晶片岩	〃	〃	*
	〃	〃	〃	420	420	177	120	80	9,600	60,000	20	〃	〃	〃	*
	〃	〃	〃	420	420	177	300	120	36,000	320,000	30	〃	〃	〃	*
	〃	〃	〃	520	202.5	51.5	30	20	600	500	18	砂岩、砂岩	7/21	〃	*
	南高来郡	口ノ津町	口ノ津	426	118	50	13	10	130	156	50	〃	7/19	〃	口ノ津
	〃	〃	〃	505	424	62	15	30	450	100	45	*	7/24	〃	*
	北高来郡	飯盛町	川下	306	306	137	15	10	150	60	70	泥岩	7/23	〃	*
	長崎市	滑石	滑石	214	214	121	120	120	14,400	72,000	35	安山岩	〃	〃	*
	鹿耳市	花の木	花の木	589	522	128	70	80	5,600	37,000	20	砂岩、泥岩	7/24	〃	*
	松浦市	市島	市島	*	*	*	*	*	*	*	*	*	〃	〃	*
	〃	〃	〃	*	*	*	*	*	*	*	*	*	〃	〃	*
熊本	天草郡	茶臼町	飯田平	77	93	13	15	300	4,500	9,000	30	砂岩、頁岩	5/29	〃	仁田平
	〃	〃	〃	436	288	75	70	50	3,500	14,000	45	風化岩盤、石灰岩	7/12	〃	脇道
	宇土市	赤瀬	赤瀬	410	136	55	90	40	2,400	9,000	20	砂岩、頁岩	〃	〃	赤瀬
	〃	〃	〃	431	243	71	100	30	3,000	10,000	40	〃	7/24	〃	東宇土
	天草郡	松島町	阿村	578	483	56	40	100	4,000	4,000	30	〃	〃	〃	阿村(A)
	〃	〃	〃	248	477	82	50	150	7,500	15,000	30	〃	〃	〃	外友
	〃	〃	〃	277	289	80	30	200	6,000	12,000	30	〃	〃	〃	辻
	〃	〃	〃	433	217	60	15	100	1,500	2,000	40	〃	7/25	〃	西川内
	〃	〃	〃	639	327	73	100	250	25,000	48,000	30	〃	7/24	〃	*
	〃	〃	〃	135	143	25	20	100	2,000	5,000	30	〃	〃	〃	中岳
	〃	〃	〃	443	217	60	30	100	3,000	3,000	50	〃	7/25	〃	恵美須崎
	〃	〃	〃	213	204	103	40	10	400	800	30	粘土、結晶片岩	7/24	〃	西平
	〃	〃	〃	407	391	49	10	50	500	*	40	砂岩、頁岩	〃	〃	大多尾
	〃	〃	〃	369	245	49	200	200	40,000	*	40	〃	7/25	〃	*
	〃	〃	〃	578	482	56	40	100	4,000	20,000	30	〃	〃	〃	山前
	〃	〃	〃	*	*	*	*	*	*	*	*	〃	7/24	〃	灰無尾
	〃	〃	〃	329	288	44	11	60	600	1,800	30	〃	〃	〃	磯山
	〃	〃	〃	134.5	131.5	17	250	100	25,000	10,000	45	砂岩	8/26	〃	*
大分	玖珠郡	九重町	麻生原	134.5	131.5	17	250	100	25,000	10,000	45	砂岩	8/26	〃	*
	〃	〃	〃	*	*	*	*	*	*	*	20	頁岩	7/24	〃	柿井
	〃	〃	〃	155	155	43	125	70	6,400	*	25	泥岩	6/3	〃	兼城
	〃	〃	〃	220	220	46	75	75	4,500	*	29	石灰岩	〃	〃	古宮
那覇	〃	〃	〃	155	155	43	30	45	900	*	31	泥岩	〃	〃	真地

昭和58年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量(mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生月/日	原因	防区・地名
	都	市	町・村	連続雨量	日雨量	最大時間雨量	長さ(m)	幅(m)	面積(m ²)	移動土塊(m ³)					
青森	西津軽郡	車力村	富港	*	*	*	30	400	12,000	30,000	15	砂質土	5/26	地震	富港
宮城	志田郡	松山町	下ひ場野	45	45	13	4.5	2	10	3	45	泥岩、凝灰岩	10/3	降雨	花ヶ崎
秋田	由利郡	東由利郡	祝沢	4.7	4.7	1.5	60	130	7,000	70,000	30	泥岩	4/2	〃	*
〃	〃	〃	船川	*	*	*	12	30	360	1,200	40	凝灰岩	5/26	地震	泉台
〃	〃	〃	船川	*	*	*	15	40	600	4,200	30	崩壊土	〃	〃	船川
〃	〃	〃	船川	*	*	*	40	40	1,600	8,000	15	凝灰岩	〃	〃	門前
〃	山本郡	八竜町	芦崎	*	*	*	25	440	12,000	36,000	40	砂	〃	〃	芦崎
山形	最上郡	戸沢村	角川	*	*	*	15	25	500	2,000	45	凝灰質シルト岩	4/19	融雪	片倉
〃	〃	〃	仙川	*	*	*	10	5	50	5	45	〃	5/3	〃	田の沢
〃	〃	〃	〃	142	142	34	4	6	15	15	30	〃	7/26	梅雨前線	〃
〃	〃	〃	〃	142	142	34	5	40	80	150	30	〃	〃	〃	中沢
〃	〃	〃	戸沢村	142	142	34	5	6	30	36	30	崩壊土	〃	〃	神田
〃	〃	〃	角川	142	142	34	3	6	15	10	30	〃	〃	〃	与谷屋敷
〃	西田川郡	温海町	山五十川	79	79	10	20	35	700	700	11	凝灰岩シルト岩	11/18	*	木の下
〃	西宮郡	飯野町	手の子	26	14	2	45	50	5,000	30,000	10	〃	12/3	融雪	*
福島	いわき市	〃	おさが作	25.5	24.5	3	50	100	5,000	30,000	50	頁岩	3/10	降雨	ぼっ作
〃	郡山郡	熱塩加納村	宮川	*	*	*	70	100	7,000	50,000	15	泥岩	4/6	融雪	与内畑
〃	伊達郡	栗川町	鹿子	15	15	3	100	150	15,000	150,000	20	凝灰岩	10/13	降雨	鹿子
茨城	那珂郡	山方町	野上	*	*	*	170	100	15,000	150,000	30	泥岩、砂岩、凝灰岩	11/13	*	沢
栃木	那須郡	烏山町	国見	21	21	*	30	30	900	1,800	10	崩壊土	10/30	降雨	国見
群馬	高崎	〃	東附	136	120	15	35	50	3,000	12,000	30	泥岩、砂岩	9/29	台風10号	*
千葉	安房郡	富山町	平久里	54	44	5	130	60	7,800	12,000	18	頁岩	4/19	降雨	平久里(下)
〃	鴨川市	〃	真緒	50	25	5	70	40	2,800	6,000	22	〃	5/17	〃	真緒
〃	〃	〃	上	73	73	33	80	40	3,200	10,000	25	〃	10/11	台風13号	芝
山梨	山梨市	〃	戸市	234.5	86.5	27	20	8	160	20	50	安山岩質凝灰岩	8/17	台風5号	戸市
〃	南巨摩郡	御坂町	十谷	172	171	27	20	65	130	3,900	35	凝灰角礫岩	9/29	台風10号	西沢
新潟	東頸城郡	安泉町	行野	128	108	*	350	150	52,200	525,000	20	泥岩	1/18	融雪	平畑
〃	〃	蒲川原村	円行寺	40	22	5	800	60	48,000	300,000	*	〃	4/11	〃	円行寺
〃	〃	安泉町	拾石	40	22	5	300	150	45,000	450,000	*	〃	〃	〃	拾石
〃	糸魚川市	〃	来海沢	0	0	0	130	60	7,800	78,000	25	砂岩	6/3	*	真木
〃	東頸城郡	安泉町	二本木	16	14	3	150	60	9,000	63,000	40	泥岩	7/16	降雨	二本木
〃	新井市	〃	上馬場	124	113	12	30	20	600	1,800	45	〃	9/28	〃	*
〃	刈羽郡	高柳町	板畑	60	41	5	450	100	45,000	450,000	30	〃	12/12	融雪	石黒
長野	下水内郡	栄村	屋敷	240	80	*	150	130	15,000	108,000	22	安山岩	1/8	〃	*
〃	南佐久郡	南牧村	瀬尻	48	48	5	50	60	2,400	9,000	50	粘板岩	2/23	*	*
〃	上水内郡	小川村	瀬戸川	87	87	*	90	150	70,000	100,000	35	泥岩、砂岩	3/16	融雪	*
〃	北安曇郡	小谷村	清水山	103.5	102.5	13.5	260	50	12,000	24,700	15	〃	7/25	梅雨前線	清水山
〃	〃	〃	大久保	103.5	102.5	13.5	290	120	17,400	112,000	30	〃	7/26	〃	大久保
〃	上水内郡	中条村	専納	137.5	118	12	70	70	5,000	15,000	30	〃	9/28	台風10号	専納
〃	北安曇郡	英麻村	大塩	160.5	133	13	170	100	12,000	72,000	35	〃	〃	〃	大塩
〃	長野市	〃	小田切	141	128	18	200	80	16,000	40,000	30	〃	9/29	〃	仏工伝
〃	東筑摩郡	生坂村	古坂	150.5	130	12	300	150	45,000	540,000	35	砂質泥岩	〃	〃	古坂
〃	北安曇郡	池田町	桃の木平	150.5	130	12	150	100	15,000	120,000	30	〃	〃	〃	桃の木平
富山	氷見市	〃	針ノ木	4	4	4	140	100	14,000	140,000	20	泥岩、凝灰岩	1/6	融雪	中の段
〃	中新川郡	上市町	水上	12	12	2	16	12	200	400	50	安山岩凝灰岩	4/11	〃	東柳
〃	下新川郡	朝日町	岩崎	152	149.5	26.5	50	4	200	340	33	泥岩	7/21	梅雨前線	岩崎
〃	小矢部市	〃	内山	310	3.5	2	1,000	1,000	100,000	37,000	10	〃	7/27	〃	*
石川	河北郡	津幡町	上河合	142.5	142.5	21	14	5	70	200	25	砂岩	7/21	〃	河合
〃	〃	〃	池ヶ原	142.5	142.5	21	5	60	300	150	30	砂岩、泥岩	〃	〃	池ヶ原
〃	〃	〃	常地	442	89.5	35	800	1,200	960,000	3,000,000	8	泥岩、シルト岩	7/27	〃	*

昭和58年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量 (mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生月/日	原因	防区地名
	郡市	町村	字	連続雨量	日雨量	最大時間雨量	長さ (m)	幅 (m)	面積 (m ²)	移動土塊 (m ³)					
静岡	静岡市		口仙保	66	66	?	70	100	7,000	30,000	35	頁岩	4/28	降雨	*
〃	静岡市	藤原町	切山	169	159.9	21.5	150	80	7,200	30,000	30	礫、砂、シルト互層	5/18	〃	*
三重	飯南郡	飯南町	秘谷	340	269	25.5	45	200	5,000	90,000	30	黒色片岩	8/17	台風5号	*
京都	相楽郡	和束町	白栢(1)	115	111	20	65	100	6,000	18,000	20	礫混り砂	6/21	梅雨前線	白栢
〃	〃	〃	〃(2)	115	111	20	35	150	5,000	15,000	20	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃(3)	115	111	20	65	100	6,000	18,000	20	〃	〃	〃	〃
〃	〃	特産町	東畑	149.5	93	30	50	100	5,000	*	25	シルト質粘土	9/28	台風10号	*
兵庫	神戸市	北区	北畑	23.5	35.5	8	300	100	30,000	100,000	8	頁岩	4/22	降雨	北畑
〃	〃	〃	南僧尾	60	42.5	16.5	7	15	105	200	30	〃	7/8	〃	南僧尾
〃	氷上郡	氷上町	石生	287	211.5	79	30	30	900	500	35	凝灰岩	9/28	台風10号	*
奈良	奈良市		川上	110.5	85.5	18	70	80	5,600	150,000	30	安山岩	9/29	〃	川上
〃	吉野郡	川上村	下多古	20.5	20.5	10	60	50	3,000	40,000	30	花崗岩	10/27	降雨	下多古
和歌山	伊都郡	かつらぎ町	柏木	112.5	112.5	50.5	60	50	3,000	6,000	25	砂岩	7/5	梅雨前線	中柏木
岡山	川上郡	川上村	三沢	102.5	98	12	200	150	30,000	100,000	26	頁岩、砂岩	6/21	〃	大見谷
広島	比婆郡	口和町	宮内	378	183.5	37	34	17	510	360	34	流紋岩、凝灰岩	7/23	〃	大草
〃	〃	東城町	高野	271.5	123.5	37	40	27	430	680	27	砂岩、泥岩	〃	〃	高野
山口	大津郡	浦谷町	向津具下	140	112	35	5	12	60	50	70	砂岩、頁岩	7/21	〃	大前
徳島	三好郡	池田町	イタノ	232	185	64	50	20	1,000	2,000	28	〃	9/28	台風10号	イタノ
〃	〃	〃	川崎	278	223	75.5	25	10	200	50,000	30	結晶片岩	〃	〃	川崎
〃	〃	〃	白川	278	223	75.5	150	100	15,000	150,000	30	〃	〃	〃	白川
〃	〃	〃	新築	278	223	75.5	10	20	200	30,000	35	〃	〃	〃	新築
〃	〃	〃	下川	278	223	75.5	10	5	50	20	38	〃	〃	〃	下川
〃	〃	池田町	大田	202.5	147.5	57.5	30	15	450	200	35	〃	〃	〃	大田
福岡	八女郡	上賜町	下横山	401.5	198.5	52	12	12	144	30	50	粘土質砂礫	7/17	降雨	仏尾
熊本	天草郡	大矢野町	湯島	81	81	24.5	50	100	5,000	16,000	30	礫混り、砂岩、泥岩	5/4	〃	湯島
宮崎	串間郡		市木	143	123	22	10	15	150	300	45	頁岩	4/15	〃	築島

昭和59年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量(mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生月/日	原因	防区 域名
	都市	町村	字	連続雨量	日雨量	最大時間雨量	長さ(m)	幅(m)	面積(m2)	移動土量(m3)					
秋田	北秋田郡	田代町	早口	20	4	6	20	30	600	500	45	凝灰岩	4/19	融雪	*
山形	本荘市		土本	*	*	*	80	113	8,800	130,000	20	泥岩	5/1	*	*
山形	西村山郡	大江町	小沼	62	49	5	300	550	165,000	50,000	15	凝灰質、シルト	4/11	融雪	小沼
山形	山形市		森の原	59	37	4	200	130	23,000	*	20	緑色凝灰岩	4/20	融雪	*
山形	西村山郡	朝日町	大沼	116	72	6	80	50	4,000	2,000	25	凝灰質砂岩	4/21	融雪	大沼
山形	最上郡	大蔵町	藤田沢	82	45	5	50	50	2,000	1,000	35	粘性土及び泥岩	5/2	降雨	藤田沢
山形	西村山郡	朝日町	古楨	29	25	3	8	6	48	50	60	凝灰質、粘岩	融雪	融雪	古楨
福島	伊達郡	榮川町	鹿子	*	*	*	30	130	3,900	31,200	10	凝灰岩	3/2	融雪	鹿子
福島	耶麻郡	西会津町	元島	18.5	7.5	2	50	80	400	1,600	15	融雪	5/3	融雪	*
福島	いわき市		大沢	*	*	*	150	300	45,000	2,000,000	30	結晶片岩	12/19	地震	*
埼玉	児玉郡	神泉村	上阿久原	99	83.5	8.5	50	40	2,000	10,000	20	緑色片岩	10/12	降雨	住野野
神奈川	横浜市中区		小矢部	101	91	16	6	14	100	400	15	泥岩	6/23	融雪	*
新潟	新潟市		平丸	284	60	*	100	40	4,000	4,000	29	融雪	5/2	融雪	平丸
新潟	新潟市		大滝	0	0	0	300	200	60,000	360,000	25	融雪	5/10	融雪	尼桑
新潟	刈羽郡	小国町	八王子	12	10	2	400	100	40,000	120,000	30	砂岩、泥岩互層	5/14	融雪	*
新潟	長岡市		塩平	0	0	0	250	130	32,000	500,000	30	泥岩	5/17	融雪	塩平
新潟	三島郡	越路町	千谷沢	167.4	167.4	17	65	35	2,275	23,000	30	融雪	8/30	降雨	岩沼
新潟	新潟市		下平丸	87.5	47.5	4.5	150	20	3,000	30,000	20	融雪	11/13	融雪	平丸
長野	北安曇郡	小谷村	清水山	110	62	8	500	100	50,000	150,000	15	砂岩、泥岩、凝灰岩	5/2	融雪	清水山
長野	長野市		外沢	110	62	8	15	50	1,500	2,000	30	凝灰岩	融雪	融雪	外沢
長野	長野市		平沢	110	62	8	20	15	900	1,800	25	泥岩、砂岩	融雪	融雪	平沢
長野	木曽郡	王滝村	上島	29	32	7	100	300	30,000	*	30	砂岩、凝灰質	9/14	降雨、地震	上島
長野	長野市		滝越	29	32	7	100	100	10,000	200,000	30	凝灰質、安山岩	融雪	融雪	滝越
長野	長野市		松越	29	32	7	45	250	11,400	840,000	40	融雪	融雪	融雪	松越
富山	氷見市		国見	57	52	11	50	30	1,500	3,000	45	凝灰岩、泥岩	7/8	降雨	国見
石川	輪島市		惣領	*	*	*	*	55	3,000	1,000	45	砂岩、泥岩	4/4	融雪	惣領
石川	輪島市		惣領地	*	*	*	*	15	90	40	45	融雪	4/11	融雪	惣領地
石川	珠洲市		角間	*	*	*	150	600	90,000	900,000	20	粘土	4/16	融雪	角間
石川	輪島市		美谷	4.5	4.5	3.5	7	12	84	6	50	砂岩、泥岩	4/17	降雨	美谷
石川	輪島市		細又	4.5	4.5	3	3	8	24	3	45	融雪	融雪	融雪	細又
石川	輪島市		苅池	54.5	28.5	5.5	8	25	200	36	35	融雪	4/19	融雪	苅池
石川	珠洲市		上黒丸	91	54	5.5	400	600	240,000	8,400,000	10	泥岩	4/20	融雪	上黒丸
愛知	南設楽郡	鳳来町	乗木	144	144	40	50	180	7,000	90,000	35	結晶片岩	6/27	融雪	小川
兵庫	英知郡	英知町	貫田	16.5	16.5	2.5	30	40	1,000	1,000	30	頁岩、砂岩	4/5	融雪	貫田
兵庫	英知郡	温泉町	多子	15.5	13.5	2.5	150	300	45,000	600,000	30	砂岩	融雪	融雪	多子
兵庫	英知郡	村岡町	村岡	21	17.5	2.5	20	60	1,000	1,500	45	砂岩、頁岩	融雪	融雪	村岡
兵庫	英知郡	池ヶ平	池ヶ平	21	17.5	2.5	30	30	9,000	500	40	融雪	融雪	融雪	池ヶ平
兵庫	神戸市		東横	42.5	42.5	11	20	50	1,000	2,000	45	砂岩、砂岩	4/28	降雨	*
兵庫	神戸市		中大道	103.5	97.5	37	30	100	5,000	500	30	融雪	6/30	融雪	坂本
山口	宇部市		扇波	89	70	11	90	160	6,500	45,000	11	砂岩、頁岩	8/22	融雪	多賀丘
徳島	徳島市		日新	25	24	6	50	90	4,500	10,000	25	凝灰岩	10/17	融雪	日新
徳島	伊予市		木場	78.5	66	6.5	100	100	10,000	20,000	30	砂質粘土	6/22	融雪	木場
長崎	西彼杵郡	大瀬戸町	小松	85.5	85.5	32	100	150	15,000	60,000	13	結晶片岩	7/3	融雪	小松
長崎	平戸市	津吉町	田代	110	110	46	80	30	2,400	9,600	20	安山岩	9/4	融雪	田代
大分	西国東郡	大田村	波多方	66	38	4	250	150	21,000	210,000	17	角礫岩	10/17	融雪	波多方
熊本	八代郡	東陽村	箱石	440	185	35	130	30	3,900	2,000	20	粘性土、蛇紋岩	6/29	融雪	箱石
鹿児島	阿久根町		黒之上	517	201	60.5	120	250	30,000	100,000	10	安山岩	融雪	融雪	*
沖縄	中頭郡	北中城村	中城	318	245	41	30	30	400	600	21	泥岩	*	融雪	仲城
沖縄	島尻郡	南風原村	兼城	161	120	35	17	200	200	400	25	融雪	8/19	融雪	兼城

-32-

県名	所在地			降雨量(mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生月/日	原因	防区・地名
	郡市	町村	字	連続雨量	日雨量	最大時間雨量	長さ(m)	幅(m)	面積(H2)	移動土塊(H3)					
北海道	白糠郡	白糠町	佐股	24	12	*	300	400	60,000	1,200,000	25	新第三紀砂岩	6/18	降雨	*
宮城	宮城郡	熊石町	折戸	*	*	*	500	100	50,000	1,500,000	20	新第三紀泥岩	12/20	降雨	*
山形	西村山郡	朝日町	音見坂	20	16.5	5	100	50	5,000	25,000	10	粘土質凝り土	3/10	降雨	音見坂
福島	福島市	小田村	大沼	113	66	13	80	60	4,800	40,000	18	凝灰質砂岩	7/10	降雨	大沼
福島	福島市	小田村	大沼	108	30	4	150	40	6,000	60,000	15	*	11/15	降雨	大沼
福島	いわき市	常磐関船	矢瀬田	106.5	106.5	15	700	50	35,000	30,000	10	凝り凝り凝り	7/1	降雨	大沼
茨城	久慈郡	金石郷村	上宮河内	*	*	*	40	40	1,600	15,000	25	凝り凝り凝り	7/17	降雨	*
茨城	那珂郡	猪川村	上小瀬	120	104	15	150	100	15,000	180,000	25	砂岩、頁岩、礫岩	1/7	降雨	*
栃木	芳賀郡	茂木郡	牧野	103	94	10	100	65	5,600	15,000	10	凝灰岩	7/2	降雨	西根
群馬	碓氷郡	松井田町	原	133	116	13	*	15	45	130	30	*	7/1	降雨	牧野
群馬	碓氷郡	松井田町	原	121	65	9	60	110	6,600	33,000	10	泥岩	9/24	降雨	横田
新潟	西頸城郡	骨流町	玉の木	121.5	38	9	90	40	3,600	100	30	凝り凝り凝り	4/22	降雨	*
新潟	中頸城郡	板倉町	別所字遠野	285	138	*	110	70	7,700	70,000	45	古第三紀、凝灰角礫岩	2/15	融雪	玉ノ木(被災後)
新潟	東頸城郡	牧村	平方	228	82	*	330	150	49,500	250,000	15	新第三紀、泥岩	4/15	降雨	遠野
新潟	新井市	上平丸	島屋	146	135	16	100	80	8,000	64,000	25	降雨	7/8	降雨	平方
新潟	新井市	長沢	島屋	230	144	18	100	30	3,000	9,000	30	降雨	7/9	降雨	花立
新潟	糸魚川市	越後	越後	229	144	18	20	8	160	160	35	降雨	7/8	降雨	よしお沢
新潟	東頸城郡	松代町	儀明上	365	200	23	150	40	6,000	30,000	25	降雨	7/8	降雨	越後
山梨	西八代郡	西郷町	落居	227	138	17	170	40	6,800	36,000	20	降雨	7/8	降雨	儀明上
長野	下道井郡	山の内町	宮林	77	77	9	80	70	5,600	50,000	20	安山岩、泥岩、凝灰角礫岩	4/4	降雨	神有
長野	北安曇郡	小谷村	大久保	36	21.5	9	45	70	3,240	13,000	30	砂岩、泥岩、凝灰岩	6/11	降雨	宮林
長野	上水内郡	鬼無里村	和田沖	59.5	15.5	5	68	20	1,360	8,200	20	粘性土、安山岩	3/10	融雪	安代
長野	東筑摩郡	生坂村	吉坂	47	47	6	230	220	46,000	800,000	30	頁岩、砂岩	3/25	降雨	大久保
長野	北安曇郡	小谷村	天崎	7	6.5	3.5	200	150	21,500	200,000	20	風化破砕泥岩	3/30	降雨	和田沖
長野	北安曇郡	小谷村	天崎	139	103	13	220	170	37,000	220,000	30	砂質泥岩	7/1	降雨、台風6号	吉坂
長野	北安曇郡	小谷村	天崎	139	103	13	60	35	2,100	12,000	30	降雨	7/1	降雨、台風6号	中谷
長野	北安曇郡	小谷村	天崎	139	103	13	270	200	43,000	400,000	15	降雨	7/1	降雨、台風6号	中谷
長野	北安曇郡	小谷村	天崎	88	82	15	25	4	100	0	20	砂岩、泥岩	7/1	降雨	大倉
長野	北安曇郡	小谷村	天崎	139	103	13	30	20	600	300	30	砂質泥岩	7/1	降雨	大倉
長野	北安曇郡	小谷村	天崎	139	103	13	60	30	1,800	2,700	30	降雨	6/30	降雨	天崎
長野	長野市	川後	川後	127	66	12	240	100	24,000	125,000	20	頁岩	7/1	降雨	北足沼
富山	東礪波郡	利賀村	利賀	191	126	13	60	30	2,000	18,000	30	凝灰岩	7/1	降雨	川後
富山	米沢市	上味川	上味川	130	128	20.5	200	250	50,000	120,000	10	泥岩	7/8	降雨	利賀
石川	輪島市	小田原町	小田原	11	11	4	1.5	8.5	13	13	45	含珪凝泥岩	1/11	降雨	一柳
石川	七尾市	山崎	山崎	15	15	4	15	15	230	50	70	火砕岩、泥岩	2/2	降雨	小田原
石川	七尾市	山崎	山崎	*	*	*	6	10	130	200	75	砂岩、砂岩	2/2	降雨	山崎
石川	門前町	安代原	安代原	174	174	21.5	8	15	170	300	35	石灰質砂岩、砂岩、泥岩	2/6	融雪	*
石川	輪島市	久手川	久手川	159.5	159.5	24.5	60	70	4,200	5,040	35	砂岩、砂岩	7/4	降雨	安代原
石川	奥島郡	中島町	中谷内	117	117	20.5	2.5	9	15	15	50	粘土、砂岩、泥岩	7/4	降雨	*
石川	奥島郡	中島町	馬渡	174	174	21.5	45	90	4,050	6,075	30	閃緑岩、東田内互層	7/8	降雨	中谷内
石川	奥島郡	門前町	赤神	174	174	21.5	4	100	400	600	35	片麻岩、粗粒砂岩	7/9	降雨	馬渡
石川	奥島郡	中島町	藤の瀬	113	113	33	15	27	405	891	40	石英安山岩、玄武岩溶岩	7/9	降雨	藤瀬(一部無)
石川	輪島市	藤利地	藤利地	159.5	159.5	24.5	5	20	100	30	70	火砕岩、沖積堆積物	7/11	降雨	藤利地
石川	輪島市	藤利地	藤利地	159.5	159.5	24.5	5	15	75	100	70	泥岩、含珪凝泥岩	7/4	降雨	藤利地
石川	輪島市	藤利地	藤利地	159.5	159.5	24.5	12	70	5,000	7,500	30	溶結凝灰岩、石英安山岩	7/4	降雨	*
石川	輪島市	藤利地	藤利地	195	165.5	24.5	7	10	20	5	60	砂質土、砂岩、泥岩	7/8	降雨	大沼
石川	輪島市	藤利地	藤利地	99.5	78.5	9	4	25	125	25	35	凝灰土、砂岩、泥岩	7/8	降雨	大沼
石川	輪島市	藤利地	藤利地	159.5	159.5	24.5	8	15	120	40	70	凝灰土、砂岩、泥岩	7/4	降雨	大沼
石川	輪島市	藤利地	藤利地	498.5	112	21.5	6	12	72	10	40	凝灰土、石英安山岩、粗粒砂岩	7/11	降雨	*

昭和60年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量 (mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生月/日	原因	防区 域 止 名
	都 市	町 村	字	連続 雨量	日雨量	最大時 間雨量	長さ (M)	幅 (M)	面積 (M2)	移動土塊 (M3)					
石川	鳳至郡	門前町	下馬場	498.5	112	21.5	12	8	120	20	36	表土、石英安山岩、粗粒砂岩	7/11	融雪	八の谷
〃	河北市	神崎	八の谷	110	108.5	30	4	40	120	10	45	シルト岩	〃	〃	光前
〃	輪島市		光前	55	55	9.5	10	20	1,200	3,000	30	砂岩、泥岩、礫岩	11/12	〃	相保
静岡	静岡		相保	377	377	36	50	160	9,000	27,000	35	頁岩	7/2	〃	*
愛知	豊田市	古瀬間町	高瀬	*	*	*	20	46	1,000	300	40	砂岩	7/29	不明	*
〃	北設楽郡	設楽町	豊邦	281	229	24	20	50	2,000	100,000	25	片麻岩	7/1	降雨	豊邦
三重	阿山郡	伊賀町	上村	48.5	41	12.5	95	120	2,000	500	15	砂岩、礫岩	5/24	〃	上村
滋賀	甲賀郡	甲南町	上馬杉	218.5	127.5	21	*	*	1,200	*	*	*	6/25	〃	上馬杉
京都	竹野郡	丹後町	間人	29	25.5	3.5	20	25	500	1,000	45	安山岩	3/1	降雨、融雪	間人
大阪	富田林市		浦	99	82	43	200	100	20,000	50,000	20	泥岩	6/30	降雨	浦
兵庫	西宮市		名塩	156.5	48.5	19	120	100	12,000	100,000	30	砂岩、泥岩	4/22	〃	*
〃	美方郡	村岡	和池	108	60	21	50	100	50,000	5,000	20	頁岩、砂岩	6/25	〃	和池
〃	神戸市	北区	山田町	341.5	50.5	28	150	70	10,000	50,000	40	砂岩、泥岩	7/8	〃	清水
奈良	宇陀郡	林原町	内牧	94.5	94.5	20	200	100	20,000	300,000	20	花崗岩	6/25	〃	大野
和歌山	海城郡	茨川町	上ヶ井谷	158	56.5	17	130	110	13,200	260,000	20	三波川変成帯、緑色片岩	〃	〃	上ヶ井
〃	有田郡	金谷町	生石	322	75	28	170	140	23,000	350,000	15	〃	6/28	〃	生石
〃	田辺市		秋津川	205.5	96.5	37	120	100	12,000	180,000	25	吉第三紀変成帯、砂、泥岩	7/3	〃	洞
〃	〃		田	87	60	10	120	25	3,000	47,500	20	砂岩	7/4	〃	田
鳥取	日野市	溝口町	大坂	513.5	97.5	30	120	70	8,400	42,000	15	凝灰岩	7/14	〃	大坂
島根	浜田市		長浜	*	*	*	*	*	*	*	21	玄武岩	5/20	〃	*
〃	那珂郡	三隅町	中組	307	134	19	5	10	30	30	40	黒色片岩	6/25	〃	中組
〃	益田市		金地	657	200	30	10	15	200	200	45	〃	〃	〃	金地
〃	〃		〃	243	85.5	30	25	15	260	500	40	〃	〃	〃	〃
〃	〃		中組内	345	215	50	15	20	300	700	20	斑レイ岩	7/6	〃	中組内
〃	〃		〃	345	215	50	10	15	150	200	30	〃	〃	〃	〃
〃	〃		梨平	345	215	50	25	40	1,000	1,500	35	頁岩、砂岩	〃	〃	*
〃	隠岐郡	海士町	総前	478	124	29	30	50	1,500	1,000	25	粗面玄武岩	〃	〃	*
〃	益田市	元町	桜ヶ丘	657	200	30	10	20	200	500	30	頁岩、砂岩	6/29	〃	桜ヶ丘
〃	〃	旭町	旭町	657	200	30	10	10	100	500	30	頁岩	〃	〃	旭町
〃	飯川郡	大社町	日御崎	197.3	127.5	16.9	30	20	600	700	35	凝灰岩	〃	〃	*
〃	平田市	釜前町	宮山	404	114	19	150	150	23,000	80,000	50	頁岩	7/13	〃	*
〃	隠岐郡	都万	歌木	463	108.5	33	6	11	66	40	45	〃	7/5	〃	歌木
〃	松江市		古江	83.5	61	20	10	70	700	1,500	30	砂岩	9/12	〃	*
岡山	後月郡	芳井町	槻	99.5	38	8	50	60	2,500	12,500	25	粘板岩	4/16	〃	*
〃	阿賀郡	神郷町	油野字目名	89	90	20	6	8	40	5	42	砂岩、頁岩	6/25	〃	目名
〃	川上郡	上川町	仁賀字安成	108.5	94.5	17	57	60	2,035	15,000	30	〃	6/30	〃	安成
〃	児島郡	瀬田町	奥迫川字飯	117	117	25	20	20	400	2,800	20	砂岩	7/1	〃	*
広島	比摩郡	比和町	又砂	89.5	77	10.5	50	40	2,000	500	40	流紋岩、凝灰岩	5/29	〃	又砂
〃	〃	商野町	奥門前	252	120.5	29	34.5	75	2,000	8,000	19	砂岩、泥岩	6/25	〃	奥門田
〃	庄原市	本郷町	藤城谷	494.5	146.5	27.5	60	50	3,000	20,000	6	〃	7/3	〃	藤城谷
山口	柳井市		日積字大谷	93	40.5	24.5	70	100	7,000	42,000	30	花崗閃緑岩	6/23	〃	*
〃	下関市		彦島江の前	201	131.5	43	30	60	1,800	9,000	32	安山岩	〃	〃	江の前
〃	大津郡	油谷町	久富字植松	280.5	212	30.5	40	60	2,400	15,000	30	砂岩、頁岩	〃	〃	*
〃	〃	日置町	野田字雨乞	283.5	223	35	200	140	28,000	280,000	25	〃	〃	〃	野田南
〃	〃	油谷町	白木	399	251.5	30.5	350	200	70,000	350,000	6	〃	6/24	〃	白木
〃	下関市		伊倉	233	161.5	43	50	50	2,500	10,000	32	凝灰岩、砂岩	〃	〃	*
〃	大津郡	油谷町	新別名	478.5	198	30.5	17	45	770	3,900	45	砂岩、頁岩	〃	〃	*
〃	〃	〃	蔵小田	387	318.5	30.5	100	60	6,000	48,000	25	〃	〃	〃	*
〃	〃	〃	西立石	611.5	208.5	30.5	220	90	19,800	15,000	10	〃	6/26	〃	西立石
〃	厚狭郡	山陽町	郡	401	143	25	15	30	450	230	40	〃	6/27	〃	郡

昭和60年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量 (mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生日	原因	防区・地名
	郡市	町村	字	連続雨量	日雨量	最大時間雨量	長さ (M)	幅 (M)	面積 (M ²)	移動土塊 (M ³)					
山口	豊浦郡	豊北町	滝部字鏡下	530	8.5	34	30	20	6,000	30,000	45	砂岩、頁岩	6/27	降雨	*
〃	玖珂郡	英和郡	北中山	526	170	29	19	20	380	2,300	25	緑色・黒色片岩	6/28	〃	*
〃	〃	〃	阿賀字立谷	526	170	29	40	40	1,600	16,000	25	緑色片岩	〃	〃	*
〃	〃	〃	秋掛	526	170	29	90	60	5,400	80,000	15	〃	〃	〃	*
〃	〃	箱町	深川	658	220	48	50	40	2,000	12,000	30	黒色片岩	〃	〃	*
〃	宇部市	〃	旭ヶ丘	552.5	158.5	48	40	90	3,600	18,000	35	砂岩、頁岩	〃	〃	旭ヶ丘
〃	〃	〃	中山	560.5	165.5	48	25	80	2,000	10,000	30	〃	〃	〃	中山
〃	〃	〃	原波	560.5	165.5	48	40	120	4,800	19,000	25	〃	〃	〃	*
〃	大津郡	油谷町	向津以下	830	213	34	25	10	250	1,300	30	〃	〃	〃	久津西
〃	〃	〃	宇津賀	830.5	163.5	34	60	50	3,000	24,000	20	〃	〃	〃	小田
徳島	三好郡	山城町	赤野	145.5	25.5	12.5	*	40	2,000	8,000	35	結晶片岩	4/25	〃	赤野
〃	〃	西祖谷山村	神地	284	19	30	60	60	4,000	18,000	30	〃	7/3	〃	神地
高知	長岡郡	大豊町	佐賀山	213	200	83	30	40	1,100	20	30	砂岩	10/6	〃	佐賀山
福岡	遠賀郡	水巻町	古賀	206	138	32	10	10	100	3	45	粘土混り	6/24	〃	古賀
〃	八女郡	黒木町	木黒	520	164	40	100	60	6,000	20,000	14	礫混り	6/27	〃	女郎岳
佐賀	東松浦郡	御前町	大浦	404	342	65	80	55	4,000	12,000	20	崩壊土、玄武岩	6/26	〃	大浦
〃	武雄市	西川郷	神六字矢筈	385	150	35	95	65	3,000	4,500	20	C、Sh	〃	〃	矢筈
〃	伊万里市	波多津野	木場	78.5	71	19.5	45	90	2,000	7,000	40	砂質粘土(崩壊土)、砂岩	8/31	〃	木場
〃	〃	〃	〃	692	199	72	120	50	3,000	15,000	25	〃	〃	〃	木場第一
長崎	長崎市	〃	園田	553.5	53.5	9.5	80	100	8,000	75,000	20	結晶片岩	4/7	〃	園田
〃	佐世保市	〃	野崎	261.5	102.5	39.5	70	40	2,800	17,000	30	砂岩、泥岩	6/26	〃	野崎
〃	長崎市	市町	市	230	174	44	20	15	300	600	32	結晶片岩	6/28	〃	市
〃	〃	野母崎町	曾段田	228	123	56	80	105	5,000	12,000	25	〃	〃	〃	曾段田
熊本	天草郡	苓北町	西川内	34	34	25.5	13	22	286	140	30	礫混り、頁岩	6/26	〃	西川内
〃	玉名郡	三加和町	十町	396	92	45	20	60	1,200	50	30	粘性土、安山岩	6/28	〃	十町
〃	天草郡	新和町	大多尾	217.5	116	43	5	7	35	15	50	礫混り、頁岩	〃	〃	大多尾
〃	牛深市	〃	魚賀	*	*	*	*	*	*	*	*	〃	〃	〃	魚賀
〃	鹿嶋郡	河内村	船津	9	9	4	5	10	50	20	45	〃、安山岩	7/9	〃	船津
大分	鹿嶋郡	佐賀関町	幸柳	317	131.5	30.5	75	100	7,500	75,000	30	蛇紋岩	7/2	〃	幸柳
〃	宇佐郡	院内町	上舟木	103.5	103.5	26	55	5	450	500	50	角礫岩	6/25	〃	上舟木
沖縄	中頭郡	北中城村	安矢町	377	21.6	86	17	25	250	750	40	石灰岩	8/16	〃	安谷屋
〃	那覇市	〃	〃	437.5	224.5	94	10	25	175	700	47	〃	8/15	〃	*
東京	〃	小笠原村	駐島字長浜	*	*	*	*	*	*	*	*	*	1/25	〃	*
長野	長野市	〃	浅川南部	126	118	34	60	20	1,200	5,600	20	泥岩	6/25	〃	浅川南部
〃	北安曇郡	英麻村	大笹	81	81	10	60	70	5,000	15,000	30	砂岩、泥岩	〃	〃	大笹
〃	〃	小谷村	中小谷	88	82	15	56	3	170	0	20	〃	〃	〃	曾田
〃	〃	〃	中土	88	82	15	90	4	360	0	20	〃	〃	〃	葛草連上
〃	〃	英麻村	曲尾下	81	81	10	150	150	18,000	32,000	35	〃	〃	〃	曲尾下
〃	上水内郡	小川村	野間	90	82	18	100	50	5,000	50,000	25	〃	〃	〃	野間
〃	〃	〃	瀬川字大崩	90	82	18	120	70	7,000	16,000	40	〃	〃	〃	大崩
〃	長野市	〃	地附山	525	70.5	18.5	700	500	250,000	5,000,000	20	樹花凝灰岩	7/26	〃	地附山
兵庫	養父郡	関宮町	大久保	83.5	45	7.5	200	250	50,000	500,000	30	凝灰岩	9/25	〃	大久保
島根	〃	〃	下本郷	345	215	50	*	*	*	*	11	砂岩、頁岩	7/6	〃	下本郷
〃	〃	〃	遠田	690	195	35	5	10	50	80	40	〃	〃	〃	*
岡山	高梁郡	高倉町	奴部字尾崎	362	142	17	350	400	70,000	165,000	30	緑色片岩	6/28	〃	尾崎
福島	いわき市	〃	下平	84	84	10	800	600	480,000	4,800,000	10	泥岩	7/1	〃	*
茨城	那珂郡	緒川村	口長	120	104	15	40	30	1,000	8,000	40	砂岩、泥岩	7/7	〃	*
富山	加賀郡	八尾村	井栗谷	12	12	5	180	200	24,000	100,000	8	泥岩	4/5	融雪	*

昭和61年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量(mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生月/日	原因	防区地名
	都	市	町 村	連続雨量	日雨量	最大時間雨量	長さ(M)	幅(M)	面積(M ²)	移動土塊(M ³)					
北海道	小樽市	若竹町	小樽若竹	*	*	*	20	50	1,000	4,000	35	凝り土、凝灰岩	4/16	融雪	若竹
	釧路市	釧路町	去来牛	97	85	9	200	150	30,000	60,000	45	、泥岩	7/1	降雨	指定(無)
	厚岸郡	厚岸町	苫多	152	152	28	25	40	1,000	800	40	、	9/4	台風15号	苫多
	、	、	、	152	152	28	20	10	200	300	45	、	、	、	、
	、	、	、	152	152	28	40	40	1,600	5,000	25	、	、	、	、
	、	、	、	152	152	28	55	35	2,000	9,000	25	、	、	、	ピリカウタ
	、	、	、	152	152	28	60	80	4,800	*	20	、	、	、	、
	、	、	、	163	163	34	4	20	80	250	25	、	、	、	後静
	、	、	、	152	152	28	10	30	400	300	40	、	、	、	、
	、	、	、	152	152	28	15	20	300	300	35	、	、	、	、
	、	、	、	152	152	28	10	20	200	200	35	、	、	、	、
	、	、	、	152	152	28	15	60	900	45	、	、	、	、	指定(無)
	、	、	、	152	152	28	25	60	1,600	5,000	25	、	、	、	仙鳳趾
	岩手	胆沢郡	胆沢町	168	159	21	150	120	18,000	360,000	10	凝り砂礫ローム	8/5	台風	胆沢
	、	一戸郡	滝野	*	*	*	400	200	80,000	*	25	シルト岩、砂岩	8月初め	、	*
山形	最上郡	赤松町	長沢	*	*	*	150	200	33,000	100,000	11	凝灰質泥岩	4/17	融雪	*
	、	、	、	*	*	*	100	80	8,000	20,000	30	泥岩	、	、	*
	、	東田川郡	朝日村	16	16	3	50	15	500	150	25	凝灰岩	4/23	、	大綱
	、	最上郡	、	*	*	*	34	30	700	3,500	35	泥岩	11/17	、	田の沢
	福島	福島市	小田村	264	261	37	160	40	22,000	43,700	30	第四紀古期火山凝灰質凝灰岩	8/4	台風	選沢
	、	いわき市	内郷	248	245	30	45	130	5,900	117,000	30	新第三紀中新世、砂岩、頁岩	8/5	、	*
	、	、	、	266	243	26	800	300	3,190,000	4,600,000	10	、	、	、	中山
	茨城	那珂郡	山方町	248.5	247.5	24.5	18	200	3,600	18,000	30	砂岩	、	、	*
	、	、	、	248.5	247.5	24.5	100	300	30,000	320,000	5	砂岩、泥岩、凝灰岩の互層	、	、	東谷地区
	栃木	芳賀郡	茂木町	311	308	41	30	35	1,000	3,000	30	新第三系凝灰岩	、	、	十石
	、	矢板市	、	222	220	34	75	40	3,000	4,500	12	、	8/11	、	守山
	東京	八丈島	八丈町	145	75	21.5	7	22	150	150	38	玄武岩質溶岩と火山砕屑物の互層	5/29	降雨	尾越し地すべり地域
	神奈川	三浦郡	葉山町	75	74	9	40	60	2,400	8,000	12	粘性土及び泥岩	3/23	、	庵の坂
	新潟	東頸城郡	松代町	*	*	*	100	150	15,000	150,000	25	第三紀泥岩、崩積土	3/24	融雪	*
新潟	、	柏崎市	、	*	*	*	270	40	10,800	54,000	40	、凝り粘土	3/26	、	*
	、	、	、	*	*	*	20	60	1,200	6,000	35	、	3/27	、	豊岡
	、	北魚沼郡	川口町	*	*	*	40	25	1,000	2,000	35	、	4/1	、	*
	、	東頸城郡	牧村	*	*	*	150	200	30,000	300,000	10	、崩積土	4/9	、	川井沢
	、	中頸城郡	柿崎町	*	*	*	300	300	90,000	450,000	20	、	4/19	、	*
	、	、	、	*	*	*	50	150	1,500	9,000	35	、砂凝り粘土	4/21	、	小谷
	、	南魚沼郡	塩沢町	*	*	*	10	5	50	50	45	、凝り粘土	4/22	、	*
	、	、	、	*	*	*	100	70	7,000	45,000	30	、	4/23	、	*
	、	中頸城郡	妙高村	*	*	*	40	100	4,000	40,000	25	、	、	、	榑本
	、	、	、	*	*	*	60	10	600	6,300	30	、	4/24	、	榑本
	、	新井市	、	*	*	*	20	9	1,680	3,360	30	、	4/26	、	大平
	、	、	、	*	*	*	100	100	10,000	50,000	30	、	4/27	、	*
	、	、	、	*	*	*	120	200	24,000	54,000	24	、崩積土	4/28	、	尼楽
	、	、	、	*	*	*	30	200	6,000	30,000	15	、	、	、	平丸
	、	東頸城郡	安塚町	*	*	*	100	200	20,000	100,000	20	、	4/29	、	大入堀
新潟	、	西頸城郡	板倉町	*	*	*	120	70	8,400	42,000	14	、	4/30	、	猿供養寺
	、	、	、	*	*	*	40	80	3,200	9,600	26	、	5/1	、	上小沢
	、	、	、	*	*	*	40	80	3,200	9,600	17	、	5/2	、	庵の脇
	、	北魚沼郡	広神村	*	*	*	26	12	312	470	56	、凝り粘土	5/6	、	小沢新田
	、	東頸城郡	松之山町	*	*	*	30	50	1,500	4,000	32	、	5/7	、	*
	、	、	、	*	*	*	30	100	3,000	6,000	26	、	、	、	藤倉

昭和61年 地すべり発生被害報告のあった箇所

県名	所在地			降雨量(mm)			地すべり規模				勾配	地質	発生日	原因	防区止名
	都市	町村	字	連続雨量	日雨量	最大時間雨量	長さ(m)	幅(m)	面積(m ²)	移動土塊(m ³)					
新潟	北魚沼郡	広神村	免畑	*	*	*	30	20	600	900	20	第三紀泥岩、崩積土	5/9	融雪	*
	中頸城郡	妙高村	上樽	10.5	19.5	4	15	50	750	750	24	〃	7/13	梅雨	*
〃	長岡市	遠平町	桑原	*	*	*	40	70	2,800	14,000	25	〃	12/18	〃	*
	中頸城郡	板倉町	山部	*	*	*	35	15	525	1,500	30	〃	4/3	融雪	*
山梨	西八代郡	六郷町	宮原	64	48.5	5	20	35	700	1,400	35	安山岩質凝灰岩	3/24	降雨	官原
	駒ヶ根市	中沢	中沢	130	82	14.5	60	150	9,000	40,000	25	花崗岩	7/13	梅雨	上中留倉
長野	更級郡	大岡村	大田和	61	61	49	50	100	35,000	35,000	35	砂岩、泥岩	8/22	降雨	大田和
	長野市	上松	上松	70.5	70.5	20	180	200	36,000	60,000	40	凝灰岩	9/23	〃	地附山
富山	東礪波郡	利賀村	岩淵	40	40	11	240	200	48,000	960,000	10	凝灰岩、安山岩	5/19	〃	柳道改善防止区域
	石川郡	白峰町	白峰	90.7	90.7	*	70	120	7,000	56,000	10	明谷砂岩、頁岩互層	5/6~7	融雪	*
〃	珠洲市	折戸町	木ノ浦	53	53	7	40	10	400	2,000	45	大水翼層(安山岩質水砕石)	5/20	降雨	*
	静岡	賀茂郡	河津町	136	124	26	75	80	4,000	15,000	40	安山岩	5/20	〃	*
〃	島田市	伊久美	伊久美	80	76	24	180	140	14,000	50,000	30	砂岩と頁岩の互層	7/13	梅雨	自井
	京都	相楽郡	精華町	355	292.5	50	35	7	240	600	10	板積層(大阪層群)	7/21	〃	*
〃	〃	和東町	白橋	355	292.5	50	30	20	600	180	20	〃	7/22	〃	*
	〃	加茂町	山田	355	292.5	50	65	35	2,300	11,000	15	〃	〃	〃	*
〃	相楽郡	笠置町	切山	355	292.5	50	50	30	1,500	10,000	25	〃	〃	〃	*
	大阪	柏原市	旭ヶ丘	77	70	14	70	57	4,000	30,000	15	粘土質	6/6	降雨	西旭ヶ丘
和歌山	海草郡	下津町	引毛	19	18.5	2.5	27	26	700	1,500	20	緑色片岩	5/4	〃	*
	有田郡	清水町	連井	300.5	260	73	90	30	2,700	4,500	25	泥岩	7/13	梅雨	*
〃	田辺市	秋津川	秋津川	158	136.5	25.5	40	20	800	4,000	20	砂岩、頁岩互層	〃	〃	*
	有田郡	清水町	目物川	300.5	260	73	80	50	4,000	40,000	25	泥岩	7/14	〃	*
鳥取	八頭郡	船岡町	大江	*	*	*	*	*	*	*	*	*	〃	〃	*
	〃	〃	〃	*	*	*	*	*	*	*	*	*	〃	〃	*
鳥根	益田市	中垣内町	中垣内	94.5	87	17	10	20	430	100	35	斑レイ岩(斑風化岩)	5/19	降雨	中垣内地区
	〃	平田市	地合	69	51.5	13	5	10	50	10	35	頁岩(斑風化岩)	7/13	梅雨	伊野和地区
〃	龍川郡	大社町	鶴峰	69	51.5	13	11.3	4	40	10	45	〃	〃	〃	鶴峰地区
	〃	松江市	東局郡町	132	74	26	3	20	60	80	30	花崗閃緑岩(斑風化岩)	〃	〃	大谷地区
〃	〃	秋意町	大坊	132	74	26	40	29	166	63	60	砂岩	〃	〃	六坊地区
	〃	平田市	田戸	69	51.5	13	3.5	50	1,000	1,500	35	頁岩(斑風化岩)	7/15	〃	佐香地区
〃	〃	地合町	伊野和	69	51.5	13	5	5	25	6	75	〃	7/16	〃	伊野和地区
	〃	十六島町	多井	69	51.5	13	7	10	70	150	50	砂岩(〃)	〃	〃	多井地区
〃	飯石郡	吉田村	吉田町	165.5	165.5	41	3	3	9	2	60	花崗閃緑岩(斑風化岩)	7/21	〃	吉田町地区
	岡山	久米郡	旭町	107	70	30.5	2.5	6	15	3	44	結晶片岩	7/13	〃	中島
〃	〃	勝田郡	奈崎町	344.5	86.5	37	35	64	9	9,000	15	泥岩	7/14	〃	奈崎北(柳道改善局)
	山口	徳島市	下畑	237	197	38	100	60	6,000	27,000	24	三郎成成岩類、泥質片岩	6/17	〃	下畑
〃	徳島	名西郡	神山町	96	96	22	30	100	3,000	8,000	35	結晶片岩	5/14	降雨	中津
	〃	阿波郡	市場町	89	20	13	50	8.5	425	*	26	砂岩	9/20	〃	犬の森
佐賀	武雄市	西川登	神六	689	165	40	15	21	300	200	45	崩積土(礫質)、頁岩	7/15	梅雨	矢野 地
	〃	伊万里市	本須町	572	200	61	12.5	20	250	150	45	〃(凝灰質)、砂質頁岩	〃	〃	辺古島 地
〃	〃	〃	二里村	572	200	61	120	100	12,000	50,000	10	〃(〃)、頁岩	〃	〃	南川東 地
	〃	〃	波多津町	572	200	61	15	20	300	800	45	〃(〃)、〃	〃	〃	土屋 地
長崎	西彼杵郡	大瀬戸町	松島外平	194.5	87	37	130	280	33,900	200,000	11	古第三紀、砂岩、礫岩	7/8	〃	*
	〃	佐世保市	小舟町	271.5	60.5	38	950	500	500	5,600,000	7	新第三紀、〃、頁岩	7/10	〃	*
熊本	人吉市	東大塚	大塚	175	175	30	150	40	6,000	120,000	70	安山岩、凝灰岩	6/25	〃	*
	〃	本荘市	永野	84	84	30	100	170	49,300	490,000	30	古第三紀層(砂岩、頁岩)	7/13	〃	*
〃	〃	〃	〃	84	84	30	80	180	43,200	300,000	15	〃(〃〃)	〃	〃	*
	〃	球磨郡	球磨村	175	89	24	180	250	35,000	34,000	35	砂岩、粘板岩	10/12	秋雨前線	*
大分	別府市	巳原	巳原	127.5	97	38.5	70	70	4,900	28,000	21	角礫岩、安山岩	7/14	梅雨	巳原地区
	宮崎	西諸県郡	綾町	161.5	160.5	25	200	100	20,000	240,000	10	新第三系宮崎層群(砂岩、泥岩)	6/6	降雨	高尾地区
沖縄	那覇市	真地	真地	308	170	71	5	3	15	20	50	泥岩	9/24	〃	*

昭和61年 地すべり発生被害報告のあった箇所

[illegible]

著 名 な 地 す べ り

玉ノ木地すべり

1. 位置

新潟県 西頸城郡 青海町 玉ノ木
東経 137°39' 北緯 36°59'

2. 規模と被害の概要

1) 規模

幅 70m, 法長 110m, 直高70m, 斜面勾配約40度, 推定移動土砂量約 4 万 m³

2) 被害の概要

昭和60年2月15日18時25分頃, 玉ノ木地区の裏山の標高85m付近の山腹から地すべりが発生し, 一瞬にして人家7戸をおし潰した。発生時間が丁度夕食時であるとともに, 日本海側にあまり例のない急斜面に発生した速度の速い地すべりのため大きな被害を被った。

このすべり落ちた土砂により, 国道8号の山側の住宅等が全半壊し, 4世帯14名が生き埋めとなり, 懸命な救出作業もむなしく死者10名, 重軽傷者4名を出す惨事となった。また, 土砂や倒木により国道8号も埋そくし, 通行中の大型トラックと乗用車の2台が被害にまき込まれたが幸いにも運転手は無事脱出できた。

被害の状況をまとめて下記に示す。

・人的被害

死者10名, 重傷1名, 軽傷3名

・住宅等の被害

住 家 全壊5棟 (5世帯21名)

内住家1棟, 倒壊破損後損後火災発生

半壊2棟 (2世帯11名)

非住家 全壊5棟 (内神社1棟, 尼寺1棟)

・公共施設の被害

急斜面地崩壊防止施設…土砂による埋没及び一部落石防護柵倒壊破損

国道8号線…土砂流出及び倒木による交通不能

農業用水路…土砂による埋没 (L=150m)

簡易水道…配水管の破損 (L=120m)

3. 地形・地質及び発生機構

1) 地形・地質

玉ノ木地区は新潟県の最西端部で, 境川をはさんで富山県と隣接し, この地区は, 日本海と急峻な山にはさまれた200m程の平坦地に北陸線と国道8号が通り, この8号沿いに玉ノ木地区の集落が帯

状に形成されている。

このような地域環境のため、裏山の長大斜面の下部は、昭和47年12月8日付けで急斜面地崩壊危険区域として指定し、継続して現場打込工、待受けコンクリート擁壁工等を施工して昭和58年度に概成をみていた。しかし、しかし、これらの施設のはるか上方からの地すべり土塊により施設の一部は埋没及び破損する被害を受けた。

地すべり地域に分布する地層は、白亜紀後期～古第三紀に形成された太見山層群に相当する安山岩質凝灰角礫岩、同質凝灰岩および同質溶岩から成り、これらの岩質は固結度が高く堅硬であるが、地質構造的な破碎を受けており、破碎帯を伴う断層或は大きな節理が多く存在している。

これらの破碎帯は、地すべりブロック内の西側に数メートルの幅で、ほぼ垂直に、海岸に向かう北北東～北北西の方向で見られ、その内部は深部までかなり粘土化している。また、破碎帯の地表部付近は風化層が厚くなっている。

2) 地すべりの発生機構

玉ノ木地すべりは、新潟県内に多く分布している旧地すべり地の二次的な地すべりでなく、県内にはあまり例のない急斜面に発生した地すべりである。

素因：被災ブロックの東側山上部から地下水が流入し易い岩層構造になっているとともに、ブロック内にある破碎帯は、前述の流動地下水をせき止め貯流する構造となっている。さらにこの破碎帯は、ゆるんだ基盤岩と接しており、この基盤岩からも多量の湧水が流れこんでいたものと見込まれる。このような地すべり発生の好条件の水理条件にありながら、これまで破壊的な地すべりが発生しなかったのは、地すべり土塊が比較的透水性の良い岩層土のため逸水し、飽和状態に至らなかったためと考えられる。

誘因：昨年暮れからの異常豪雨（最高積雪深2 m程度）とそれに続く2月初旬の異常暖気のため融雪が促進され、合わせて数日前からの降雨が加わり、発生前7日間の融雪量+降雨量は355mmと豪雨に相当する地表水が地下に浸透したものと思われ、これが直後の引き金となって、安山岩質凝灰角礫および凝灰岩の破碎風化岩において崩壊性地すべりが発生したと推定される。

4. 対策工事の概要

地域の可住地面積が非常に少ないという地域特性から被災住民の移転適地がなく、生活空間を復元する必要があること、および幹線道路としての国道8号が再度通行止めになることがないよう保全をはかること等が要求され、このため、地すべりの安全上は問題となる地すべり末端部の崩積土を排土し、かつ地すべりの安定を図る工法を選定した。

対策工事の基本方針

現況安全率

$$F_s = 0.95$$

↓

集水ボーリングによる水位低下 1.0m $F_s = 1.00$

↓

斜面中断の抑止杭40本

$$F s = 1.13$$



下部排土工

$$F s = 1.02$$



アンカー棒工 (アンカー 393本)

$$F s = 1.20$$

上部の急崖で不安定な滑落崖を 1.0割勾配に排土し、現場打法棒工で保護する。さらに、その上部斜面を 1.5割り勾配に排土し、中段部は抑止杭（鋼管杭）と集水ボーリング工、下部はコンクリート棒をアンカーで支持するアンカー工法を採用した。また、被災ブロック周辺部は取付工を施工するとともに、地すべり発生の原因の 1 つと思われる東側からの流入地下水対策として集中的に水抜ボーリングを実施した。

5. 地すべりの現在の状況

地表面の変形及びパイプ歪形の観測結果にも歪の蓄積傾向は認められず、地すべりは停止した。

(文責：新潟県土木部砂防課 小池 正司)

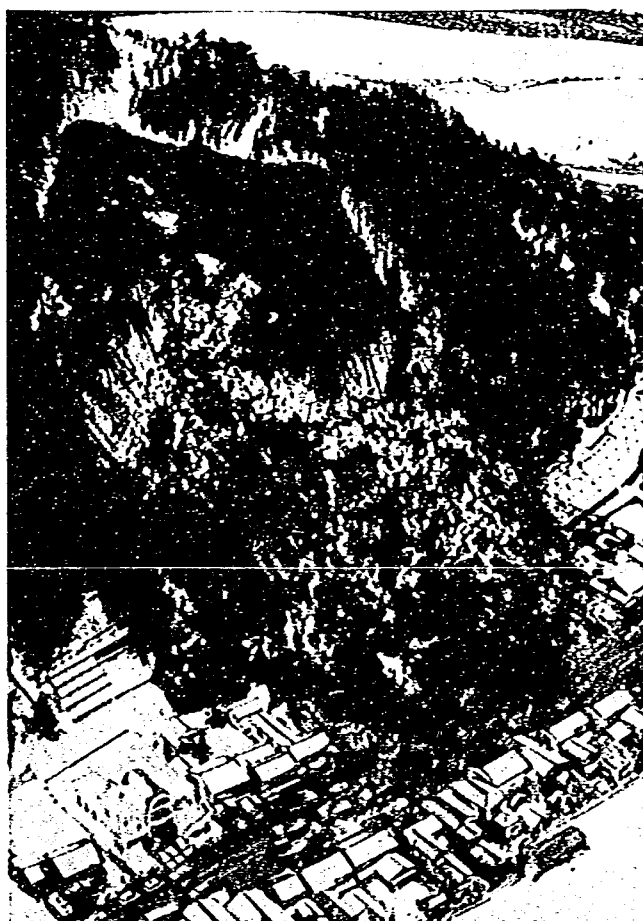


写真-1 崩壊直後

(新潟日報提供)

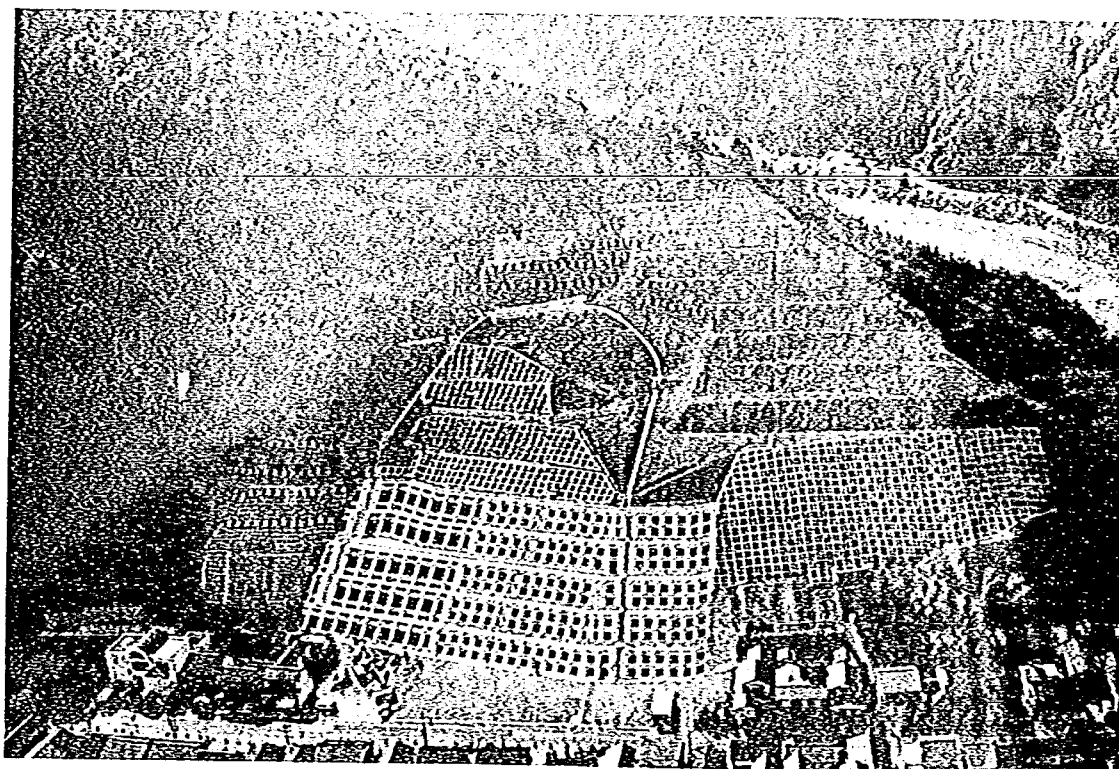


写真-2 復旧工事後 玉の木

蓬平地すべり

1. 位置

新潟県長岡市蓬平町 字五反田

東経 138°54' 北緯 37°22'

2. 規模及び被害

1) 規模

長さ 250m, 幅 130m, 面積約 3ha, 土量約50万m³

2) 被害

I) 公共土木施設

- ・砂防河川 蓬平川埋塞 L=230m
- ・市道流出 L=383m
- ・市道橋被災 1基

II) 農地

- ・田 0.8ha ・畑 0.3ha
- ・用水路 200m ・農道 100m

III) 家屋等

- ・全壊 住家6戸, 非住家3戸
- ・半壊 住家1戸
- ・土砂流入 住家1戸

3. 地質及び地すべり機構

1) 地質

蓬平地すべり地一帯の地質は、新第三紀中新世の椎谷層であり、暗灰色泥岩と灰白色凝灰質砂岩の互層が主体となっている。また、東側の猿倉岳一帯は安山岩質火山碎屑岩により構成されている。

付近一帯の地質構造は、北北東～南南西方向に発達する新潟県下でも第一級の規模の「東山背斜（ひがしやまはいしゃ）」によって支配されている。この褶曲構造は西翼では急に、東翼では若干緩い非対称構造を持っている。この東山背斜を構成する地層の中には転位量が数cmの小断層から約10m以上におよぶ規模の大きなものまで無数の断裂系が発達することが知られている。

昭和59年5月17日19時30分に滑動した地すべりブロックは、前述の岩相の異なる接触部にあたっており、東山背斜の西翼部にあたる。走向傾斜はN10～40°E落ちで大局的な地質構造である西落ち構造とは異なる構造を持っており、受け盤型すべりである。

2) 地すべり機構

当ブロック内の崩積土内から埋木が出現したことなどから、当地すべりは旧期の地すべりにより形成された一角の再活動であると考えられる。また、すべり面は風化泥岩中に形成されたものである。

滑動2日前のクラック発見直後、ブロック上部の養鯉池の排水や、亀裂のビニール被覆を行ったことにより、地すべり滑動は全体的に比較的含水の少ない崩土の状況の中、人が歩く程度の速度で発生した。移動量は最大40～50m程度に及び、滑落崖の最大落差は15～20mである。滑落崖には安山岩質火山碎屑岩が露出し、40°程度の急斜面を有している。

地すべり発生の素因としては、

I) 背斜構造による地層の破碎化・脆弱化。

II) ブロック上部に存在する良透水性の安山岩体の存在（キャップロック）。

が考えられ、誘因としては、

昭和58年から59年にかけての冬の記録的な豪雪による多量の融雪水の供給。
が考えられる。

この地区は少なくとも50～60年間には大きな地すべり滑動はなかったが、これは良透水性岩体からの地下水供給と、風化進行・脆弱化とのバランスが保たれていたものと思われる。

ところが、当地すべりは良透水性の安山岩体を浸透して長期にわたり供給された例年よりはるかに多い地下水が難透水性の泥岩部で堰の止められ、地すべりブロック頭部への異常なプレッシャーとなり、さらに泥岩への亀裂、間隙（水みち）を通り、地すべりブロックへ余剰間隙水圧を作用させ滑動したものと考えられる。

主地すべり滑動により影響を受けたブロック末端部からは流動状の二次すべりが発生したが、推定される一時的な地すべり応力の解放（地下水の減少）と、発生前の降雨がほとんどなかったために、比較的含水の少ない末端流動ブロックを形成した。

4. 対策工法

対策工法は、当地すべりの発生に大きな影響を及ぼしたと思われる地下水の対策を優先した。すなわち、抑制工により安全率の上昇を期待し、さらに目標安全率までの不足分を抑止工で補った。

主な対策工は以下の通りである。

・集水井工（H=15m）	2基
・横ボーリング工	L=3225m
・明暗渠工	L=470m
・水路工	L=270m
・暗渠工	L=620m
・抗工	37本
・土留工	L=80m

5. 現在の状況

現在は、地表面への地すべり兆候もなく、観測計器にも歪の蓄積は認められず、平静を保っている。

建設省では、地すべり防止工事が概成した箇所等で、地すべり再移動の未然防止あるいは早期発見等、地すべり地の保全を目的として、昭和61年度より地すべり対策事業の枠内で保全事業を開始した。

なお、当地区は温泉地でもあるため、観光客も多いことから、この事業により地すべり跡地を整地・植生し、また観測施設の管理用通路等を整備した後に、地元でテニスコート・ゲートボール場等を作り公園として利用する予定である。

(文責：新潟県土木部砂防課 岩澤 弘和)



写真-3 崩壊直後

馬場地すべり

1. 位置

新潟県新井市大字上馬場

東経 138°21' 北緯 36°18'

2. 規模及び被害

1981年1月23日は、新潟県下が移動性高気圧におおわれ、一時的に寒さもゆるみ、1月24日には冬期間としてはめずらしく約20mmの降雨があった。1月25日午後1時頃から新潟県新井市大字上馬場地区の中でも遅屋敷（おそやしき）と呼ばれる馬場川左岸の斜面が、ゆっくりと移動しはじめた。斜面の積雪は約4mであった。地すべりは約25日夕刻頃から移動速度を増し、住民にも避難命令が出された。地すべり活動は午後9時頃から10時頃にかけて最大に達し、家屋18棟が次々に倒壊し、末端は馬場川を閉塞した。地すべりの範囲は長さ400m、幅150mであり、移動層の層厚は次のとおりである。

住 家：全壊8棟、非住家：全壊10戸

道 路：市道流出250m

河 川：一級河川関川水系馬場川埋没塞300m

農 地：流出4ha

農業施設：農道500m、水路500m、頭首工1基流出

地すべり斜面は伸張域にあたる上部と、圧縮域にあたる下部に2分される。地すべりの冠頭部には落差10mの主滑落崖が形成された。主滑落崖は黒色泥岩の層理面に沿って形成されていた。主滑落崖の背後には落差2～3mの二次滑落崖が1月27日に形成された。二次滑落崖の方向も地質構造による規制を受けている。

地すべり斜面上部の地表面傾斜は15°程度で、主滑動方向に対して30～40°の角度で斜交する伸張性亀裂が多数発生し、土塊が傾動していた。斜面下部は傾斜が10°以下で、地すべり範囲を扇状に広げながら馬場川まで達した。この部分は強く圧縮され山側に傾斜しながら隆起した部分と、隆起部の前面にあたる馬場川沿いの崩壊部に区分され、隆起部には地すべり方向と平行した亀裂が放射状に配列していた。

地すべり活動は発生後約2週間でおさまった。この間の水平移動量は斜面下部で約50mであるのに対し垂直移動量は斜面上部で大きく約5mであった。

3. 地質及び地すべり機構

馬場川流域には新第三紀中新世以降に堆積した、泥岩・砂岩を主体とする地層が分布している。これらの地層は北北東～南南西方向に延びた背斜軸に沿って帯状に分布している。地すべり斜面は背斜軸の西側にあたるため、地層は西へ傾斜している。

地すべりの基盤は椎谷層と呼ばれ黒色泥岩を主体とする地層から構成されている。地すべりの方向は地層の延びの方向とほぼ一致し、地すべりは地質構造との関係から流れ盤～走向すべりに分類される。

地すべり面は風化泥岩層の基底部に形成されており、ボーリングコアでは、粘性が強く含水量が多い粘土層が観察されることが多い。地すべり面は地すべり後の地形面とほぼ平行しており、斜面上部では傾斜15°程度、斜面下部では傾斜5°程度で冠頭から末端まで連続した一連の地すべり面である。地すべり面の横断形状は、上部が舟底型の対称型であるのに対し、下部では一方が深くなる非対称な形状となっている。地すべり面の深度は上部が10m程度であるのに対し、下部では20mをこえる。地すべり移動層は椎谷層の泥岩の風化物、それがさらに分解した粘土などから構成される。

地すべりの発生には椎谷層泥岩と地すべり斜面周辺の地質構造が大きく寄与している。椎谷層の泥岩は乾湿くり返しにより容易に風化し粘土化する性質を備えている。さらにこの地域の背斜構造は過褶曲であるため、断層の他小さな亀裂が地層中に多数形成されている。このような亀裂・断層は岩盤の強度を低下させるとともに、地下水の深部への浸透を促進する。地下水の浸透は地層の弱体化をさらに進める。このように地すべりを発生させやすい斜面で、地すべりが発生した直接の原因については融雪・降雨水の浸透が考えられる。1月23日の気温上昇により融雪が進むとともに、24日の降雨により地表水が多量に地下へ浸透した。地すべり斜面の地下水位は降水量と良い相関を示していることから、融雪水・降雨は容易に地下に浸透し間隙水圧を上昇させたものであろう。また、地すべり発生時には4mをこす積雪があり、積雪荷重による地すべり推力の増加分が地すべり抵抗力の増加分を上回り、斜面の不安定化を促進させたものとも考えられる。

4. 対策工事

地すべりの誘因である地下水は深度10m以深に多く存在し、かつ降雨との相関が高いことから、集水井工を主体とした地下水排除工と、開暗渠水路工による浅層地下水排除工・表流水処理工が施工されている。さらに地下水排除工のみでは十分な安全率の上昇がみこめないこと、一級河川（馬場川）など重要な保全対象物があることなどから抑止杭打工を併用して施工した。また馬場川は地すべり土塊により河積がせばめられたため、河道をつけかえ通水断面積を確保した。

5. 現在の状況

地すべり発生後、1982年9月の台風18号がもたらした豪雨により、上部斜面の一部が再活動した。その他には大きな変状はなく、パイプ歪計の観測によっても歪の累積は確認されていない。対策工事が完了した移転は整地作業が行われ、水田として再度耕作されている。地すべり斜面内にあった民家はすべて転移した。地すべり直後設置した地下水位・移動量観測施設は、対策工事や地すべりの再活動により機能をはたさないものが多くなってきたため、1985～1986年にかけて観測施設の整備を行い、8孔のパイプ歪計、22孔の水位観測孔での継続観測を行っている。地下水位も対策工事によりかなり

低下し、パイプ歪計の観測では地すべり性の変動は認められず、安定している。

(文責：新潟県土木部砂防課 生駒 繁男)

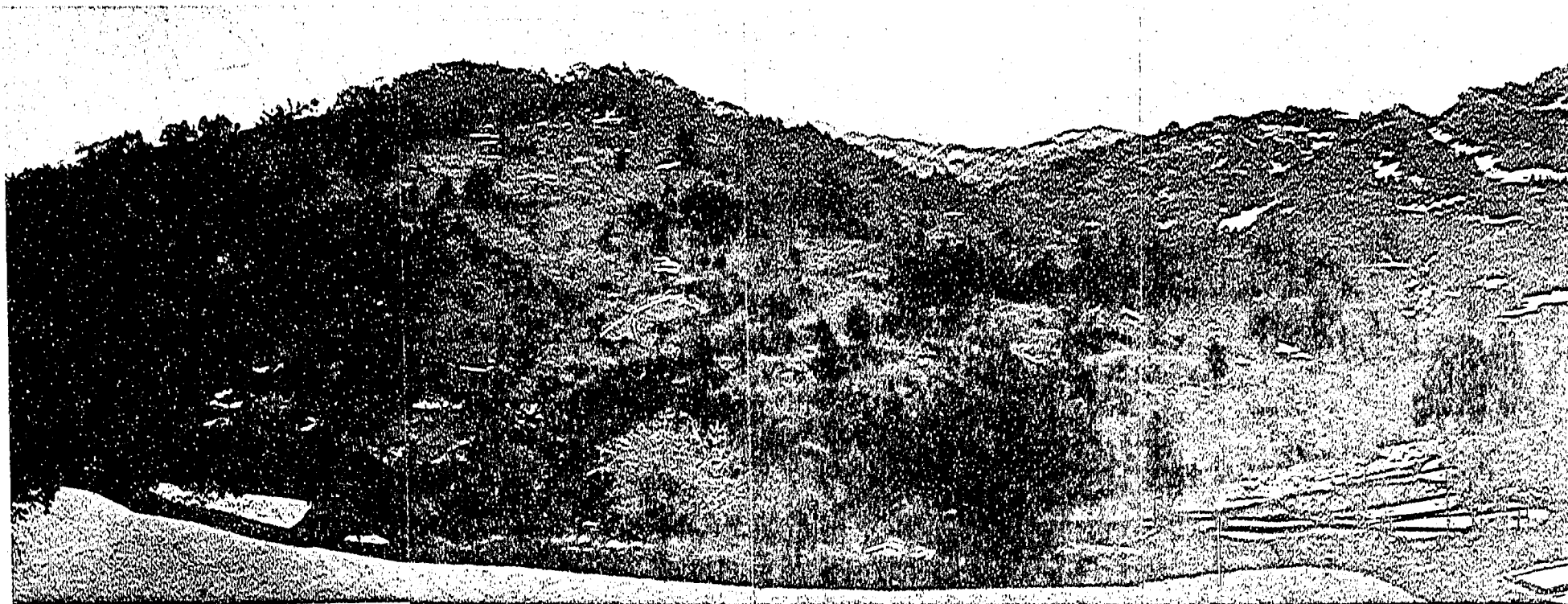


写真-4 崩壊直後

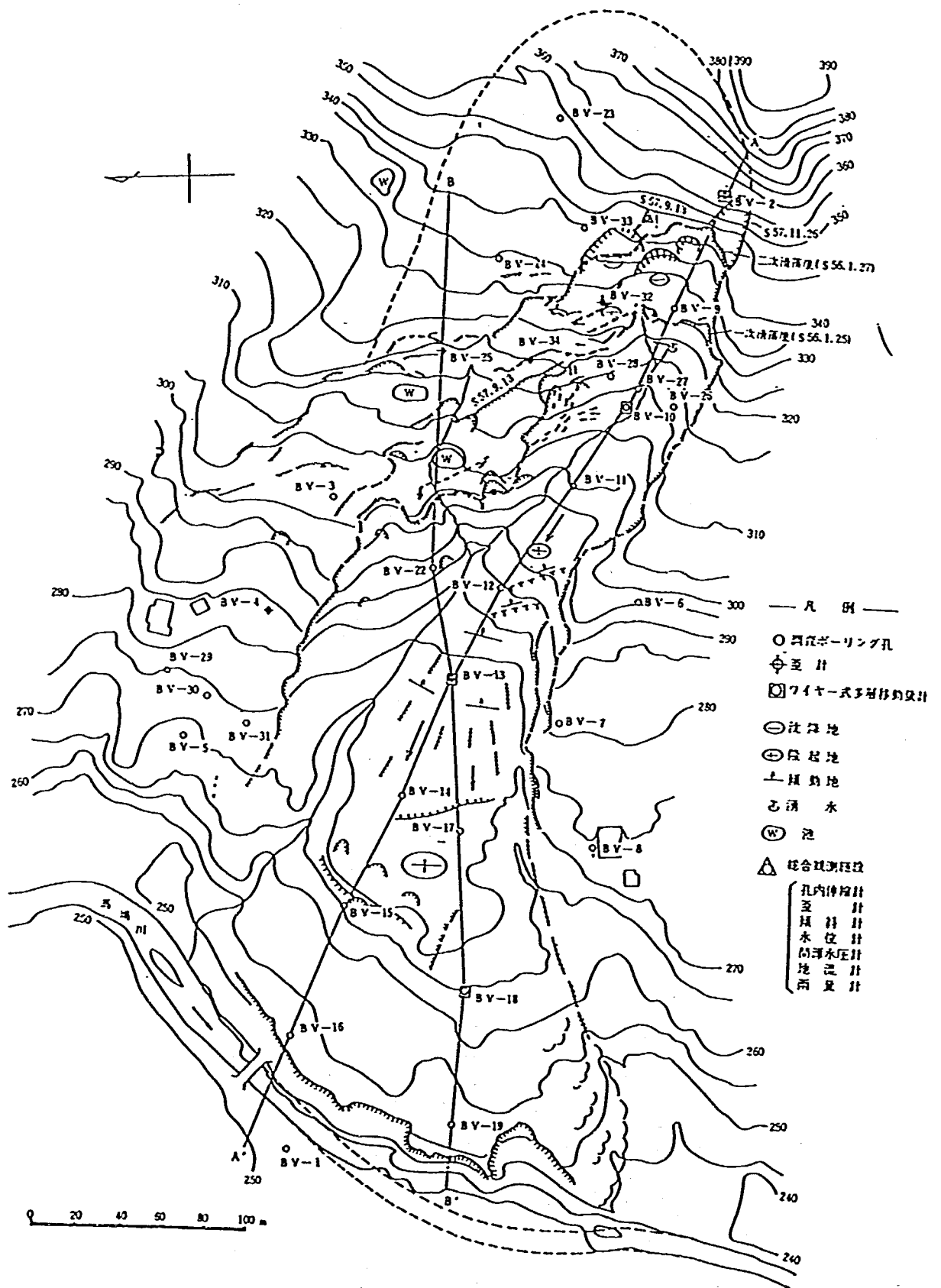


図-1 馬場地すべり地平面図

地附山地すべり

1. 位置

長野県長野市上松

東経 138°14' 北緯 36°40'

2. 規模

長さ 700m, 幅 500m, 面積25ha, 土量 500万m³

3. 被害の状況

人的被害 死者26人 重軽傷4人

家屋被害 全壊50棟 半壊5棟 一部破壊9棟

農林業, 水道施設, 福祉施設等被害 21億円

4. 地すべりの発生状況, 地すべりの型, 地質

1981年の融雪期(3月)から山腹に亀裂が発生し, クリープ性の変動を断続していたが, 1985年梅雨期(6月~7月)の大雨の後7月26日午後5時急激に滑落した。地すべり土砂の多くは東南方向へ移動し, 山麓にあった湯谷団地に流出した。また一部は南側方向にある老人ホーム(松寿荘)と望岳台団地へ流出し, 老人ホーム入居中の26人が逃げおくれ犠牲になった。山腹の風化岩盤と旧崩積土が急激な崩壊性滑動を起こしたものである。

この付近の地質は第三紀中新世の流紋岩質凝灰岩であるが, 著しい熱水変質を受け, モンモリロナイトを多く含んでいる。また多くの断層により, 岩盤が破碎されている。

5. 対策工事

滑落後土塊は停止状態になったため, 直ちに対策工事と災害復旧工事が実施された。

対策工法は

集水井(23基) 深礎工(29本)

排水トンネル(3本, 1630m) アンカー工(819本)

整地工 地表排水工

であり, 事業費は約150億円になる。

(文責: 長野県土木部 望月 巧一)

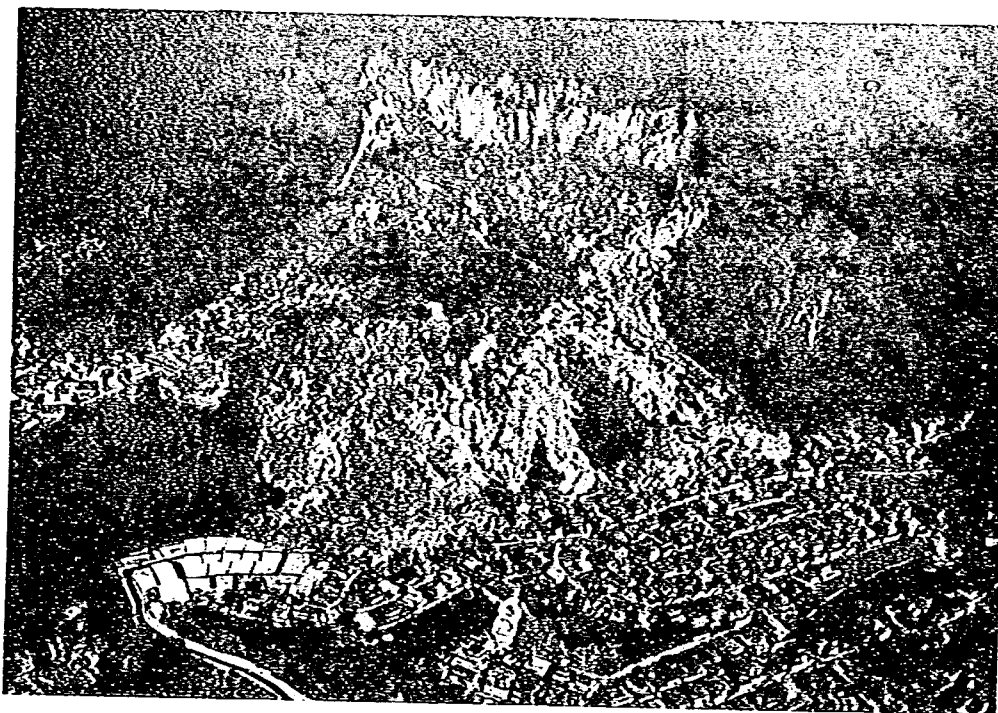
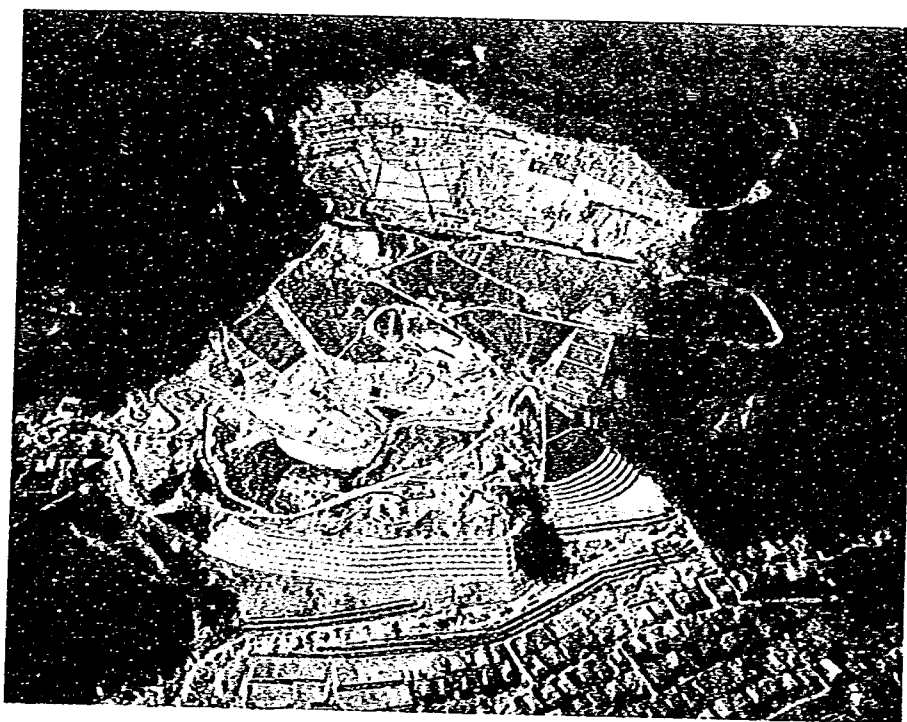


写真-5 崩壊直後

地すべり発生直後の状況 1985年7月27日撮影 手前の団地が湯谷団地



地すべり対策工事実施中の状況 1986年11月21日撮影

写真-6 復旧工事実施中の状況

萩の峰地すべり

1. 位置

長野県上水内郡鬼無里村

東経 138°10' 北緯 36°04'

2. 規模

延長 2200m, 幅60~200m, 面積40ha

移動土量 235万m³

3. 被害の状況

林地 40ha, 農地15ha, 破壊家屋 3棟

道路 7ヶ所, 橋梁 3ヶ所

被害総額 18億7千7百万円

4. 地すべりの発生状況

昭和48年4月18日午前11時頃、飯縄山（いづなやま、標高1200m）の北面が大音響と共に滑落（H=30m, L=450m）した。崩土は大量の地下水により泥流化して和奈出沢・宮沢に分岐して流出し、人家・農耕地に被害が発生し、先端部は2000m下流の裾花川に流入した。また、昭和49年4月日午前11時頃、山腹面に残留していた土塊70万m³が再崩壊して泥流化し300m流出し、復旧工事などに被害が生じた。

この地域はフォッサマグナの東縁に位置し、第三紀層の火山噴出岩や砂岩・泥岩を主とする地質が褶曲・断層作用を受け風化作用著しく、地すべり多発地帯である。

誘因は融雪水（積雪2~3m）と降雨がキャップロックの多孔性凝灰角礫岩と風化泥岩層に貯留し、不透水層の砂岩面に沿って滑動したものと考えられる。

5. 対策工事

滑動停止後、直ちに復旧工事に着手し、地下水排除と不安定土塊の抑止を目的として

排水トンネル（383m）、集水ボーリング（3200m）

集水井工（2基）、水路・暗渠工（25000m）

鋼管杭打工（290本）、治山ダム工（16基）

山腹土留孔（40基）、消雪工、排土

などを施工した総工事費は約12億円である。

6. 現況及び跡地利用

昭和56年度、排水トンネルの完成により急速に安定化し、旧水田地帯（27ha）が復旧するなど、ほぼ現状復旧に近づいている。

（文責：長野営林局経営部治山課 民有林直轄治山係長 原 英毅）



写真－7 崩壊進行状況 昭和51年10月撮影

深見地すべり

1. 位置

石川県輪島市深見町

東経 136°58' 北緯 37°21'

2. 規模及び被害

深見地すべりは、すべり末端部が海底に存在する海岸すべりの典型であり、大きく深見地区と鷺獄（わしだけ）地区の2つの地すべりに区分され、両地区は走出（はしり）川を境界に隣接している。地すべりの規模はともに幅約200m、奥行き約500m、面積約10ha、すべり面深度約30mである。過去に何度か地すべり滑動が発生した記録は残っているが、最も新しい滑動は1974年に発生した、すなわち、鷺獄地区は1974年9月、深見地区は1975年1月からそれぞれ滑動を開始している。滑動開始以来、1976年までの移動量は深見地内で2.5m、鷺獄地区で0.7mを記録し、これ以降は緩慢な滑動となっている。地すべり地区には、人家3戸、小学校1校、農地12ha、林地4haが存在し、地すべり中央部には国道が延長700mにわたって横断している。地すべり滑動開始時には、一部住民の非難及び国道の通行規制の事態となった。

3. 地質及び発生機構

当地すべり周辺の地質は、新第三紀中新世前期の穴水（あなみず）累層を基盤とし、その上位に後期の粟蔵（あわくら）凝灰岩層および南志見泥岩層、さらにこれらを覆って旧期の地すべり土塊である崩積土類が分布している。地すべり地内では、頭部から末端部に向かって、穴水累層に属する凝灰角礫岩、粟蔵凝灰岩層の凝灰岩、南志見泥岩層の泥岩の順に海側に20～30°の傾斜を有する単斜構造をなして分布している。次に地質構造的には、深見・鷺獄両地区に地すべりブロック頭部には連続して東西方向に走る線状構造、深見地区の西側側部には南北方向の断層がそれぞれ発達している。

地すべりの形態としては、過去に一度滑動した地すべりが再活動したものではあるが、地すべり土塊は著しく破碎を蒙った風化岩および礫混じり粘土で構成されており、一応風化岩すべりに区分される。すべり面は、両地区ともに地表面下30m付近の風化岩下面に存在し、これは観測計器（パイプ歪計）で確認されている。

地すべりの素因は、第1に地形的特徴があげられる。すなわち、深見・鷺獄両地区ともに、過去に地すべりが発生したことを示す地すべり地形を呈している。特に深見地区については、すべり末端部の海岸が波浪により著しい侵食を蒙り、海岸線がハート形に湾曲している。次に、両地区の頭部を東西に走る線状構造および深見地区の西側側部の断層から地すべりブロック内に供給される多量の地下水の存在があげられる。地すべり発生の直接的誘因は、降雨および融雪による間隙水圧の異常な上昇である。具体的には、鷺獄地区の地すべりが滑動を開始した1974年9月には18日間で370mmもの集中

豪雨があり、深見地区の地すべりが発生した1975年1月には44cmの積雪があった直後の異常な気温上昇（8～9℃）により多量の融雪があった。

地すべり調査は1974年より継続して実施しているが、調査結果から、深見地区と鷺獄地区の地すべりは、両者の境界付近ですべり面深度がほぼ同一であり、互いに関連して滑動していることが判明している。

4. 対策工事

地すべり防止工は、地下水排除工を主体に、地表水排除および海岸の浸食防止工を併せて実施している（1986年時点）。工事数量は、地下水排除工として深見地区で集水井15基（径3.5mライナープレート、集水ボーリング総延長約12000m）、水抜きトンネル1基（幅2m、高さ2.1m、延長424m、集水ボーリング総延長約2500m）、横ボーリング（総延長約2000m）、一方、鷺獄地区で集水井6基（集水ボーリング総延長3400m）をそれぞれ実施している。また、地表水排除工として深見地区で水路工を約3000m、鷺獄地区で約160m実施している。さらに、深見地区では、すべり末端部の侵食防止を目的として、海岸部に消波工を延長約550m、海上に離岸堤を延長約110m（計画510m）を実施している。

5. 現在の状況

深見地区の地すべりは、防止工事の効果により、1983年以降ほぼ停止している。一方、鷺獄地区の地すべりは年間1～2cmと変位自体はわずかであるが依然変動が認められている。

（文責：石川県土木部砂防課 吉原 栄一）



写真-8 地すべり全影 (1983年撮影)

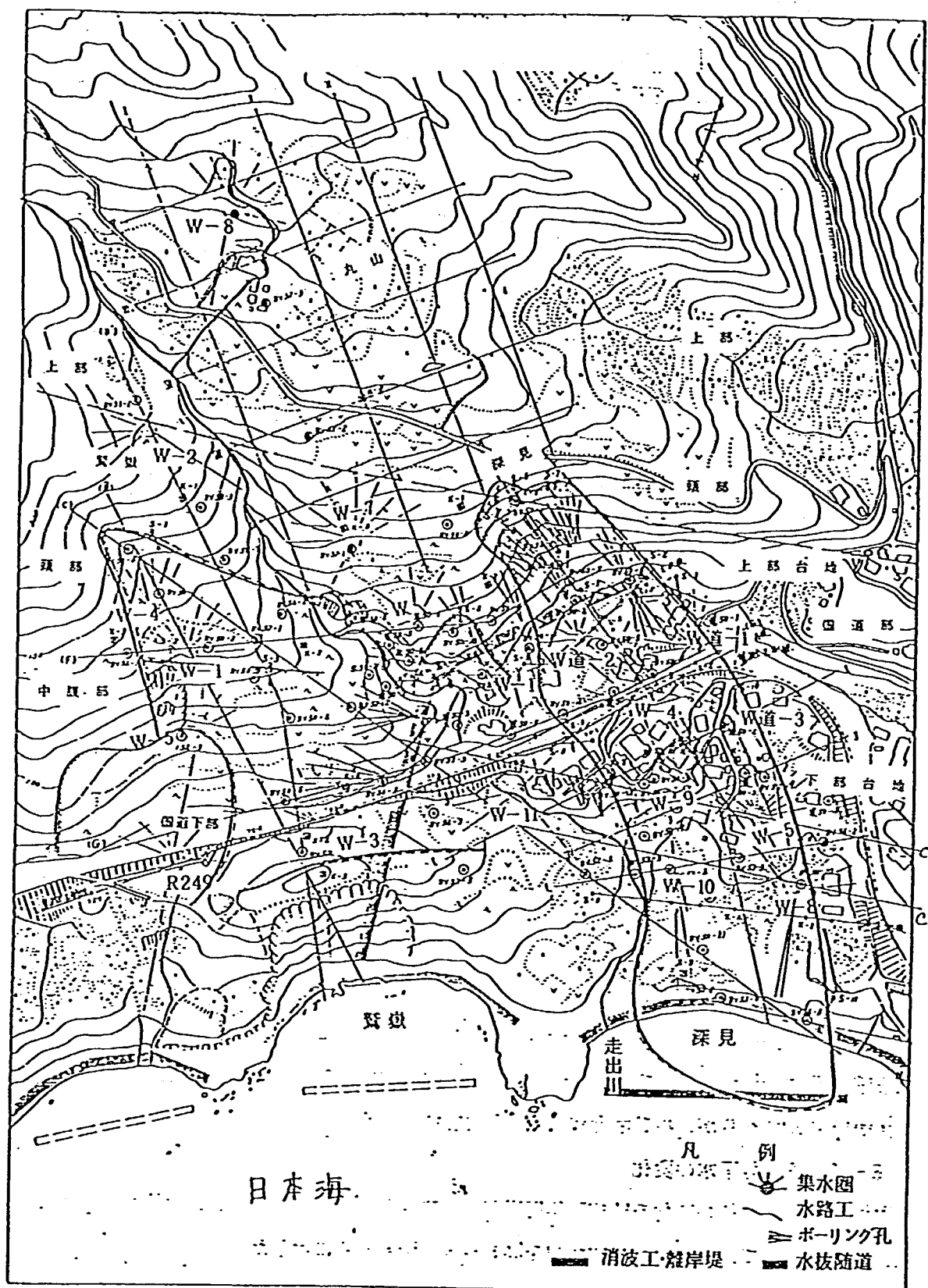


図-2 深見地すべり平面図

尾崎地すべり

1. 地すべり地の位置

岡山県高梁市高倉町 飯部

東経 133°33' 北緯 35°52'

2. 地すべりの規模と被害の概要

当地すべりは、1985年4月11日～12日（連続雨量100.5mm）の降雨を誘因とし、降雨後12日目には緩斜面にある道路、畑に幅2～5mmの亀裂が多数発生した。その後、引き続いて1985年6月22日から6月29日の梅雨前線（連続雨量362mm、最大日降雨量142mm）により、地すべり現象が活発となり、伸縮計は平均10mm/日、最大16.3mm/日を記録し、約2週間続いた。また、発生後セットした孔内傾斜計5基は、6月29日夜半に破断してしまった。この時間の亀裂は、幅10～20cm、落差30～40cmで、地すべりブロック全周に発生し、家屋の柱のきしみ、石垣等の変状が顕著となった。

その後頭部滑落崖は、落差が1m以上に拡大する一方で、末端部の国道も変状が著しくなり、6月29日には路面に圧縮亀裂を確認し、変状は日に日に拡大した。それに伴って国道は高梁川に向かって、最大1mも押し出されると共に路側擁壁は隆起現象により、転倒寸前の状態となった。その後の現地調査により、地すべりブロックの規模は幅約400m、長さ350m、面積7.5ha、移動土塊両165万m³と推定された。

3. 地すべり地の地形、地質概況

当地区は地形的にみても、過去において地すべりの発生した形跡があり、地すべりの周縁部には旧滑落崖が存在し、今回発生した亀裂とはほぼ一致している。

地すべりブロックの横断形状は、民家4世帯のある標高175～210mの付近では台地状の緩斜面を呈し、国道180号に接する末端斜面では30～40°の急傾斜をなす。山すそ部には国道180号、一級河川高梁川、国鉄伯備線が南北に平行に走り、特に高梁川のこの区間は峡谷部で水衝部になっている。地質的には基盤岩は、古生代に属する三郡変成岩類の泥質片岩と緑色片岩からなり、どちらも片理科に沿って顕著な剥離性を持つ。特に泥質片岩は断層の影響を被りやすく著しく破碎している場合が多い。当地区の地質構造は、南北方向にのびる弱い向斜軸が存在すると考えられており、当該斜面に対して15～30°の「受け盤」構造で風化岩すべりの形態である。

4. 対策工法の立案

一般に、地すべり工法は、発生機構および規模に応じて、適切に「抑制工法」と「抑止工法」を組み合わせて、計画することが望ましい。

従って、当地区でも地すべり変動の発生誘因となった地下水を、地表に排除する抑制工法（横ボー

リング工、集水井工）と地すべり力に直接抵抗する抑止工法（アンカー工）併用することが適切であると判断する。

5. 対策工事の概要

対策工事は、まず緊急に地すべり変動を軽減すべく応急対策工事として路側擁壁の転倒及び河川浸食による洗掘防止のために根固ブロックと地下水排除のため横ボーリング工を道路斜面で実施した。

当地区の地すべり変動の特徴として、被災時には、地すべりブロック全体の地下水位が渇水期（1985.11.17）と比べて7～18mも上昇したことが、これまでの調査結果からわかっている。従って、地すべり変動の主要な誘因となった地下水が、地すべりブロック内に流入することを防止することが最も重要なことであると考えた。このことから、まず地表水が地すべりブロック内に直接流入しないよう、上部亀裂を取り巻くように表面排水路を計画、各地すべりブロックの頭部には、「横ボーリング工」をそれぞれ計画する。特にブロック後の後背斜面から多量の地下水が流入し伏流すると考えられるⅢブロックの頭部～中腹部には、集水効果の高い「集水井」径3.5m、長さ21～27mを4基設置する。これらの地下水排除工を施工した後の地下水低下高は、横ボーリング工で1～3m程度、集水井工5～7m程度と考えた。さらにⅠ～Ⅱブロックについては地下水排除工のみでは所要の計画安全率1.2の確保ができないため不足分は抑止工である「斜面アンカー工」を採用し、最大長53m、アンカー径PC鋼より線12.7m12本組を斜面8段～10段、総数1087本を計画した。最大必要抑止力508t/m。最大アンカー力131t/本。

また路側擁壁は、末端隆起により、大きく片状し現状のままでは転倒する可能性が高いと判断された。このため、路側擁壁下部の高梁川河川敷には、路側擁壁の転倒防止と、河川浸食による洗掘防止のために、「根固めブロック工」を計画した。

同時に、路側擁壁については、「法枠工付アンカー工」を計画し、これを補強することとした。

なおこれらの対策工事は総事業費約24億円で1985年8月より着手した。

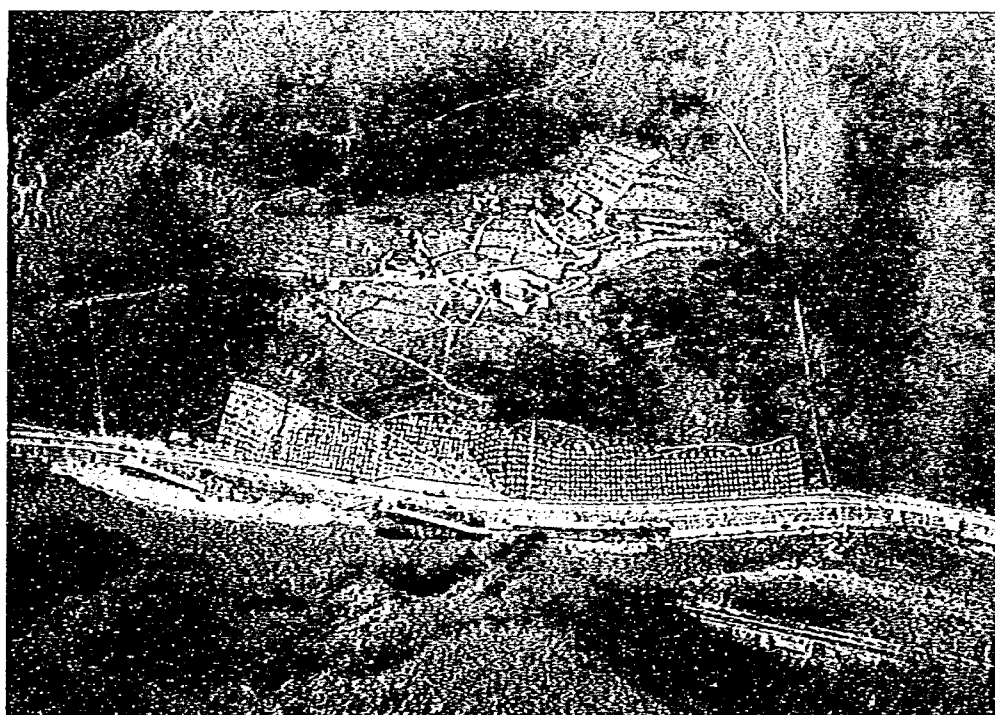
5. 地すべりの現在の状況

横ボーリング工は、1985年7月上旬から開始され、約4ヶ月後の同年9月下旬には11ヶ所35本終了した。その総排水量は、同年7月28日の観測で毎分340ℓと最大を記録したが、その後は降雨によって、多少変動はあるものの毎分4～5ℓと非常に少量になっている。集水井4期は1986年3月に完成

し、同年7月の降雨時に最大毎分391ℓの排水量が観測された。これら地下水排除工による施工効果を調べるため1985年の最高水位と1986年の最高水位を比較した結果、明らかに水位低下が認められ、水位変動幅が小さくなり、伸縮の変動も1985年8月上旬を境として急速に減少した。

なおその後は地表変状および各観測計器の変動もない。以上のことから地下水排除工および斜面抑止アンカー工等の施工効果により、地すべり運動ブロックはほぼ安定化したものと考えられる。

(文責：岡山県土木部砂防課 井奥 英一)



写真－9 復旧工事進行状況

御岳山大崩壊（伝上川土石流）

1. 位置

長野県木曽郡王滝村

東経 35°49' 北緯 137°33'

2. 規模

源頭部

長さ 1400m, 幅 328m, 最大深さ 191m

面積 41.18ha, 土量3572万m³

土石流による荒廃地 約575.5ha

3. 被害の状況

人的被害 死者16名

農林業, 公共土木施設, 福祉施設等 被害総額 408億円

4. 山腹崩壊の発生状況

昭和59年9月14日午前8時48分頃, 王滝村を震源とする地震（マグニチュード6.8）が発生したが, これに伴って御岳山の南斜面において大崩壊が発生した。この崩土は土石流となって伝上川を流下し, 王滝川に達した。

この土石流は延長約10kmの距離を時速70kmで流下し, 約575haの林地をはぎとった。

日本では勿論, 世界的にも稀に見る大災害である。

御岳山は活火山であり, 山腹に火山噴出物が層状に堆積していた。またその下方には濃飛流紋岩類, 及び花崗岩が分布している。崩壊は火山噴出物からなる山腹で発生した。

5. 対策工事

土石流により溪流に堆積した膨大な不安定土砂を治山ダムによって固定するとともに裸地化した山腹, 崩壊地の表面侵食を防止するため, 航空実播工による緑化等を実施した。

59年～61年度に実施した工方

コンクリートダム	26基	ブロックダム	13基
銅制枠ダム	22基	丸太枠ダム	7基
護岸工	450m ²	山腹工	120ha

6. 最近の状況

稀に見る大規模な荒廃地であるため、現在も復旧工事を進めているところであるが、今後も溪流不安定土砂の固定、山腹荒廃地の緑化等に取り組むこととしている。

(文責：長野県土木部 望月 巧一)



写真-10 土石流発生前の状況

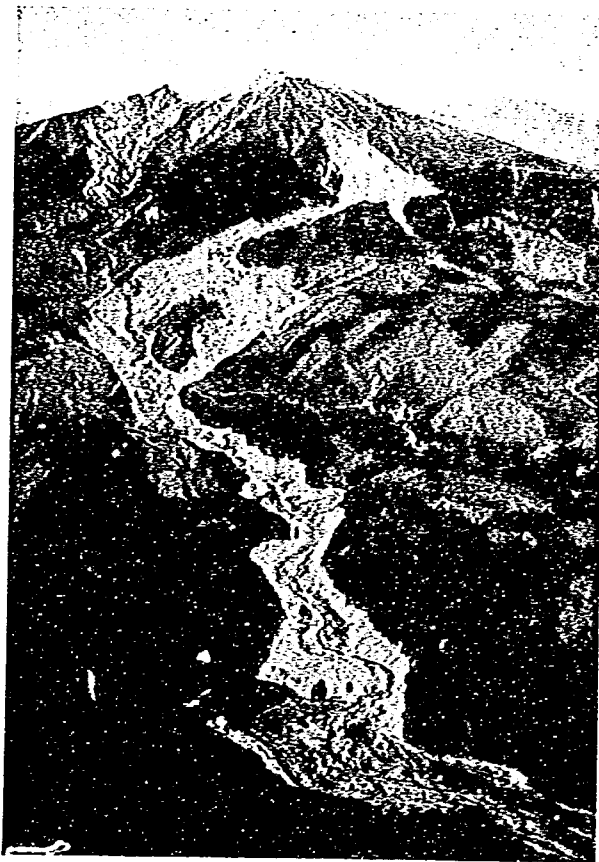


写真-11 地震後 土石流発生状況 (1984年10月31日撮影)

松越地すべり（御岳山大崩壊）

1. 位置

長野県木曽郡王滝村松越

東経 137°33' 北緯 35°48'

2. 規模

延長 約 250m, 幅 約 150m

面積 2.6ha, 土量 25万m³

3. 災害の状況

- ・死者13名
- ・住家被害 全壊6戸, 半壊17戸, 一部損壊40戸（他に生コン工場全壊）
- ・公共土木施設 道路 400m, 河川 399m, 橋梁 1ヶ所
- ・林地 1.3ha, 耕地 0.7ha

4. 地すべりの発生状況, 地すべりの型, 地質状況

この地すべりは1984年9月14日8時48分に発生した長野県西部地震（直下型地震, マグニチュード 6.8, 震源地王滝村清滝付近）による崩壊性地すべりである。崩壊と同時に土石流化し, 対岸の段丘に乗り上げている。

地質は古生層の砂岩, 粘板岩, チャートを基岩とし, これを覆って泥流性堆積物を主体とする火山灰起源の粘性土類がかなりの厚さで堆積している。

今回の崩壊性地すべりは, 火山噴出物の軽石凝灰岩上部をすべり面として発生している。

5. 対策工事

被災後, ただちに対策工事と災害復旧工事が実施された。

対策工法は

集水井（2基）, 集水ボーリング工（L=1580m）

横ボーリング工（L=1701m）, 抑止工（120本）, 開渠工

であり, これに災害復旧（道路, 橋梁, 河川）を加えた全体事業費は約20億円である。

6. 最近の状況

多大な被害を受けた当地区も現在復旧が進み, 崩落直後にはほぼ垂直であった崩壊源頭部も安定勾配にカットされ, 緑化されている。

道路も復旧され、地元住民の他、スキー客等の観光客にも利用されている。
対策工事により、その後の地すべり性の変状はおきていない。



写真-12 地震直後 地すべり発生、土砂が王滝川に押し出した状況
(1984年9月17日撮影)

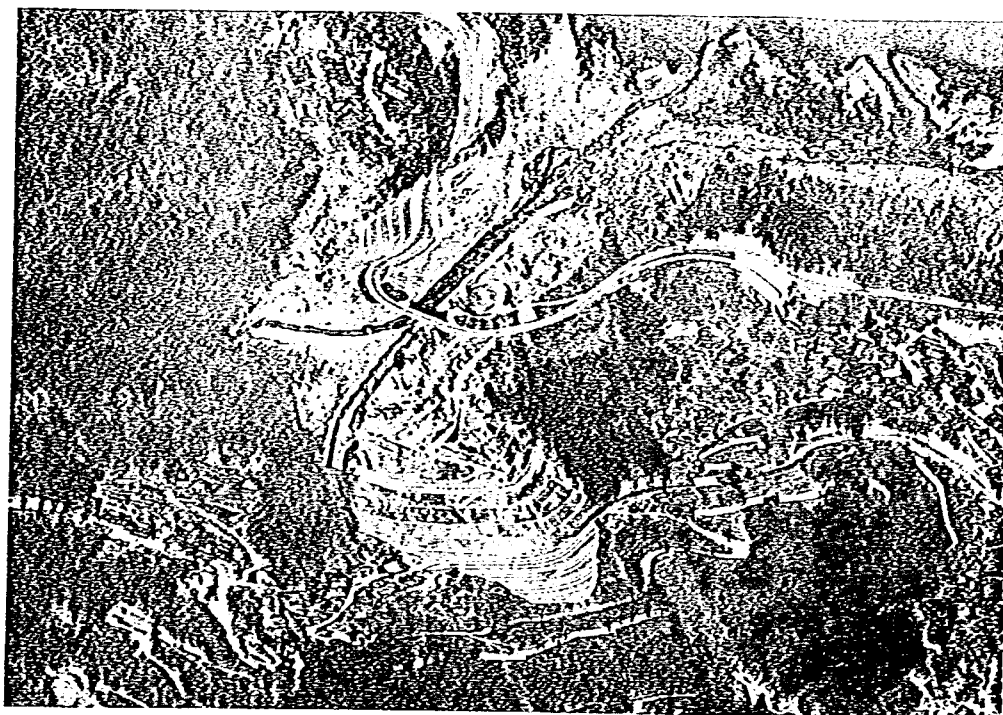


写真-13 復旧工事完了後の状況 (1984年4月24日撮影)

小清地すべり

1. 位置

やまがたけんにしむらやまぐんおおえ、まち、おおあさこ せい
山形県西村山郡大江町大字小清

東経 140°05' 北緯 38°20'

2. 地すべり地の概要

当地すべりは、1984年4月11日未明の午前3時から5時頃にかけて発生したもので、その規模は幅約400m、奥行の約400m、地すべり移動土塊約560万 m^3 に達するものである。地すべり被害状況は頭部で20~40mの滑落崖を形成し、中央部では広域基幹林道が水平に15~30mも移動すると共に田畑は逆に盛り上がったり、傾動したりしている。一方地すべりの末端部では約90mにわたり地すべり移動土塊が小清川を閉塞したため、その上流約500m区間ではダム湛水池のようになった。この為この天然ダムが欠壊した場合には下流の部落まで被害が増大すると予想され、住民にとっては大きな脅威を感じた。

3. 地形、地質及び発生機構

地すべり地の基盤は、新第三紀中新世、本郷層の比較的固結度の低い泥岩、シルト岩、凝灰岩であると共に、断層や、褶曲等によって著しく乱され、全体に脆弱な地帯となっている。又、風化深度が20~40mと非常に深く、これらの風化岩中、もしくはその下面で滑動していることから、この地すべりの形態は風化岩すべりに分類できる。地すべり発生の原因は、地形、地質における地すべり発生の素因を有する斜面に対して、近年まれにみる豪雪（1984年3月1日現在の積雪2m）の状況であったことや、4月上旬の急激な気温上昇による著しい融雪となり、この為地すべり地内に多量の地下水が供給され、すべり面付近の間隙水圧が増大したこと等が考えられる。

4. 対策工事

地すべり機構調査及び対策工事の計画立案は、地すべり発生区域が大規模でかつ被災施設も建設省並びに農林水産省に及んでいたため両省合同で実施した。対策上の行政区分は現地の被災状況を勘案して広域基幹林道より斜面上部を林野庁所管、下部を建設省所管で対応することにした。以下、各所管別の事業概要を示すと建設省所管は、公共土木災害復旧事業で河川護岸工780m、土留工1562m、集排井2基、集水井ボーリング6475m、抑止杭工973m、橋梁工2橋、町道632.4mを1984~3年間で実施した。林野庁所管は、林道施設災害復旧事業520m、災害関連緊急治山事業で集水井12基、法切工83792 m^2 、水路工2845m、法枠工45000 m^2 、植栽工10000本、堤工3基を1984~4年間で完成する予定である。その外、斜面中央部に位置する水田3.2ha、畑0.39ha、農道924m、水路2041m、揚水機1基を農業構造改善局所管の農地、農業用施設災害復旧事業として1986年に完成した。

5. 地すべりの現在の状況

上述した省庁全体の復旧事業費は約30億円を費やし、対策工事の一部を残しほぼ1987年3月に完成した。その結果、地すべり現象も徐々に鎮静化し、斜面中央部の田畑は4年ぶりに今春より作付された。

以上簡単に小清地すべりを紹介したが、当被災地の直下流には約20戸の集落があり、一時は土砂流出等の二次災害を心配したが、大事に至らなかったのは、地すべり末端部直下流に仮砂防ダム（異形ブロックによる）を築造したこと、ダムアップした上流の河川水を安全に流下させるために河川閉塞区間を開削し、コルゲートによる仮排水施設を設けたこと等が考えられ応急処置の良否、早急さ等あらためて痛感した。小清地すべりは土砂災害の多い本県においても記録に残る大災害であった。

（文責：山形県土木部砂防課 嵐田 千憲）

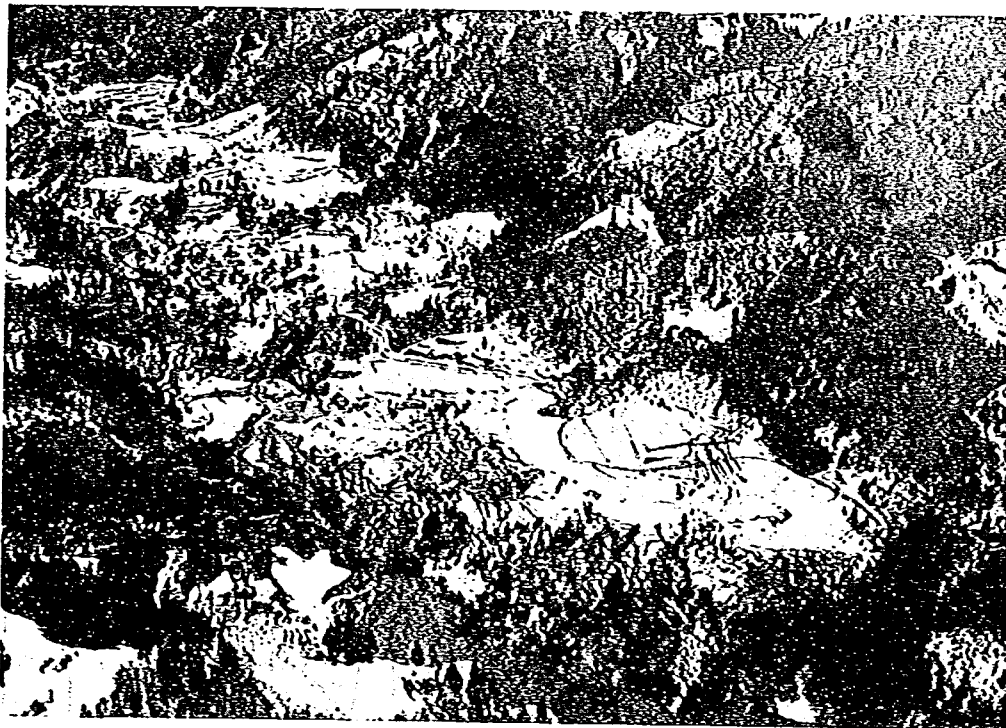


写真-14 崩壊直後 (昭和59年4月20日)

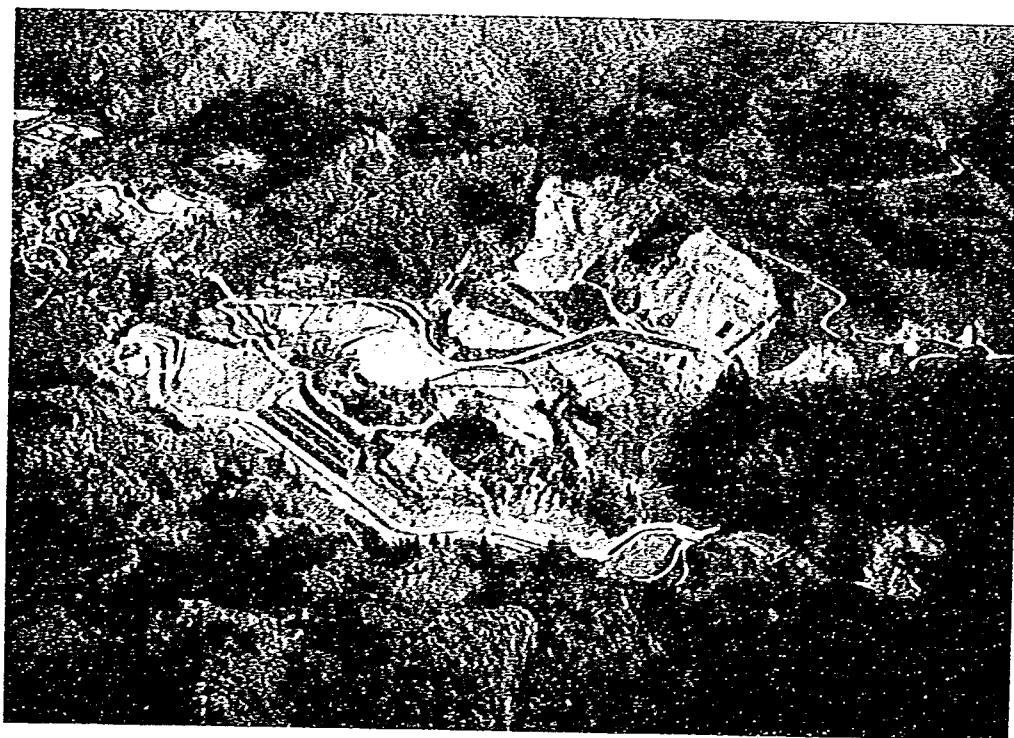


写真-15 復旧工事進行状況 (昭和61年11月)

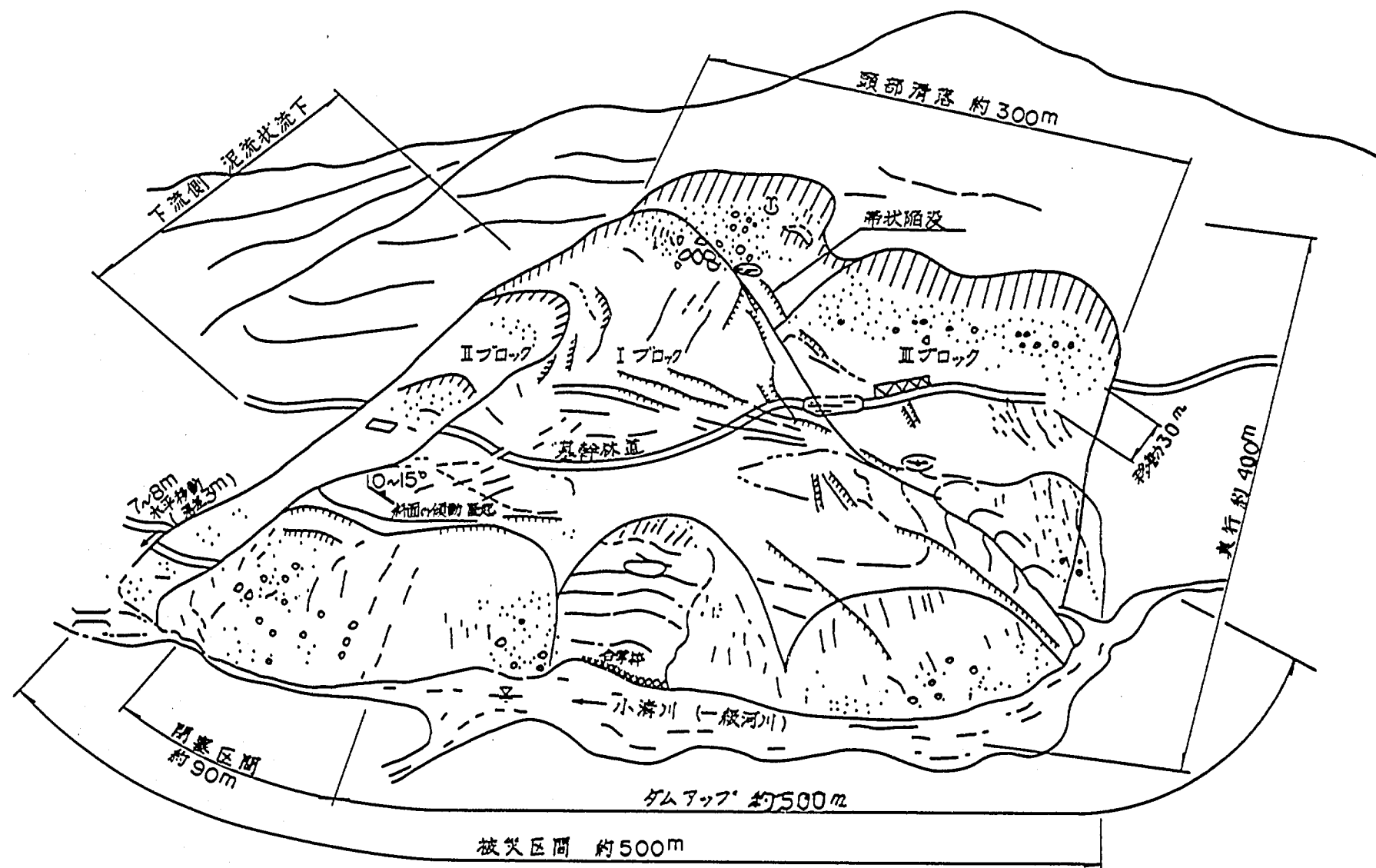


図-3 小滑地すべり模式図

長崎豪雨（鳴滝地区，奥山地区）

1. 位置

長崎県長崎市鳴滝地区 奥山地区

2. 規模及び被害

①鳴滝

崩壊斜面の幅40 m，延長300 m，平均傾斜22°で，土石流状態で流出した土砂量は2000m³と見込まれる。

死者・行方不明24人，全壊家屋10戸

②奥山

崩壊斜面の幅120 m，斜面延長285 m，平均傾斜約25°で崩壊土量は16800m³と見込まれる。

死者・行方不明24人，全壊家屋12戸

3. 地質及びメカニズム

両地区とも長崎火岩地域に属し，長崎火山岩類は複輝石安山岩熔岩および複輝石凝灰角礫岩類を主とし，他に無斑晶安山岩，輝石角閃安山岩を伴っている。これらの火山噴出物は風化が進むと粘土鉱物化し軟質となる。

鳴滝は，斜面頭部の崩壊は円弧すべりの形態を示し，すべり土塊の大部分は斜面上に残されたままであったが，流動化した土砂が斜面下部の崖錘堆積物，風化岩と浸食し，土石流となって斜面末端の人家を直撃した。

奥山は，崩壊頭部における強風化岩の円弧型崩壊と，流下部における崖錘堆積物および強風化層の浸食により広範にわたり山腹斜面が崩壊した。

4. 対策工法

①鳴滝

ダム工（高さ8 m，長さ64 m），流路工88 m

山腹工（床止5基，法面工〔法枠工3644m²，排水工157 m〕）

事業費 約35億円

②奥山

谷止工，土留工，水路工，法切工，筋工，吹付け工，伏工，植栽工，護岸工

事業費 約51億円

5. 現在の状況

両地区とも、前述した対策工が完成し、対策は完了している。特に両地区とも土塊が完全にすべってしまっているため、対策工による不安定土砂の安定化が図られている。

6. 雑録

“長崎災害”とは、両地区を始めとし、長崎市を中心とする長崎県下の集中豪雨によってもたらされた災害である。

雨は1982年7月23日に降り始め、日雨量527mm、時間雨量111.5mmを記録し、長崎海洋気象台開設以来の豪雨であった（図－1）。特に長崎市の北隣に位置する長与町では19時から20時の1時間に187mmという我が国観測史上1位を記録している。

この豪雨により、長崎県下では地すべり、崩壊、土石流、洪水による被害（長崎災害）が発生し、鳴滝、奥山地区を含め、死者・行方不明者299人、被害総額3153億円という壊滅的な被害を蒙った（表－1）。

《参考文献》

- ① 昭和57年7月23日長崎豪雨による土砂災害（砂防等激甚災害対策特別緊急事業の概要）長崎県土木部砂防室
- ② 土木研究所資料第1958号 昭和57年7月長崎豪雨災害調査概要 昭和58年3月 建設省土木研究所
- ③ 昭和57年長崎豪雨による災害の調査報告書 昭和57年11月 長崎大学学術調査団

その他、写真の入手、工事数量等については長崎県土木部砂防室の協力による。

（文責：(財)砂防・地すべり技術センター 黒川 興及）

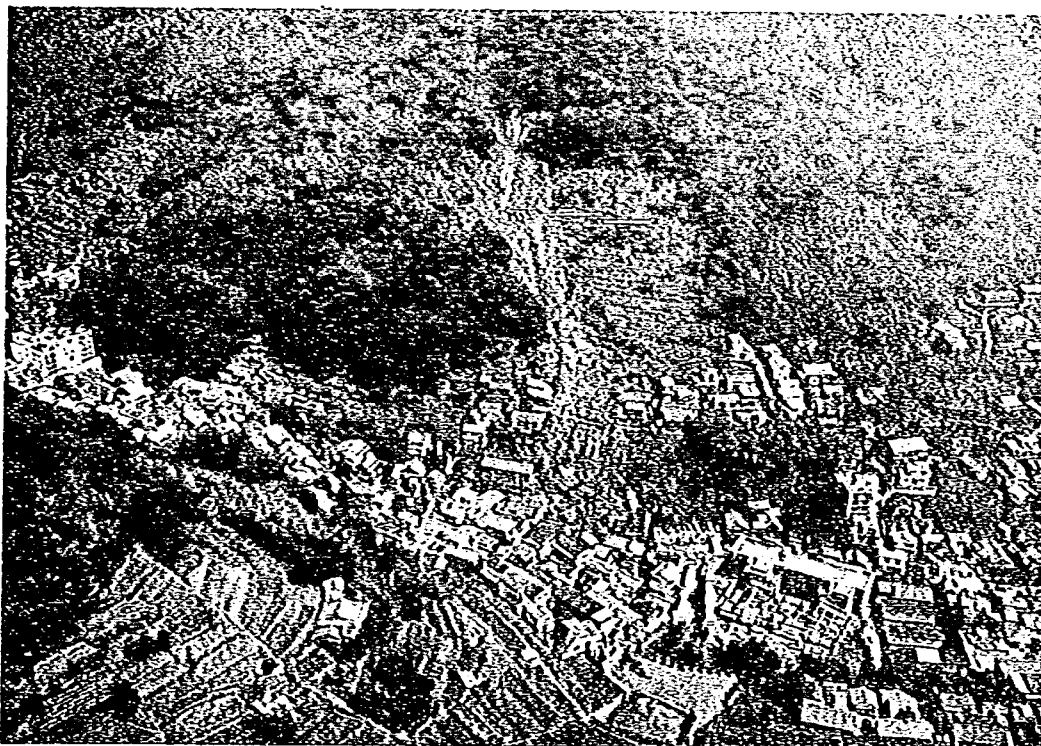


写真-16 崩壊直後



写真-17 崩壊直後

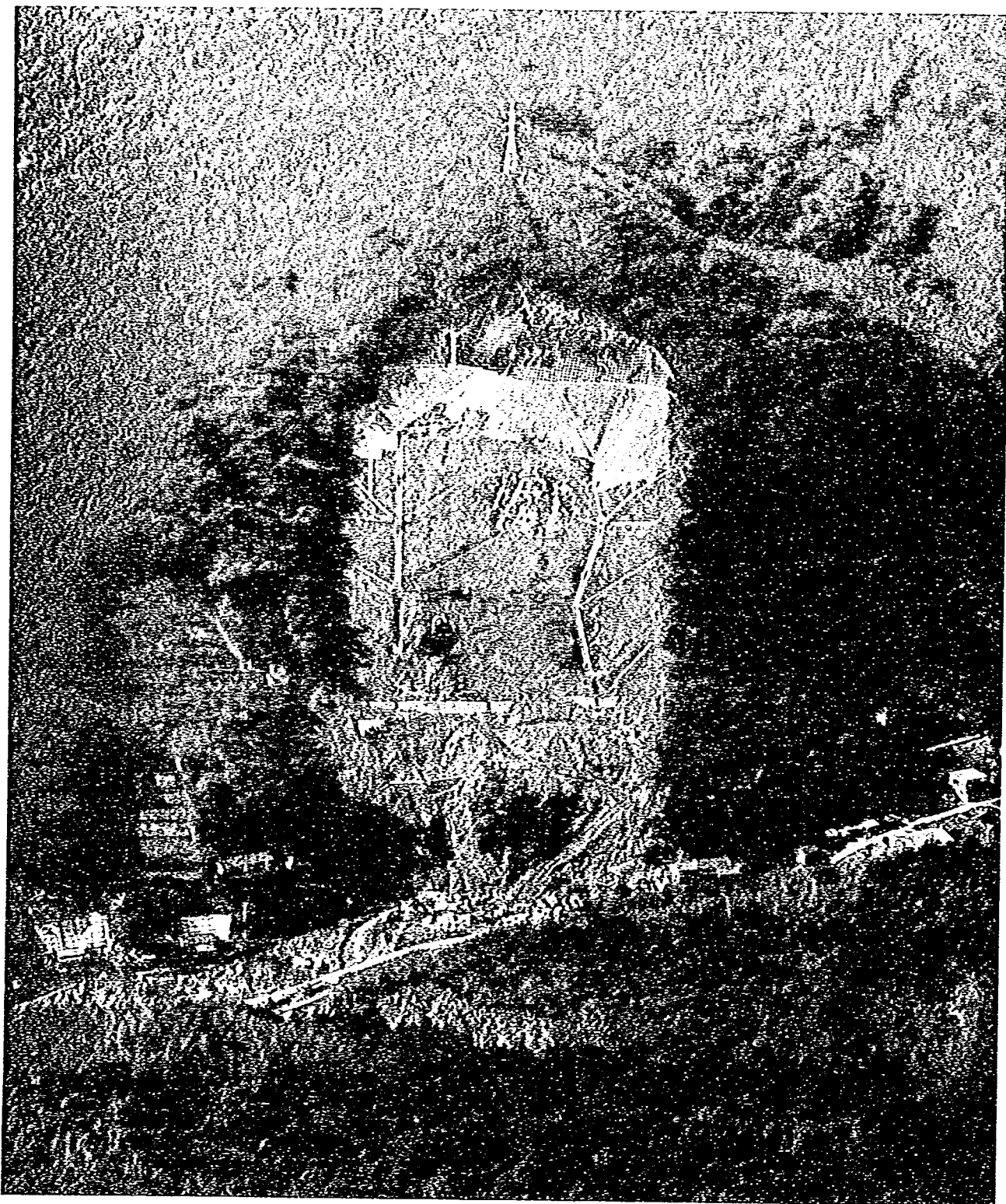


写真-18 復旧工事後

和田地すべり

1. 位置

奈良県吉野郡西吉野村和田屋那瀬

東経 135°44' 北緯 34°18'

2. 規模

長さ 約225m, 幅 約230m, 面積 約4.5ha

土砂量 約50万 m^3 (対策工計画面積 約6.5ha)

3. 被害

地すべりは1982年8月4日午前2時及び8時25分の2回にわたって発生した。押出した土砂は一級河川丹生（にゅう）川を閉塞させ、これによって家屋39戸、田畑5.6ha、道路1.1kmが浸水被害を受けた。しかし、地すべりの兆候が事前に把握され、適切な避難体制がとられたことで、人身事故が回避できたことは幸いであった。

4. 地質、メカニズムタンブ

当地すべりは三波川帯と秩父帯の境界付近に位置し、地質的には秩父帯の粘板岩層を主体として構成される。これらは構造作用により著しく破碎されている。また地質構造は走向N70°Eで北側に30°の傾斜を呈している。従って地すべり移動方向で見れば20°程度の流れ盤となっており、地すべりの発生しやすい地形・地質であったと言える。

地すべり発生前の8月1日午前0時～3日16時は台風とそれに続く低気圧により401.5mmの降雨を記録したが、この異常な前期降雨が地すべりの誘因になったと考えられる。なお、50万 m^3 の土砂は前述のごとく一度に滑ったものではなく、最初に下部のブロックが崩壊し、その後バランスを失った上部のブロックが滑り出したものと見られる。

5. 対策方法

河川断面確保、道路復元するためには排土の必要があることから排土工、法面整形を主体として、これによって $F_s=1.05$ まで10%向上させ、更に人家や河川、道路等保全対象の重要性を考慮して抑止杭によって $F_s=1.20$ を確保する。

対策工の内訳は次の通りである。

排土 24万 m^3 , 抑止杭 $\phi 267.4\text{mm} \times 50$ 本, 法面保護工2.5万 m^2

6. 現在の状況

対策工事は1982～1984年の3年間で約15億円かけて行われ、現在は安定している。

(文責：奈良県土木部砂防利水課 五味 武嗣)

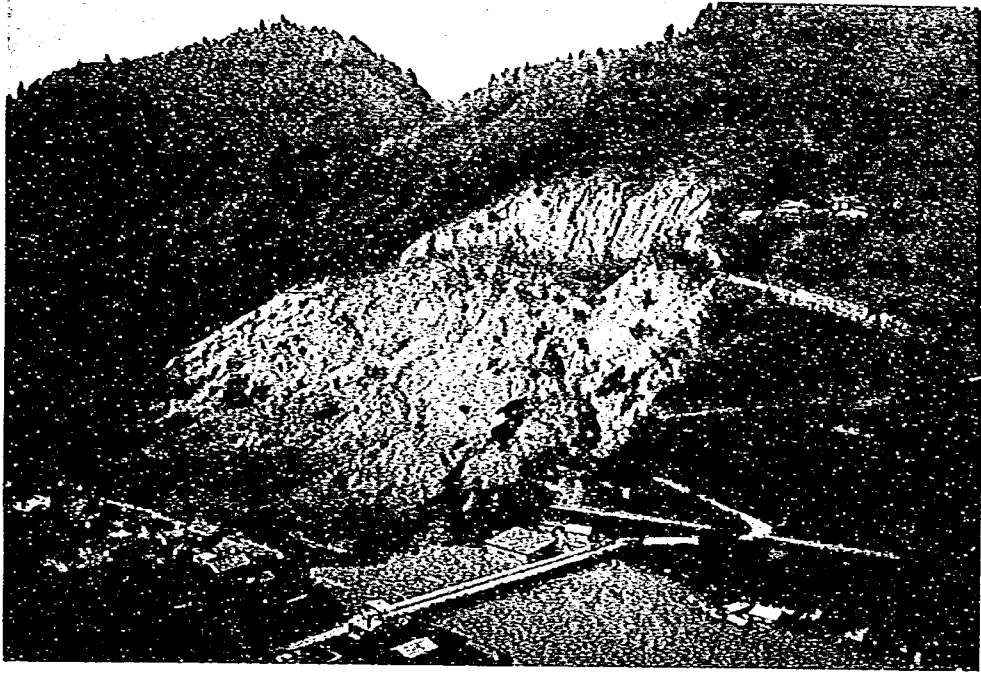


写真-19 崩壊直後

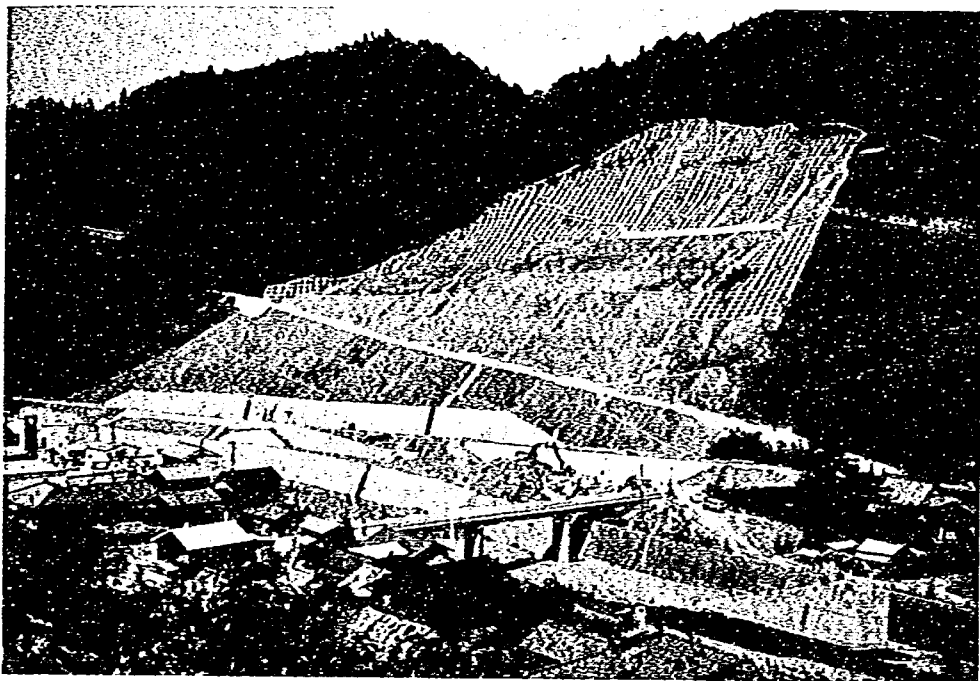


写真-20 復旧工事後

高田地すべり

1. 位置

千葉県鶴^{ちば}川^{けん}市^し高^{たか}田^だ

東経 140°03' 北緯 35°06'

2. 規模

長さ1000m, 幅200m, 深さ10～15m, 面積13ha

3. 被害

1952年3月25日に発生した地すべり滑動による被害は田畑山林13haが荒廃し, 市道約500m, 住家1戸, 非住家3棟, 橋梁1ヶ所が破壊した。1979年11月29日に同じ地域で再活動があり, この時の被害は畑山林9haが荒廃した。

4. 地質・メカニズムタイプ

地質は古第三紀の嶺岡層群の薙目(なぎめ)層の頁岩・砂岩, 新第三紀の高鶴(たかつる)層の砂岩頁岩互層, 古房(ふるぼう)層の頁岩, 蛇紋岩などの超苦鉄質岩類からなる。

地すべり滑動は過去の地すべり滑動によって生成された崩土の再活動で, 地すべり地斜面の上方から下方へ順次波及拡大するタイプである。

5. 対策工法

表流水・地下水の排除工が施されている。

6. 最近の状況

1952年と1979年に滑動した地区はほぼ安定し, 小康状態を保っているが, 隣接する東側斜面で, 1984年6月ごろから滑動が見られ, 長さ300m, 幅70m, 深さ5m, 面積1.7haの範囲が荒廃した。表面排水工を施した結果, 滑動は急速に鎮静化していた。

(文責: 千葉大学 古谷 尊彦)

最近発生した地すべり災害の
概要について

(資料編 昭和47年～61年)

ISSN 0386-5878
土研資料第2559号
昭和63年3月(1988年)
船崎昌継, 吉田克美

要 旨

本報告は怒田・八畝地すべりの今後の調査・対策のための資料として、昭和47年より61年にかけて、昭和44年建設省河砂発第47号通達に基づいて各都道府県が行なった建設省所管の地すべり規模、原因、地質等について整理するとともに、それらの中より特に著名な箇所について、地すべりの規模、被害の概要地形、地質、対策工法、および現在の状況をまとめた。

キーワード：怒田・八畝地すべり，災害報告，災害実態，発生
原因，通達

郵便はがき

305-□□

40円切手
をはって
下さい。

茨城県つくば市大字旭一番地

建設省土木研究所

砂防部地すべり研究室 御中

No. _____

No. _____

配布先氏名

配布先住所

○

土木研究所資料第2559号 部

上記のとおり受領しました。

所 属 (住所)

氏 名 印

○急傾斜地の崩壊等による被害状況の速報とその連絡体制等の整備について

〔昭和四四年七月一日 建設省河砂発第四七号〕
各都道府県土木部長あて 砂防部長

最近、各地における集中豪雨等により、多数の死者、家屋倒壊等の悲惨な災害が生じている現状にかんがみ、これらの災害が発生した場合においては、被害状況をすみやかに連絡するよう、従来からその都度関係通達が発せられているところであるが、今回、急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律（以下「法」という。）が成立、公布され、近く施行されることでもあり、かつ出水期でもあるので、今後は、急傾斜地の崩壊による被害等の状況はもちろん、同法にいう急傾斜地以外のいわゆるがけ崩れその他地すべり、土石流等によるものについても、ただちに本省へ報告するとともに、これらの連絡が十分行なわれるように、あらかじめこれら危険箇所については、関係諸機関（庁内防災関係部課、市町村、警察等）と連けいを密にし、別紙要領による連絡体制並びに警戒避難体制を整備、確立しておくよう、特段の配慮をお願いする。

参考 1

○土石災害による被害状況報告の提出について

昭和五九年八月一六日 建設省民衆第八号

各都道府県土木部長あて

建設省河砂発第五六号
建設省河砂発第二四号
建設省河砂発第二三号
建設省河砂発第二二號
建設省河砂発第二一號
建設省河砂発第二十號
建設省河砂発第十九號
建設省河砂発第十八號
建設省河砂発第十七號
建設省河砂発第十六號
建設省河砂発第十五號
建設省河砂発第十四號
建設省河砂発第十三號
建設省河砂発第十二號
建設省河砂発第十一號
建設省河砂発第十號
建設省河砂発第九號
建設省河砂発第八號
建設省河砂発第七號
建設省河砂発第六號
建設省河砂発第五號
建設省河砂発第四號
建設省河砂発第三號
建設省河砂発第二號
建設省河砂発第一號

土石流、地すべり、急傾斜地崩壊等の土石災害が発生した場合においては、これら災害の対策に万全を期するため、被害状況を適確に把握した上で連絡を行うよう従来から関係通達が発せられているところであるが、このたび災害報告（「土石流・土石崩落」及び「急傾斜、地すべり用」）を別紙の通り定めたので、今後は本通達の趣旨に鑑み、本省各担当部局に対し、各々速やかに報告されたい。

参考 2

